滿洲日報

發行人 [illegible] 編輯人 [illegible] 印刷人 木村武盛
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

國論の赴く所を確め 聖上の御下問に奉答

西園寺公けふ午後參內

【東京十三日發】重大なる時局に當面してゐる我國としては、權力これが打開のため努力してゐるが、この重大時局に關し各方面の意見を聽取し、之によつて元老としての自己の意見を定めこれを奏上する用務のため上京してゐた西園寺公は上京以來關係各方面の意見を聽取中であつたが、政府及び關係方面、國論の赴く所も大體明瞭となつたので、この意見を基礎として考慮した結果十四日午後參內 天皇陛下に拜謁の上奏上 御下問に奉答する事となつた

關東軍の出張所を長春に設置に決定

主任に和知參謀就任

關東軍司令部では新國家滿洲國が長春に首都を定め且つ國家建設匆々で警備力充實せず我軍に對して匪賊討伐の援助を依賴して居る關係上、新首都長春に軍の連絡機關をおき政府當路と臨時警備の打合せを行ふため、關東軍出張所を長春に設ける事に決定したが、出張所主任には總務課和知參謀が內定、軍司令部から臨時に人を派して緊密な連絡を執ることになつた【奉天電話】

天津憲兵狙擊事件

わが軍の機敏なる處置により この上擴大せぬ見込

【天津特電十三日發】塘沽における我兵狙擊事件は十三日拂曉驛附近巡邏中突如我憲兵を狙擊した支那兵が同驛構內に逃走せんとするので我兵これを追跡中、又復二名の支那兵現れ我兵に抵抗した、この時守備隊より百米離れた踏切附近において銃聲聞こゆるや、一名の支那兵は直に逃走した、我兵は他の一名と格鬪中盲彈に當り斃れた、銃聲を聞き日本衞兵司令現場に驅つけ漸く無事なるを得た、支那兵の所屬部隊は不明、右に關し目下支那側に抗議中なるが、何等かの間違ひから發生せる事件らしくこれ以上擴大する事はあるまいと觀られてゐる

安保大將歸朝

【上海十三日發】安保大將は明朝七時半龍田丸で當地發歸朝するので本日正午出雲艦上で野村司令長官、白川大將、重光公使、村井總領事、松岡洋右氏等は午餐會を開いた

上海御差遣の兩武官出發

【東京十三日發】畏き邊より上海事件に出動の陸軍部隊に御差遣の町尻量基、海軍部隊に御差遣の出光萬平兩侍從武官は十三日午後九時二十五分東京驛發出發したが、十四日神戸出帆の龍田丸で上海に赴き白川軍司令官、野村司令長官に夫々兩陛下の御慰問聖旨並に令旨及び御紋章入り煙草、酒肴料等恩賜品を傳達の上、町尻武官は約一週間、出光武官は約二週間に亘つて現地の情況を視察し歸京復命する筈

上海市長後任に親日の殷氏有力

財界の要求を反映

【上海十三日發】吳鐵城市長辭意表明と共に後任市長は各方面から注視の的となつてゐるが、確實な方面では殷汝耕が最も有力だといはれてゐる、右は殆ど行詰つた日支紛爭の解決促進のため吳鐵城に詰腹を切らせ、日本人と關係深い殷汝耕を持つて來て當面の問題解決を急がしめんとする實業家銀行家の要求を反映したものと觀られてゐる

軍司令部將士が質素な宿舍入り

軍司令官以下滿足

關東軍司令部の幕僚幹部將士は事變以來附屬地瀋陽館を宿舍として起居してゐたが軍麾下の將卒が前線の曠野に跋扈してあらゆる辛酸をなめてゐる今日市中の宿舍において疊の上で起居することは軍幹部の本意とせぬところもあつて、適當な宿營の家屋を物色してゐたが、此程商埠地にて適當な空家數軒を物色修理の上本庄軍司令官以下總務、作戰(第一課)諜報(第二課)副官部等が適宜部署を定めて移ることゝなり、既に第二課の一部は十三日新宿舍に移轉したこれらの新宿舍は何れも炊事夫を置いたのみで殺風景を極めてゐるが前線の戰地に匪賊と酷寒とに鬪つてゐる麾下の將士を思ひ浮べるにふさはしい宿營の地だと本庄軍司令官以下以前の宿舍にも增して悅んでゐる【奉天電話】

上海事件交渉前途

親日派により上海復興

抗日を繼續し得ぬ國內事情

(一)

上海事變も十九路軍は敗走又敗走、遂に租界外廿キロは愚、約四十キロ附近迄も潰走し、勇敢なる吾皇軍の最後的武力行使に據つて茲に租界平和の兆しは內外人を問はず均しく一安心させ、三月三日の吾停戰聲明となつて現れるに至つた。

斯くて一部外人の懸念となつてゐた皇軍の戰鬪行爲は、原則的範圍を一歩も出でず一段落、今日の日程は專ら外交々渉に其中心點が移り、緊迫の意向に基き現地上海において關係諸國の圓卓會議開催と迄進み、多年未解決の懸案となれる一部重要問題をも含めて事變の政治的解決への第一歩を踏出したが、緊迫の意向によつて行はれんとする此圓卓會議すら否定し兼まじき支那側の態度は、新たな國際都市上海の前途に、一抹の陰影を投げかけてゐる。

(二)

事態を正視し得ざる支那人並に一部外人間では、今にも兩國の宣戰布告が爆發するかの如く取沙汰されたが、遂にそれは一つの杞憂として過去の事になつた。之は日支兩國否東亞のために喜ぶべき最も大きなものである。日本は元々在留民の現地保護行爲であるから宣戰を布告する筈がない。所が一方支那はどうか、蔣介石を始めとし汪精衞、孫科、陳友仁、吳鐵城等々の代表者連中が公然と對日戰を云々する。蔣直系部隊の一部が十九路軍に混じつて前線に立つ。張學良すらが日本軍を上海から驅逐せよと氣焰をつける。國內左翼分子の排日熱、排日宣傳煽動は一氣に沸騰した。

それにも拘らず、遂に十九路軍以外には飛火しなかつたのだ。それの重要原因とも見るべきものに左の如きものがある。

一、排日民衆運動に因つて被る在留日本人を保護すべき正當なる自衞權發動である以上、之を直ちに日本の侵略行爲であり、不戰條約に違反するものとして、國交斷絕――宣戰布告とすべき筋合のものではない

二、終始他力本願的暫引をなさんとする支那は、賴みにしてゐたアメリカが案外に積極的態度を示さず、斯くては自身の經濟的力を以つてしては到底對日戰を開始し繼續し得るものではない

三、事變直前の公債暴落に因る國內金融恐慌の結果戰債見込なき事は勿論、必要程度の戰備金支出すら全く不可能であつた

四、恐るべき共產軍並に全國に普遍化せる反國民政府情勢を以つてしては、擧國一致の對外戰はおろか、不可避的に內亂――革命戰爭にすら轉化し兼れない決定的危機をはらんでゐると

五、世界經濟危機を根本原因として表面化せる、各群小軍閥の地方的獨立傾向は國民政府をして、一致對外の可能性がなかつた

六、中央よりの軍費未拂、地方省政府の財政的破產は軍隊の兵亂可能性を著しく強化してをり、統制を絕對的條件とする對外戰が不可能であつた

張發奎は對日戰を口實に北上して湖南省の地盤をねらひ、馮玉祥も亦事變を口實として江西、安徽二省を奪取せんとする氣配を見せ、武漢三鎭は共產軍のため包圍され、韓復榘亦河北奪取に策動し、斯かる四圍の諸情勢を以てしては逆立ちしても對外戰をなし得るものではない、而してこれらの諸條件は危機にはらんでゐた對日抗爭を意識的、無意識的に律してゐたばかりでなく、現在直面せる外交交渉に就いてもこれを如何に結着せしめるかの强力な中心的力となつてゐる事は見逃せないものである。

(三)

一時停戰の必然的限界に到達し今正に外交々渉は開始されんとしてゐるが、これが如何樣に進捗し如何に結末――解決されるかを豫斷する事は極めて難しい、從來「日本軍に抵抗せよ!」と異口同音に述べてゐた手前もあり、極度に日本軍の領土侵略なりとて昂奮してゐる民衆の反對を恐れて、政府首腦部の何れもが容易に腰を上げず、比較的日本から好意を有たれてゐる居正等の山西派を擔ぎ出して其衝に當らしめるのだとはいはれてゐる。

各方面の意見主張に據れば、結局復興上海の市長、市政府、各首腦人物は成るべく親日的傾向を有する者によつて形成されるであらうし、又そうでなければなるまいと觀てゐる。だが然し、最重要問題は此外に在る、それは如何なる人物、如何なる組織に據つて今後の復興上海の行政が行はれやうとも、一般から最も難點でありながら最も簡單に要求され、又今後も支那に絕對に要求されるであらう民衆の排日運動取締りであらう。

蘇州河を一步佛英租界內に入れて見よ、そこには恐るべき底力をもつ執拗な排日運動は一刻も止まる所なく續けられてゐる。佛租界並に共同租界內の大通りで白晝頻々として邦人通行者が暴民に襲撃されてゐるのは、一體何を物語るものか?、四日午後七時ごろから同十時過ぎまで租界內目拔きの街上で行はれた狂氣染た排日戰爆竹祭りを傍觀せざるを得なかつた事實は、疑ひもなく左程簡單には民衆運動を根絕し得ない事を示してゐるものではないか?、特に無警察狀態に近い南市一帶での激越なる民衆煽動をなす左翼學生達の結實を如何にして刈り取るかは、動もすれば今日の如き惡條件下では由々しき重大問題を惹起する恐れが多分にある。

有力なる人物と强力な行政機關によつて行はれる、正しき民衆指導こそが、今後の中心點であるが果して從前に比し圓滑に行はれ得るや否かは全く未知數だ(三月十日上海にて日森特派員)

上海戰歿將士の慰靈祭盛儀

居留民約八千名會葬

【上海十三日發】上海派遣軍戰歿將士林大八少將以下五百餘名の招魂慰靈祭は午後一時より中部小學校にて植田〇團長、下元〇〇團長が齋主となり神佛兩式で盛大に擧行、安保大將、重光公使、野村第三艦隊司令長官、村井總領事、松岡洋右氏その他居留民約八千名參列盛儀を極めた

戰すんだ上海は今後が面倒

增田大汽專務歸任談

上海に出動中の我が軍部の慰問並に戰火のもと第一線に働く支店員一同の勞をねぎらふ意味で大連汽船本社では專務增田義男氏、同社員水地慶治の兩氏を代表として慰安慰問のため上海に送つたが、十三日入港大連丸にて恙なく歸任增田專務は船中語る

今度行つて見て感じた事は戰爭はどうやら一段落だが本當のゴタゴタはこれから非道いなあと思つた、吳淞路邊りの我が軍の統治下にあつては日本人が大いに氣焰が上るが、一步南京路、蘇州路邊に出たら危險極まりない、自分の行つてゐる間でも數名瀕死の目にあはされたさうだ自分の友人なぞ何の氣なしに南京路に顏を出したら外人に

注意され たと云ふ事だ、短い時日だから詳細には見て來れなかつたが、江灣鎭から閘北にかけて戰跡を廻つた、目下警備中だがその廢墟然とした區域の廣いのには驚いた、舊大連市位の範圍が或ひは碎かれ或は燒かれてゐるのだ 感心したのは時局委員會の人達の活動ぶりで、これは本氣にやつてゐた、外人連へのニュースの提供なぞも一手に引受け全く國家の爲にと云ふ觀念で日本人クラブに陣取つて仕事をしてゐた、大汽だけの問題では無いが今後の上海における日本の立場は仲々むづかしいよ、その意味から大汽でも上海に對しては考へ方を變へねばならぬと思ふ、話はもどるが

戰跡視察 中支那側の塹壕の中に色々遺棄されたトランプやマージャンや菓子の類を支那人が盛んに漁つてゐたが、餘り見好い圖では無かつた、そして更に感じたのは自分も一寸軍部を慰問の爲訪問したがあゝ多忙なところに一々面會なぞをして慰問をのべるといふのは反つてお氣の毒だと思つた程軍部は忙がしい目を見てゐる樣だつた

安東の建國祝賀行列

安東では十一日小雪混りの細雨を衝いて建國祝賀行列が市中を練り歩いた【寫眞は安東驛前に於ける[illegible]】

戰の跡は無殘

上海慰問の松村師歸る

[illegible]遠寺住職松村[illegible]師は同宗要望を擔ひ上海のわが軍部宗信徒の慰問の爲め赴滬中であつたが、十三日入港大連丸にて歸連し語る

何と申して好いかまあお氣の毒だと云ふより仕方ないでせう戰爭のあとと云ふものは無殘なものです、同宗の人達の心からの慰問品を持つて行つたが非常に喜ばれた、歸りには青島で一寸上海の感想を講演したが皆熱心に聞いてくれました

阿南侍從武官南下

【チチハル特電十三日發】阿南侍從武官は十二日午後九時チチハルに到着し本日鈴木〇團長以下將士に聖旨令旨の傳達式を嚴かに擧行、四洮鐵道經由奉天に向け南下した

壽府で共產黨示威運動

【ジュネーヴ十二日發】本日正午當地の產業區に五、六十名の女を交へた三百餘名の共產黨員は警官隊の嚴戒裡に示威運動を行つたが右團體は「支那から手を引け」又勞農聯邦の日本に對する態度を非難し「日本の攻擊を防げ」等と大書した旗を擔ぎ廻つたが大した騷ぎも起らず終了した

勳章親授式

【東京十三日發】天皇陛下には十四日午前十時半鳳凰の間に出御、犬養總裁、下條賞勳局總裁侍立の上勳章親授式を行はせられる事となつた

行政裁判所長官正三位勳二等 清水澄
第一艦隊司令長官兼聯合艦隊司令長官海軍大將正四位勳二等功五級 小林躋造
叙勳一等授瑞寶章(各通)
騎兵監陸軍中將從四位勳三等功五級 柳川平助
東京商大教授法學博士 上田貞次郎
會計檢查院第二部長正四位勳三等 岡今朝雄
特命全權大使(ブラジル)正四位勳三等 林久治郎
叙勳二等授瑞寶章(各通)

日本領事館前で群衆が排日デモ

十二日シカゴ市で

【シカゴ十二日發】本日當地ミシガン通りシカゴ・トリビューン社ビルディング內日本領事館前に約七百の群衆押かけ盛んにアヂ演說を行つたが、急報により警官隊出動して群衆を追散らさんとしたが群衆中には抵抗する者あり警官隊長以下四名負傷、群衆も警官のオートバイにかりたてられて負傷者六名を出し外に六名逮捕された、何しろ目拔の場所とて一時は大騷ぎであつた、右は上海附近占據に對する抗議的目的で行はれたものであると

【シカゴ十二日發】本日當地日本領事館前に約七百の群衆押寄せ排日デモを行ひ阻止せんとした警官隊と衝突し警官側四名群衆側六名の負傷者を出し外に六名は逮捕された

政友會の對議會策

正、副議長はじめ各委員長は全部獨占するに決定

【東京十三日發】政友會では臨時議會を目前に控へ種々對策を考究してゐるが、絕對多數を得た事であるから正副議長以下常任委員長特別委員長は全部獨占し數で押切る方針で議長以下の人選に就いては寄々協議を進めてゐるが、議長は秋田清氏最も有力で副議長は植原悅二郎氏、山口義一氏中から決定するのではないかと見られ、豫算委員長は山崎達之輔、大口喜六兩氏有力視されて居る

徵兵檢查期間を一ヶ月延長決定

時局で軍醫不足の爲

【東京十三日發】時局のため軍醫が手不足となつたので陸軍省は徵兵檢查期間の終期を例年より一ヶ月延長し八月末迄に終る事とし、その間に軍醫を融通して不足を補ふ事となり十四日陸軍省令で公布した、この結果或聯隊區は徵兵檢查日割を根本的に變化せねばならぬものも出來、檢查期間延長に伴ひ抽籤執行期日幹部候補生出願期日等も順次延長される譯である

預金部の手許逼迫

短期資金回收

【東京十三日發】大藏省預金部は相亞ぐ軍事公債引受けにて手許逼迫して來たため各特殊銀行に放出してゐた短期資金の回收を要求してゐる、卽ち現在の貸附は興銀一千七百萬圓、北海道拓殖四百萬圓、東拓三百萬圓 東京市二百萬圓合計二千六百萬圓に達してをり大藏省は各方面と折衝の結果、大體回收の承認を得た模樣である

貴族院に諒解を求む

重要議案につき

【東京十三日發】政府は臨時議會も切迫したので貴族院に對し諒解を求むるため十四日正午首相官邸に貴族院各派交涉員を招き臨時議會に提案する滿洲上海兩事件費の說明並に金兌換停止に關する緊急勅令その他について犬養首相より說明諒解を求むる筈であるが、更に十五日午後四時半より藏相官邸に、十六日正午より陸相官邸に同樣招待し、大角、荒木兩相より說明諒解を求むる事となつて居る

大山郁夫氏來十七日渡米

【東京十三日發】大山郁夫氏は旅券が出たので愈々十七日午後三時橫濱出帆の春洋丸でアメリカへ旅立つ事になつた、十二日には同氏の送別會が勞農黨、早大卒業生を中心に行はれたが、無產黨ファッショ化の折からとて猛烈な理論鬪爭が行はれた

私設會社支拂停止許可案

【ストックホルム十二日發】スエーデン首相エックマン氏は十三日夜臨時議會を開きクロイゲル社に債權者の殺到を豫防するため私設會社支拂停止許可案を提出するに決した、この案はクロイゲル氏の自殺前より準備されありしもので自殺の原因が奈邊にあるや未知される、なほ政府は國外にある各銀行に取立にも猶豫方を依賴した

【ストックホルム十二日發】燐寸會社取締役フエランダー氏はクロイゲル氏の死を聞き驚愕の餘り卒倒して逝去した、會社ではク氏の實際につき左の如く語る

クロイゲル氏は過勞から病み附いてニューヨークに行つた際既に神經衰弱になつてゐた模樣である

產銅額制限

【ニューヨーク十二日發】世界主要產銅會社代表は會議の結果產銅額を來年半迄に二割減產する事に意見一致し又更に二割六分五厘の[illegible]この結果每月の世界產銅額は約七萬噸以下となる筈である

哈市北方鮮人千名兵匪のために危險

多門部隊討伐に出動

【ハルビン十三日發】ハルビンの北方八里方面の鮮人一千名は匪賊のため生命財產危殆に瀕したので多門〇團〇隊は三十臺のトラックに分乘して出動兵匪を徹底的討伐中である

【ハルビン十三日發】大島〇隊は十三日午前八時賓縣方面の匪賊討伐のため山砲〇門を援へトラック三〇臺に分乘して當地より出動した

滿洲國政府理解し鮮人の發展は可能

但し、鮮人増長の噂さは遺憾　宇垣朝鮮總督語る

【京城特電十二日發】過般臨時中樞院會議を開催した際、滿洲、上海事件について説明報告し且つ時局に關聯して議官各位の意見を徴したが、相當傾聽に値し今後の施政上大いに參考さなるべきものがあつたが、なほこれ等實況を見てそれに基く意見を聽くことの必要を感じたので議官を

滿洲方面 及び間島方面に各三名宛出張させることにした、上海事件は豫期してゐた點まで支那軍を撤退させることを得たのであるからこれで一段落を告げた譯であるが、問題が問題であるから此の解決は今後相當長引くものと思ふ、滿洲新國家も愈々成立したが然し單に新しい國が生れたから祝福するといふのではなく、新政權が所謂軍閥の苛斂誅求から脱して

民意民福 を主眼とすることを歡迎するものであつて、獨り滿蒙のみならず支那四百餘州全部が今日の狀態から脱退し平和の樂土でありたいと考へる、朝鮮人歸化權問題等については法律的にどうなるのか今研究させてゐるがすべては新國家の基礎確立後の問題である、尙最近聞くところによれば奉天省長から東邊各縣長に對して在滿朝鮮人の待遇を改め特別便法を以て朝鮮人に不利なものは總てこれを廢止する樣にとの通牒を發したとのことであるから、今後の在滿朝鮮人は從來と違つて餘程よくなることゝ思ふが、然し最近滿洲及び間島に在住する

朝鮮同胞 が増長して來たといふ噂を聞かされる、今日まで得て來た同情と共鳴を冷却さす恐れがないとも限らぬから大に考へるべきことだと思ふ、勿論帝國の國威に信頼するといふことはよいがその威信を鼻にかけることはよくない（宇垣朝鮮總督談）

旅順民政署の整理

今回の行政整理に伴ひ退職者を出す旅順民政署員は十五日以後發表される豫定にて人員十二名と見られてゐる、卽ち屬二名、技手一名雇員六名の他稅務吏二名が含まれてゐる模樣である、目下噂に上つてゐる者は三級古參の佐藤地方主任、四級の中元庶務主任を筆頭に熊田技手、庶務課雇員では片山成紀、後藤龍光、龜井利雄、財務課では諸良哲善、富山休三、山本益藏の六氏、稅務吏では池山鐵也、時任節、日浦政一の三氏等に對しては旣に内命を發したと傳へられてゐる

滿洲國の借款問題

具體化迄に時日を要す

新國家の借款問題につき財政總長熙洽氏は語る

借款に就ては目下協議中だが具體的となると未だ研究すべき困難な點あり、内部的にも未だ議が纏まらず實行されるにしても相當先の事だらう【長春電話】

借款額は二千萬圓

十三日長春より歸奉した臧式毅氏側近者の洩らす所によれば滿洲國政府にては當面の問題たる新國家の各種建設に必要なる經費を某國より借款することに略決定し居りその額は二千萬圓で條件等は未定である【奉天電話】

執政府の侍從武官金卓氏

今回滿洲國執政府の侍從武官に任官した金卓氏は號を伯公といひ當地の紳商王貴臣氏の女婿で本年三十七歲奉天省撫順縣の產にして少壯北京に遊學し陸軍法政學堂を卒業し陸軍中將となり山東にて膠東護軍司令、二七方面軍督戰司令等に歷任し爾來張海鵬等の帷幄に參じて新國家建設のため東奔西走屢々當地にも來往してゐたが今回執政の信任を受けて侍從武官の要職に就いた譯である、同氏夫人王福榮女史は普蘭店公學堂、旅順師範學堂出身の才媛にして本年廿七歲、寫眞は金卓氏【普蘭店電話】

臧式毅氏は今後省長事務に專心

民政總長事務は次長が代行

十二日朝長春より歸奉せる滿洲國民政部總長臧式毅氏は事變以來の心勞と目出たく建國式を終了した安心とで既に疲勞を覺え歸宅早々省政府一、二の要人と會見した後は、一切の面會を謝絶して寢室に入り、日曜日を幸ひ終日充分の安眠をとつたが、臧氏は今後主として奉天省長としての職務に專心して民政部總長としての仕事は民政部次長葆康氏に代行せしむる筈で十四日執政府において開かるゝ滿洲國首腦者重要會議にも、葆康氏が總長を代理して出席することになつてゐる【奉天電話】

執政の令弟等東京發長春へ

【東京特電十三日發】新國家の執政に推戴された溥儀氏の令弟溥傑氏及び執政夫人の令弟は執政就任の喜びのため十三日午後七時半東京發列車で長春へ赴く事となつた

避難鮮人兒童の夜學校

鳳凰城における各地よりの避難鮮人の收容、救濟は朝鮮人會にて引受けてゐるが、今やその數六百を突破し到底鮮人會の力のみでは支へがたきに立ち至つたので別に避難鮮人救濟會なるものを組織し北里警部補を會長に推し種々救濟の方法を講じて居るが、此等避難鮮人の中には多數の兒童あり、就學も出來ぬ狀態にあつたので避難兒童敎育のため夜學校を鳳凰塾において開始した、敎師は六名で男女兒童九十二名を二學級にわかち毎夜六時半より八時半迄授業を行つてゐるが本月中に閉校の豫定である、寫眞は鳳凰塾前庭における夜學校男女兒童【鳳凰城電話】

芳澤外相に建言

日支時局收拾に關する阪谷芳郎男の書柬

日支事變に關し阪谷芳郎男は本月上旬、個人として芳澤外相に對し左の意味の意見書柬を送つた

（1）

今回の滿洲事件は、固より支那側の挑發と多年の排日侮日に原因し、事件の内容と其後始末に就いては中々容易ならぬものあり、わが出先としては實に大問題に撞着したるものと信ず、勿論今次の滿洲建國事業は、內實邦人の識慮を提供したるものあるにせよ、形式は民族自決主義に基き彼等自身の政治組織を建立したるものなれば、何人と雖も正面よりその民族運動を阻止すべき理由なく、今日の成行は寧ろ當然の發展と觀察さる、此間わが日本の根本方針を決定し、滿洲の政治作業がよくこの方針に照し案畫すべきである、日本が新滿洲國に直接支配權を行使するが如き何等の慾望を有せざるは、固より説明を要せざるも、滿洲全局が永く平和と安全を維持し、門戶開放の原則に基き內外人の利害を調整し、以て凡ゆる不祥事の再發を防止するが爲めには至急政治的の考慮を加味せらるゝやう閣下の周到なる御留意を願ひたい

（2）

次に滿洲國の出現は旣に事實の問題にて、之に對しては、第一に支那本部の形勢如何に成り行くべきか、第二に國際上、殊に九國條約の文面解釋に如何なる疑義を生ずべきか、第三、滿洲現實の事務的關係を如何に處理すべきか等の諸問題は、特に研究を要するにつき今後國際政治上に發揮せらるゝ閣下の經腕を期待するものである

（3）

惟ふに滿蒙の事態は、大局において日支條約締結當時の根本精神たる極東の平和的發達に一歩乃至數歩を進めたるものにして、この發展に關與したる日本の行動も亦何等非難せらるべきにあらず、否日本は極東民族の自主的發展のために寧ろ他動的犧牲を强られたるものと解せざるを得ぬ能はずとす

（4）

次に上海事件が支那側軍隊の潰走に依り漸く局面打開の機運に向つたるは喜ばしき成行にして、只支那の極端なる排日、侮日に對し國際聯盟其他に提示せらるゝ要旨內容も時宜に適せるものとして、滿幅の贊意を吝まざるところ、上海事件の終局的解決は居留民保護の目的にして何等意圖なく、寧ろ事實は上海を運命を擔うて支那軍の侵迫したるものにして、その結果は日本一國の負擔と犧牲に歸するにあらずして列國共同の利益を防護したるものと申さざる能はず、されば國際的犧牲の前には他の如何なる枝葉末節の過失の如きも論ずるに足らざるものと信ず

（5）

上海事件解決の前提として滿蒙と異り、支那本部に何等的地位を要望するの意思なく

在滿鮮人關係の經費は二百萬圓

朝鮮總督府追加豫算に計上

【京城特電十二日發】滿洲國における朝鮮總督府の諸施設方針について今井田總監は語る

滿洲新國家も愈々成立したが總督府の滿洲出張所は來る七年度から設置することに決定してゐる、果してどの程度の規模によるかは未定であるが、何分事務量が相當多いので自然これによつて大きなものになるだらうと思ふ、在滿朝鮮人に關する經費は大體二百萬圓前後で他の分と共に臨時議會に追加豫算として要求することになつてゐる、大體原案通り通過するものと思はれる、豫算の審議が五月頃となるので新規事業は後れるのは已むを得ない、滿洲における朝鮮人自衞團の問題は新國家の方針に從ふ外はないことであらう

鮮人を保護せよ

奉天省政府から訓令

安東市警察署では奉天省政府から左記の訓令に接したので八日管下各警察機關に對し遵守するやう傳令した

奉天省は朝鮮と境し交通頻繁なり、加ふるに歷史的關係及び人情風俗最も密接なるものあり、殊に近年來朝鮮人の本省に移住し農工商業を經營するもの相次ぎ、東邊各縣最も多數なり、そ

新政府の中堅組千二百名の詮衡

相當の時日を要す

滿洲國政府は執政就任以來連日國務會議を開催して國家建設に直面せる重要政務の打合せに奔命となつてゐるが既に國務總理以下首腦部は任命配列され、目下各院各部の中堅組局長級以下事務官、縣長（我國の部長に當る）等の總數凡そ千二百名に亘り各部提出の原案について詮衡を加へられてゐる、

日本の精華

瓦房店　臨覺王日劍

◇上海附近廟行鎭で點火した爆彈を全身に纏ひつけ奧行四米突ある敵の鐵條網の眞唯中に飛び込み文字通り粉骨碎身護國の鬼業を發揮せる江下、北川、作江の三勇士が勇猛壯烈なる爆裂忠死こそ世にも珍しき純日本國民性の死花である。

◇一死以て君國に殉ずる忠勇義烈、廣い世界の長い歷史に類例のない未曾有の戰死を遂げた威力は野砲彈四百發を用ひて爆破した力に等しい效果で、堅壘を屠る犧牲の忠死を敢行した三勇士は朝日に香ふ山櫻花たる日本軍人の精神を代表して長へに生きる正義光明の輝ける華である。

◇三勇士の悲壯極まる行動は日本國の威神力を顯彰し、正義の軍の無敵の力を顯發したもので、これ正しく一殺多生の眞理を目前に顯示した菩薩行に外ならぬ日本武士の尊王愛國心の熱情それが團結し結晶した意氣精神の緊張から發露する剛直勇健の報恩力が國民の精華として咲出たのだ。

◇アメリカなどが全艦隊の幾百艘を太平洋上に集めて日本を剿滅するなど用意して毒瓦斯など
と戯法螺を吹いても、日本人の

學術振興費を寄附

【東京十三日發】豫て味の素本舗鈴木三郎助氏は文部省に對し學術振興費として三十萬圓寄附を申し出でてゐたが、學士院に寄附する事となり十二日同院定例總會は正式に寄附受諾を決定した同院は近く賞金として優秀な研究に分割交附する筈

磁性を帶びた合金を發見

【東京十二日發】東京帝國大學理學部敎授三島博士はニッケル鋼にアルミニュームを配合し强度の磁性を帶びた合金を發明した、右は

チチハル旅館視察者で滿員

錦州の建國大祝賀

赤十字救護班總人員五百餘名

事變發生以來三月迄日本赤十字社の救護班は十八班に達し滿洲、朝鮮、廣島、東京の各衞戍病院及び患者輸送船又は吳、佐世保、橫須賀、舞鶴の各海軍病院へ派遣され、其救護人員は五百餘名に達した

竹中滿鐵理事上京用務

滿鐵竹中理事は豫定の如く十三日朝着京朝鮮經由東上したが、着京後は先發の首藤理事、大垣主計課長等と打合せの上主として大藏、拓務兩省並に大株主方面に對する資金關係の重要用務に當る筈

英のジ博士死去

【ロンドン十一日發】イギリスの博物學者で特に昆蟲學者として世界的なジエームスジョンジョイセイ氏は本日死去した、享年六十二歲、氏は昆蟲蒐集のため印度、支那、日本、歐米其他を漫遊し四十ケ年を費して特に蝶と蛾の標本百五十萬種を作りサレイ縣ウイトレイ博物館に保存されてゐるが其の標本全部の時價は百五十萬圓に上ると

人事

▲増田義男氏（大石專務）十三日入港大連丸にて來連
▲永地慶治氏（同社員）同上
▲松村譽顯氏（大連寺住職）同上

大觀小觀

日本が逸早く滿洲國を承認するに何の不思議があるべき筈はなく▲但し地方政權としてこれを承認するのに滿洲國側として多少の不滿あらんも、これは列國との條約關係尊重の意味において已むを得ず▲日本が滿蒙の門戶開放、機會均等に忠實なるこれを完全なる獨立國家として承認するのはこれに依つても立證されん

上海事変余聞

甲板で拾つた話

三等運轉士Aと事務員Bの對話

騷擾の地上海を遠く背後に殘し〇〇丸は船首に白浪を嚙んで滑るやうに進む。斜に張つたロープは霜解けに濡れてシットリと重く垂れ下り、滴が朝陽を受けてダイヤモンドのやうにキラ／＼と輝く。死線を越え、危地を脫した避難の人々は疲れと安心にまだ眠りから覺めぬ。

靜かな朝の空氣を搖り動かすやうに靴音がコト！コト！と響いてブリッヂの下から長い人影が甲板へ動いて行く。當直を終つた三等運轉士のAが、がつしりした體軀を稍反り氣味に裕然と步いて行くのだ。とコトリと微な音がして船室の扉が開いた………

「お早う」

事務員のBが擧手しながら室から出て來た。

A『ヤアお早う、今度は驚いたらう』

B『此の船へ初めて來て直ぐ此の事ですからね、彼奴等の暴虐振りはどうです。僕も銃を持つて飛び出したくなりました。』

A『誰だつて興奮するよ』

B『吳淞を通過する時は心配しました』

A『眞實に心細かつたね』

B『暗に紛れてといふ處です

（寫眞）

A『だが排日の度に何時でも荷役に困らせられるんだ、何しろ苦力が寄りつかないからね』

B『僕等迄で荷物を捌くなんて考へて居なかつたんですからね、これには驚きました』

A『これも御國の爲めだ』

B『あの眞劍な日本義勇軍の人々を見ては我々もじつとしてゐられなくなります』

A『然し事務長はえらい元氣だつたね』

B『何しろ先登になつて荷物を擔いだのだからね』

A『今朝はすつかり參つてるだらう』

B『どうして／＼僕よりも元氣ですよ』

A『さう言へば君も元氣が良いな、だが肩が痛いだらう』

B『何ともありませんよこの通りです』

と肩を叩いて見せる。

A『負け惜しみをいふなよ』

B『ほんとですよ』

A『ぢや肩を見せろ』

痩せ我慢と見たAは躍起い半分に、と云つて二人は船室へ入つた。

シャツの下からあらはれたBの肩には何の異狀も無いが、長方形の白布が二三枚貼つてあつた。

A『こりや何だい？』

B『ハッハッヘとう／＼見つかつた、事務長の元氣の素ですよ』

A『ものは何だい』

Bが笑ひながらポケットから出した小函には表に黑地に白く「妙布」と書いてあつた。

A『なんだ「妙布」か、僕も學生時代にはよく使つたよ。懷しい作業のあつた日には寢る前に貼つたものだ』

B『このお蔭で昨晩はよく眠れたし、今朝は元氣恢復して何ともいへない佳い氣持です』

Aは學生々活を懷しむやうな顏で小函を眺めてゐたが………

A『君のかくれたる內助者かね、ハ、ハ………』

と朗かに笑ふのであつた。そして實際妙布に限る。僕が貳年船の甲板で滑つて轉んで腰をひどく打た時妙布で癒つたが、その效果には船醫も驚いてゐたよ。そんなわけで僕は僕も「妙布」黨の一人なのだ』

袖の金筋を朝陽に光らせてコトリコトリと去つて行くA運轉士の後姿を、Bは會心の笑を浮べて見送つた。

一般に塗布藥や塗擦劑は皮膚から吸收せられることが少く大部分空氣中に發散せられるから、期待する程の效果は無く、大概一時揮への氣休めに過ぎないものが多いのでありますが、『妙布』はこれ等と異り皮膚に密着して剝れないから長時間持續的に患部に作用し、且つ罹病な血管末端の刺戟のみでなく中樞神經に迄生理的に刺戟を及ぼしますから、血行、榮養、分泌等の各神經の相反的活動に依て患部を迅速に常態に恢復せしめ、更に身體各部に好影響を與へます、故に疲勞恢復藥として、は勿論ですが疲勞防止藥として登山、劍術、スポーツの前等に用ひるならば身心のコンデイションを大へん好くすることが出來るのであります。

妙布は…肩腰のコリ、打身、神經痛、リヨウマチス、乳のコリ、其他一般の痛みにも卓效があり、定價は二十錢、三十錢、五十錢、一圓で全國各地の藥店で販賣されてゐます。本舗は東京市麻布區飯倉町株式會社渡邊輝綱藥房で振替口座は東京四六〇七番であります。

護路軍が暴動を起し市中商店で掠奪放火

邦人民會評議員は慘殺さる

滿洲里の邦人危險

【滿洲里特電十三日發】新國家歸順に飽く迄反抗する滿洲里方面護路軍蕭炳文の部下は四日暴動を起し憂慮されたが其後一先づ鎭靜に歸した所、十二日眞夜中十二時ごろに至り再び惡化し隊々を殺害の上市中に雪崩れ込み各商店で掠奪放火を開始し遂にハルビン旭昇號支店にも押しかけ店主(民會評議員)藤井健吉氏(三五)を慘殺した、人心大動搖を來してゐる、更に今朝に至り反亂兵は市外に集結したが邦人は勿論市民は固く戸を閉ざして一歩も出歩くものがない、領事館は山崎領事以下無事である

藤井氏は眞面目な青年

【ハルビン特電十三日發】ハルビン旭昇號主人古澤氏は語る

藤井君は眞面目な前途のある青年であつて妻及び幼兒二人も彼の地に居りますがどうなつた事でせう、藤井君は禁制品などを扱つたことは絕對にありませんから、さうした商賣上の恨みからでないことは明かです、私共にはまだ何とも知らせがないので一同心配してゐます

死の街と化す

【滿洲里十三日發】支那兵の暴動により當地は全く死の街と化し通行人一人もなく只管皇軍の出動を待望してゐる今や當地は悽慘の氣充滿してゐる

我軍出兵の必要無し

敗兵は既に逃亡

【ハルビン十三日發】我軍當局は本日の滿洲里兵變に關し敗兵は既に逃走した後であり暴徒も鎭まつた模樣だから現在の所では出兵の必要なしと語つた

鳳凰城商務會に脅迫狀送達

學良と氣脈を通ずる匪賊の頭目鄧鐵梅が

安奉線で猛威を振つてゐる匪賊の頭目鄧鐵梅は七日鳳凰城商務會宛に近日中に軍資金を送達すべし若し聞かなければ鳳凰城を襲擊すべしとの脅迫狀を送付しその機を狙つてゐるが鄧鐵梅は張學良と氣脈を通じ十日天津經由帆船で莊河縣小平に衛卸した迫擊砲四門、獨逸製長銃四百挺彈丸九百發を受領し更に尖山溝に於て部下の軍事教練をなしつゝあると【奉天電話】

僞逆に歸順方法については軍警側で協議中であるが、主なる頭目、部下、根據地は左の如くである

占中華	二百餘名	草河掌
候守發	八十名	黑谷
程星五	五百餘名	双嶺子
黃品三	五百餘名	賽馬集
鄧鐵梅	一千餘名	江條堡
徐文海	一千餘名	梨樹甸子
益品三	八十名	下馬塘平坂山
都玉堂	四十名	白水寺
桃五龍	四十名	套岫塔
黑手	三十名	同

【安東電話】

安奉線の匪賊三千五百餘名

安奉沿線に蟠居せる匪賊團の現在はなほ三千五百餘名に上り之が討……

國立公園地來月中に決定

【東京十三日發】內務省では國立公園候補地十六ヶ所につき選定を急いでゐるが、愈々四月上旬最後的特別委員會を開き國立公園委員會總會に上申、遲くとも四月中に決定すべく指定地は左の中心とするものが有力である

富士山、日光、十和田湖、大沼公園、雲仙、阿寒、小豆島及び屋島、溫泉岳ヶ原、阿蘇山

血盟團の外部關係取調べ

【東京十三日發】警視廳搜査課は十三日日曜にも拘らず菱沼、黑澤、古內、井上等を引出して取調べを續けたが、何れも國士氣取りで頗る有樣で、警視廳の最も知らんとするピストルの行方その他事件の核心は摑めないでゐる、警視廳は取調べを急ぐ必要から更に外部關係筋の取調べを開始した

滿蒙航空界開拓

藤田飛行士乘出す

【立川十二日發】立川町御國飛行場教官一等飛行士藤田茂氏(二九)は今回更生の滿洲民間航空開拓に乘出す事に決意し單身出發した、氏は民間から出た滿蒙航空界開拓の先驅者である

滿鐵、育成に勝つ

十三日のラグビー戰

大連滿鐵對滿鐵育成のラグビー戰は十三日午後二時十分より大連運動場に於て金川氏審判の下にキックオフされたが、滿鐵前半風上を利して球入り得點し、後半育成滿鐵の虛を衝いてしばしばチャンスをつかんだが成らず三十八對三で育成大敗した

滿鐵 19―0 19―3 育成

(育成)
EW	西林(功)元登(久)、濱桑田見福邊口(正)島
HB	小小森岩小森馬高羽永森渡濱森木

(滿鐵)
TB	原田原中谷邊田井瀨野崎高中田尾
FB	柏山日田西渡園土古浦山森田尾峰

【寫眞はラグビー試合】

大連の彩票賣出し

早晚實現を見やう

某方面で復活可否を調查中で

往年大連市で彩票を賣出し日滿人の人氣を呼んでゐたが、その後中止の儘今日に至つたところ、某方面では再びこれを復活すべく調查中である、元來本問題は從來屡々復活說が唱へられたところいづれも賣出し理由に根據乏しく何時となしに立消えとなつてしまつたしかし今回の復活は充分可能性ある方面から出たものであるから早晚實現を見るであらう

市に許してほしい

岡野大連市助役語る

右復活說は宏濟善堂の慈善事業資金獲得を名目とする出願により傳へられるものと推定されるが、彩票賣出しは大連市においても懸念の問題となつてをり、右について岡野助役の意向を訊せば左の如く語る

それは先ごろ滿洲報で見た記事から考へて宏濟善堂の出願ではなからうか、御承知の通り市當局でもかれこれ懸案の問題となつてゐるので、最近改めて出願こそしてゐないが賣出しが許されるならば先づ市に優先權を與へて下さるだらうと考へてゐるそこで若し宏濟善堂に許可の可能性がある模樣なら、對策を講ずることにしやう

傾城隧道大崩潰

【平(福島縣)十三日發】常磐線湯本、綴驛間の傾城隧道は十二日夜十一時四十分高さ二十六米幅七米の大崩壞を來した、急報により係員急行復舊に努めてゐるがこのため常磐線は辛くも單線運轉を續けてゐる

王者の德備はる執政溥儀氏

嚴肅だつた就任式の感想

滿鐵囑託　鎌田彌助氏談

某日午後滿鐵本社總務部々附室のドアーを排して囑託鎌田彌助氏を訪ふ、童顏ますく元氣な氏は往時を懷古しながら溥儀氏執政就任式に列席した感想を語るのであつた

◇

溥儀氏は周知の如く醇親王の長子であつたが光緖皇帝崩御後、世嗣がなく僅か三歲の身で皇帝になられたのだ、その儀式が丁度今から廿四年前北京大和殿で行はれた、當時各國の使臣、公使館員、陸海軍武官等が金色燦然たる大禮服に身を固めいかめしく居並んでゐたので御襟少であり、平常見馴れてゐられなかつただけに餘り驚かせられたといふことだつたが、勿論親父醇親王攝政親王が抱いて寶座に卽かれ、侍臣捧至する國璽を受けられ滯りなく式は濟んだ、その後辛亥の革命勃發のため治政僅かに三年丁度七歲の時王位を退いてしばらく北京城內に起臥されたが……

滿鐵卓球選手權大會

大連工場優勝

大連滿鐵社員倶樂部主催の各部對抗及び個人選手權卓球大會は引續き十三日午後より同倶樂部樓上にて續行、個人選手權は滿電の岩崎選手獲得し、團體戰は大連工場さ……

◇團體戰

第一回戰

勝		負
南滿瓦斯A組	―	南滿電氣
築港係	―	技術局
埠頭倉庫	―	港務課
大連醫院	―	中央試驗所
鐵道部B組	―	總務部

第二回戰

勝		負
南滿瓦斯B組	―	鐵道部B組
埠頭倉庫	―	築港係
大連工場	―	南滿瓦斯B組
鐵道部A組	―	大連醫院

準決勝戰

埠頭倉庫―南滿瓦斯B組

長野3―1宮本、深澤1―3高橋、洲戶3―2桝本、原田3―1高橋、石塚3―2近藤(優退戰)長野3―0高橋

大連工場―鐵道部A組

田中1―3田中、赤崎3―2堀井、和泉3―0山下、森川3―2山尾、橋本2―3沖原(優退戰)赤崎2―3田中、和泉3―1沖原、森川3―1田中

決勝戰

大連工場―埠頭倉庫

田中3―0原田、赤崎3―0洲戶、橋本3―0深澤、森川1―3石澤、和泉3―2長野(優退戰)田中3―1石澤

東京市電平穩

【東京十三日發】警視廳高等課勞働係は橫濱市電惡化の報に十二日……

暗の親分が頻にポ市紐育間往來

リンデー大佐邸緊張

【ボープウエル十二日發】……

誘拐の秘密自白

【サンダースキー(オハイオ州)十二日發】……

ロ探偵取戻聲明

【ホープウエル十二日發】……

悲しき凱旋

兩勇士の遺骨大連着

去月五日ハルビンの反吉林軍丁超の部下と交戰、ハルビン附近で敵彈に斃れた步兵上等兵田中松氏並に同二十九日拂曉本溪縣大黃相附近にて占中華の率ゆる匪賊四百餘名と交戰名譽の戰死を遂げた上等兵山根太郞氏の兩勇士の遺骨は寺岡上等兵に護られて十三日午後四時五十六分列車で大連驛着、驛頭には市役所、在鄕軍人各町內會代表、男女中等學校、小學校生徒並に各宗敎團體、市民等の出迎へ驛頭を埋め、兩勇士の遺骨に心からの弔意を表した、兩勇士の遺骨は直に自動車にて常安寺に運ばれたが、本十四日午前十時發香港丸で故國に歸る豫定である【寫眞は大連驛にて】

橫濱市電五十名を解職

【橫濱十三日發】橫濱市電協和會の總罷業を決行せんとする計畫あるを知つた神奈川縣警察部特高課では、十二日首腦部二十餘名の大檢擧を行ひ協和會側敗れる豫想されてゐたが、十三日拂曉日本交通總同盟指導の下に最後の指令が發せられ、果然從業員が總罷業を決行、夜東京交通勞働組合幹部二十七名を檢擧して市電への爭議蔓延を極力阻止した結果、十三日は市電、バスとも平常通り運轉された、一方市電從業員中にも罷業反對分子多く今後全協系の策動あるも効果なき模樣である

要求拒絕回答

……と會見する事になつてゐるが電氣局ではこれに先立ち電車從業員三十六名、バス從業員七名、女車掌七名を馘首した

映畫界便り

四月號大附錄「世界の名優大畫報」【講談倶樂部】は、世界映畫界に名聲高き人氣男女優六十名の所屬會社、出世映畫年齡等々何でも解る重寶無二、映畫ファン必携の寶典と大評判！

御所御苑等の拜觀許さる

大連彌生高女生徒百二十五名は來る十五日茶谷、南部、松村の三教師に引率され內地修學旅行を爲し四月二日歸着の豫定で今回は京都御所、新宿御苑の拜觀が許された尙松林尋常小學校兒童五十二名の內地修學旅行團は教師五名、看護婦一名附添へ二十日大連發同じく京都御所、二條離宮及び新宿御苑を拜觀の上四月五日歸着の豫定である

陸軍に獻金

【東京十三日發】十二日陸軍に宛て積善會から遺家族救恤のため金五萬圓を寄附して來た

建國映畫の夕頗る盛況

自治指導部作製映畫「建國」豫告篇は本社主催の下に十一日午後二時より晝夜二回、十二日午後六時より小崗子世界大劇院にて開催し……

暴風警戒解除【大連測候所發表】

滿日各地版

四頭目輩下の馬賊五百名と交戰

奮戰約二時間の後遂に擊退

炭坑防備團は初陣

【遼陽】煙臺炭坑東方柳河子に約二百名からの匪賊團が集結して居るので附近十三ケ村の自衛團二百名が討伐に出動する應援頼むとの申出でを受けた煙臺守備隊中木特務曹長は佐藤、椎葉兩軍曹以下二十名を率ゐ炭坑防備團からも中島防備團小隊長以下廿六名が同行することになり九日午前三時準備を整へ四時半同地出發邦里約一里の牛拉山子迄進みたるも賊影を認め得なかつたので尚進んで柳河子に到り引揚途中午前十一時半頃牛拉山子と柳河子の中間東方磚瓦窰と三家子附近に差掛るや突如三方の谷間から射擊を受けたので中木特務曹長は直に佐藤軍曹の一隊を左翼に、椎葉軍曹の一隊を右翼の賊團に向はしめ中央は中木特務曹長が防備團を指揮して之に應戰する内自衛團員は何時の間にか後退東方に逃れ賊團は二百名位の豫想であつたが輕機關銃や自動小銃で頻りに射擊し其の數も亦五百名位ある見込が確實になつたので松山防備隊員外九名を後方連絡の爲め急派交戰二時間餘に亘り賊を東方に擊退午後三時半炭坑に歸着した、當時の戰況に付中木特務曹長は語る

炭坑附近十三ケ村の自衛團員の語る處に依れば賊は約二百名で自衛團のみで討伐する考ではあるが守備隊から應援して貰へば力強いと云ふ頼みであつたので炭坑防備團員も見學旁々引率して出掛けたが翌日賊の密偵一名を逮捕取調べた處と炭坑の密偵が調査した處を綜合すれば賊は長紅本名（崔恩甲）去職字、靠山紅、吳漢臣（本名吳國璧）等の四頭目の合流團でその數五百を越え、內百名は乘馬で銃器を携帶する者四百名あり輕機關銃自動小銃を所持し居る有力な賊團である事が判明した

炭坑防備團は採炭所自衛のため組織されたもので粟屋採炭所長が團長で在鄕軍人の將校下士等が多く團員になつて中島少尉が小隊長　梅原少尉が特務班長、小林留吉、中島源治兩特務曹長鮫島氏等が幹部で統制ある防備團であつて當日中島小隊長の率ゆる二十六名が討伐隊と共に行つたのであるが偶々牛拉山子附近に差掛るや約七百米の距離で而も三方面の谷間と岩を利用して猛射し當方は地形頗る不利なりしにも拘らず午前十一時半から約二時間之に應戰中央隊の防備團員は尤も勇敢に應戰一名の死傷者もなく賊を擊退し得た功績は最も賞讃に價するものがある、當時中木特務曹長は防備團員に死傷者があつては遺憾であるから早く後退せよと勸めたるも少數の守備隊を見棄て、後退することは出來ぬと斷然最後まで踏止つて賊と戰つた事や後方連絡員が彈丸身邊に飛來する其の危險を侵して粟屋團長と連絡し得た其の行動も亦激賞に價するものがあつた

◇

守備隊の佐藤軍曹は賊の左に椎葉軍曹は右翼の賊團に而も谷間に於て部下の指揮宜しきを得て奮戰遂に團賊を擊退せる功績は誠に顯著なもので二時間餘の交戰に小銃手は平均八十發機關銃手の多きは九百發も射擊し賊は死傷約三十、馬匹十頭を殪され五百に餘る賊團が有利な地形にありながら擊退されたことは當日守備隊と防備團が如何に勇敢に奮戰せるかを如實に物語つてゐる

齊々哈爾に於る建國祝賀會

【チチハル】十日は稀に見る青天にて微風だもなく全く春日和にて各街には大アーチが建てられ又各戶の五色旗は嵐の後の靜けさの如く靜かに並び平和の瑞祥を象徵してゐた、建國の大儀式は午前八時より省政府廣間に於て日支官民多數列席の下に嚴肅に擧行された、式場正面には新國家の國旗を交叉し滿洲國萬歲の大額を揭げ、式は先づ軍樂隊の奏樂に始まり馬長官代理王參謀長の新國家建設祝賀の辭あり、續いて鈴木旅團長、清水領事　太田滿鐵公所長等の祝詞があり最後に滿洲國萬歲を三唱して閉ぢた、正午よりは一大デモンストレーションが開始され軍樂隊を先頭に蜿蜒長蛇をなし其の間高脚及龍の亂舞あり、これらの催しを見んものと近郊よりも集ひ來りその數無慮數萬、全く空前絕後のお祭騷ぎである、午後五時からは龍江飯店に於て馬長官主催の祝賀宴があり、日支朝蒙露の民族其他二百餘名出席し頗る盛宴であつた

瓦房店の祝賀會

【瓦房店】瓦房店に於ける建國祝賀會は十一日午前十時より全市を擧げて行はれた、驛前大廣場には高さ二丈餘の祝賀門を設け、各戶は國旗提灯を點じ景氣を添へた、やがて一發の號砲と共に瓦房店神社境內に集合、陛下の萬歲を三唱し日滿兩國旗を携へて樂隊を先頭に繰り出した人數凡そ千人先づ守備隊に至りて陸軍の萬歲を唱へそれより東西復州大街を通過して復縣公署に到り滿洲國萬歲を三唱・引返して驛前廣場に集合・大日本帝國及び滿洲國萬歲を三唱して解散した正午より俱樂部に於ける祝宴に臨み日支官民約四百名、定刻荒井所長の挨拶に次で李縣長の謝辭ありて宴に移り、兩國萬歲を唱へて散會した、此日復縣に於ても每戶國旗を揭げ例に依りて高脚踊や樂隊を編制し數千の群衆と共に大行列を行ふ等瑞氣大に漲り日滿共榮共樂の端を開き盛會を極めた

鳳凰城の祝賀

【鳳凰城】鷄冠山に於る十一日の新滿洲國家建國祝賀式は數日前より市內の裝飾電飾アーチ等を設け祝賀氣分を煽り、當日は午前十一時より鷄冠山神社境內に於て祝賀式を擧行し、旗行列には日滿全市民擧つて參加し建國祝賀行進歌を合唱し手に新國旗を打振りつゝ全市を練り步き、行進中は絕えず煙火を打揚げ爆竹を鳴らして景氣を添へ新國家の前途を祝福した、尙午後一時よりは神社境內にて日滿全市民の合同祝賀會を開催したが非常に盛會であつたと

開原の祝賀會

【開原】三月十二日午前十一時開原縣民は開原縣公署庭に於て慶祝建國大會を開催した、當日は早朝より瑞雪皚々滿地を淨化し新國家の豐穰を象徵し、縣民並に各學校生徒は快よく參集し來賓は飯田守備隊長、小川地方事務所長、前田警察署長、佐竹市委議長、川島實業會頭市瀨驛長千々和區長代表等にて滿庭人を以て埋め、式場は正面に壇を設け五色旗を交叉し振鈴開會、全體肅立、會長致詞、奏樂、全體向國旗行三鞠躬禮、縣長演說、來賓演說、各委員演說、會長讀祝賀文、委員讀祝電、呼口號（滿洲國萬歲、大同萬歲、執政萬歲）奏樂、燃放竹炮、閉會の順序を以て崇嚴に式を終る縣長の朗讀せし祝詞は

聖哲立極、順天應人、建元伊始百度維新萬民歌舞和善睦鄰謳歌普化溥海同欽、拊此樂土佈義施仁白山黑水盛治彬々大同萬歲如日之昇

續いて飯田隊長、前田署長、小川所長の祝辭あり午後二時教育局に於て盛宴を催し丁縣長の挨拶、飯田隊長の謝辭、佐竹議長滿洲國萬歲を三唱し、午後三時三十分歡喜裡に閉會した

新兵器を入手し强がる鄧鐵梅

鳳凰城軍警の警戒嚴重

【鳳凰城】本月十日來鳳せる縣下第四區民衆代表王者興氏の言並に密偵の報告によると、鄧鐵梅は本月七日部下主力を率ゐて莊河方面に出動し同地より多數の軍器を積載せる荷馬車數臺と共に本據尖窩に來したが、右の軍器はドイツ製長銃四百挺、迫擊砲四門、彈藥百箱で張學良が發送し北平より天津經由帆船で莊河縣小平島に陸上げしたものであると

因に最近さかんに傳へられてゐる鄧鐵梅の安東襲擊說の根源は多分右武器受取りのため鄧鐵梅が多數の部下を率ゐて莊河方面に出向いたからではないかと察せらる

また鄧鐵梅は現に部下一千八百名を有して居り武器も充實したので鳳凰城襲擊を假裝として盛んに軍事教練を施してゐる由であるが當地商務會へ最近二回も脅迫狀を送つて來、この十日にも軍資金を早く送らねば二三日中に鳳凰城を襲擊するから覺悟せよとすごい脅迫狀を送つて來たので軍警側では夜晝嚴重警戒につとめてゐる

鞍山の强盜

【鞍山】鞍山驛南方隣官屯部落農王鳳鑾（○○）方に十一日午後七時頃三人組強盜が侵入し家人を脅迫したが、主人留守のため衣類を強奪し人質を一名拉致した、該人質は途中より放還したと

吉林同文商業生徒の獻金

【吉林】吉林同文商業學校滿洲國人子弟生徒は今回滿洲に於て建造する飛行機滿洲號の資金として同校教師張學曾氏の發起にて募集した處、其應募者四十六名にて十三圓十五錢を得たので、級長は獻金取扱所たる居留民會に持參した

四人組强盜の二人を捕縛

殘り二人も近く逮捕見込

遼陽警察署の大手柄

【遼陽】去る本年二月十二日夜遼陽朝日町滿蒙棉花會社に四人組の拳銃強盜が闖入して金品を強奪し同月廿三日夜は鐵西丸山農場と土屋牧場を襲ひ次で同月廿六日夜は北門外生田農園を襲つて金品を強奪した事件があり警察署では其の行爲其の人數其の當時の狀態から同一犯人なりと目星をつけ刑事を督勵して極力捜査中の處十二日午前十一時三十分頃西門外に於て二名の擧動不審者を發見取調べんとせるに懷中から拳銃を出して抵抗したので之と格鬪の上趙恩元外一名を逮捕本署に引致して取調の結果他の同類二名の氏名と居所も判明今明日中には全部逮捕の見込みであるが以上四ケ所で強奪した物品中入質して居たものは十二日中に收容することを得た、刑事の努力で居住者の不安は一掃され警察も大借金を償還した如く朗かな氣分になつた模樣である

遼陽八卦溝に女學校を開設

【鞍山】遼陽縣八卦溝警察署長及び有志黃秀峰氏等は去月會合し新國家建設と共に八卦溝婦女子の教育機關として女學校を創設すべく協議中であつたが、愈々具體的に進行し黃秀峰氏校長となり教師は遼陽女子師範出身の吳玉綸氏を招き、東道街南角三間房子に校舍を設け、來る十五日午前九時より有志多數を招待し開校式を擧行するが本年度入學生は約三十名であると

匪賊李福田や李子榮の動靜

【鳳凰城】匪賊李福田その後の動靜に關し某方面よりの情報によれば、現今鳳城縣第六區紅白旗に在りて部下約六百を有し掠奪暴行の限りを盡しつつあり、李子榮は部下千二百餘を率る第六區双廟子に蟠居し何事か畫策中である、又七溝山城を襲擊したる匪賊團は徐文海の元部下にして今回徐文海の歸順、公安隊改編に當り極力反對して徐文海を脫出せしめ湯池城附近に蟠居せる蔡文耀の一團に加はりたる宣傳處長毅及び元徐文海軍下の大刀會等の合同匪賊團であつたことが判明した

五龍背湯山間の電柱切倒し

【奉天】安奉線五龍背、湯山城間の電柱二本が去る九日根元より切り倒されてあるのを發見したが匪賊の所爲と見られ目下犯人捜査中である

鞍山西方で張乃泉掠奪

鞍山西方哈電拉子の西方約八支里北花に張乃泉（三）は騎兵約三十騎、徒步賊約三十を率ゐ荷馬車六臺を持つて附近部落を盛んに掠奪中であると

吉林の砲兵第二營編成

【吉林】吉林警備砲兵團は昨年砲兵第一營を編成し最近又團長穆計昌は一ケ營の募兵に着手中の處此程第二營を編成した [illegible]

兎耳驚目

◇

清水旅順警察署長は十二日谷口警務主任同伴在旅各方面を歷訪着任の挨拶を述べた

◇

營城子居住遠山利一、同きくよ兩名は金三圓を滿洲號飛機建造費へ獻金した

◇

旅順民政署土地係飯島久雄氏二男正司（三）君は急性肺炎のため逝去の十一日死去した葬儀は十二日午後一時龍心寺に於て盛大に營まれた

市中の噂

十二日昭和園で擧行された滿洲國建國祝賀宴は全く近來に無い大盛況を呈した▲此內滿洲人として顏を見せ參集した日滿人合計六百三十名、百四十五名が算した事は旅順に人間が住んでから初めての事だらう恐らく今後も如斯機會があるかどうか一寸疑問である▲さすれば一しが本當の空前絕後――亦平素の宴會と違つて和かな氣分で一ぱい而もその和やかさも一種の歡喜が多分に含まれてゐた▲公議會から繰出された支那町のオシヤクガールも肩を叩いて「你呀ー」その一ビス振り邦人側大いに嬉しくなつて仕舞つた▲たゞ遺憾なのは酒は銘酒富久娘で上戶黨大に滿足してゐた▲一寸氣のつかない處けのお燗が甘く行かなかつた然し裝飾の萬國旗中新國旗がなく其の五色旗がヒラ〳〵否フラ〳〵してゐた

おめでた

▲千歲町一九ノ二　中川有三氏長女美佐子孃一日出生
▲鮫島町五　沙田謙一氏三女璧子孃三日同上
▲伊知地町一九　濱田幸次氏三男裕君二十五日同上
▲月見町五　濱崎圓次氏長男廣君二日同上

沿線往來

▲內田滿鐵總裁　十二日來奉ヤマトホテル
▲山西同理事　同上
▲三宅關東軍參謀長　十一日長春へ
▲土岐塗軍參與官　十一日夜安奉線にて任地へ
▲宇佐美奉天事務所長　十一日奉

曙の鐘（225）

倉田潮　河野想多畫

公判（一）

たえ子は壯三が訪れて來たさいふ母の言葉に驚かされた。面會を斷るのが正しいとは思つたが、母は既に壯三を座敷にあげてしまつたらしい樣子である。たえ子はまた母に對し、暗い嫌惡を感じた。假面舞踏會の前に壯三は幾度かたえ子に招待狀をよこして、天女に假裝して會にのぞむことをすゝめてゐたのだつた。勿論彼女はそれに對して返事も出さなかつた。それどころか、春木の事でたえ子の心は一杯になつてゐるのだつた。春木に面會しようとしても、彼女にはそれが一度も許されなかつた、が、事件が警察から警視廳に廻つてゐることは、半月ばかり前に新聞で知つてゐた。が、近くそれが更に裁判所に廻つて第一回の公判があると云ふことを彼女は知つてゐた。よもぎと共にたのんだ田村前田と云ふ二人の辯護士から聞いたのだつた。

たえ子のすゝまない樣子に一度「誰かのいたづらではないでせうか」

壯三は非常に失望したらしかつた。が、かれて話題を考へて來たらしく、間もなく次の問ひに移つた。

「たえ子さん、春木君はあゝ云ふことになつてしまつたんですし……改めて私の戀をいれて下さいませんか」

「おことわりします」とたえ子ははつきり云つた。「私、春木が何うなつたとて、たとへ有罪になつたとて、春木を捨ることは出來ませんわ」

次の部屋に母が悲しげに溜息をもらすのが聞えた。

「さうですか」

と壯三は默つて考へこんでしまつた。長い沈默が續いた。が、間もなくその沈默を破つて、表玄關のベルがけたたましくなるのが聞えた。たえ子は遁るやうに座を立つて行つた。

「や」

階下におりて行つた母は、暫くしてまた二階に戾つて來て

「お前、鳥渡行つてやつておくれよ」と云つた。「わざ〳〵あゝして遠くから來てくれてゐるんだから」

「行つてもいゝわ。だが、私、云ふだけのことを云つて、ハッキリ斷るわ」

とたえ子は決心の銳い光りを眼に輝かした。

「今迄あんなに御世話になつてゐるのに」

「そんなことを云へば私の方にも云ひ分はあるわ。長い間私を鬱陶しい座敷にとぢこめておいて、その間家に生活費を送つてゐたつて、何のそれが恩になるでせう」

たえ子は荒々しく立ち上つた。八疊の下の座敷に壯三が恥たやうに油ぎつた顏をして、窮屈さうに火鉢の前に坐つてゐた。髮をぴかぴかと光らせて、新調の鼠色の洋服をつけてゐる。挨拶が終ると壯三はかしこまつて問ひかけた。

「たえ子さん、あなた、假裝舞踏會へ來て下さつたでせう」

「いいえ、行きませんわ」

たえ子は不審に思つた。

「でも、たゞ女の扮裝をして、あなただと云ふ女が……」

辯護士の前田龜千代がそのやさしい名に似合はない巨大な身體をゆすつて笑つてゐた。

「昨日淺草のOKナヤリネに行つたところが、變なことを聞きましたのでね、こちらの家には別に變つたことはないかと思つてやつて來たのですよ」

と平津とよもぎの遭難の話を又しいで關に立つたまゝ話し出した。話の最中にたえ子は不思議な事件に驚きながらも、幾度か座敷へ通るやうにとすゝめたが、前田辯護士は忙しいからと云つて、何うしてもその言葉に從はなかつた。

次の間から時々壯三の低い驚きの嘆聲が聞えて來た。

けふの放送　大連 JQAK

十四日午後六時十分

▲ニュース
▲兒童科學講座「最近科學文明の概觀」大連神明高等女學校大貫正
（以下內地中繼、七時）
▲講演「國民融和に就て」文部大臣鳩山一郎
▲此花踊（大阪堀江演舞場より）△娘、娘、娘（江上暢治郎作、今藤長十郎外三名作曲）（一）謠曲（二）渦島の梅花（三）三輪の寺（四）吉野川のなれ鮓（五）桂川のうたかた（六）妹背の染模樣（七）花の大津繪（八）櫻の宮の春興△長唄（彈唄ひ）いし龍、ゆか秀、若喜代、丸琴、竹男、春尾、萬代、米奴、育代△義太夫（淨瑠璃）小扇ぶり、扇○、小傳い［し］（三絃）扇綠、駒壽、いし作、米さく△鳴物笛梅喜知、小鼓床二三、初丸、千榮子、松子大鼓ゆか光、太鼓小秀、いし鶴萬○
▲講演（奉天より）松山滿日社長
（以下大連放送局より）
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース
▲中國劇「桑園寄子」連東俱樂部々員

試驗地獄を易々突破

中學や女學校を目指す、いとしい小學生から高等學校や專門校を狙ふ中學生等々、今や入學期を控へて試驗勉強は緊張の裡に夜を日について白熱化して居る有樣です此試驗地獄は上級學校へ志す誰れもが受けねばならぬ難關でありまして又一面いとしい愛兒の一生の幸不幸の岐れ目とも云ふべき重要性を帶びて居ります關係から親達が一生懸命になつて、少しでもいゝ學校へ入れたい、なるべく目的の學校へ入學させたいと云ふ親心から矢たらに勉強を強いて、朝から晚まで勉強責めにしたり、家庭教師を雇つたりはたの見る眼もいぢらしい無理強いをやるのも無理からぬ點と窺はれます

親達の注意肝要

所が受驗準備は一人前の大人でも並大抵でない難業であります。それをヤット小學校を巢立つたかよわい兒童に勉強を強いて無理をさせれば、その結果は如何でせうか達者なものでも日々の過度の勉強から、兒童の心身は極度に疲勞し運動不足から榮養不良となり抵抗力は衰へて結核に罹り易い身體になつて仕舞います、ですから一寸惡習に罹つた位のかりそめの病から重病を惹起して折角試驗に合格しながら、體格試驗にはねられたり、入學後、退學せねばならぬ樣な例は澤山あります、又平素から身體の弱い者、頭が惡いと懸念されてゐる兒童は腦中樞の疲勞が中々恢復せない爲に、神經衰弱を招し遂に終生の神經質にして仕舞ふ樣な事があります。

試驗時のマスコット

何さま試驗時には運動不足勝で身體も頭も疲れ切つてゐる上、胃腸も弱つて居りますから、なるべく少量で偉大の效果があり、胃腸を無駄づかいせぬ滋養強壯劑ブルトーゼの服用を老婆心から切にお奬め致します。ブルトーゼは消化された蛋白質で人體肝臟中の造血素と同一のものですから服めば血と肉を造り榮養分をドシ〳〵體內に補給して、迅速に疲勞を去り抵抗力を强めて潛伏結核などにもビクともせぬ健全な體質に改造し、思考力、判斷力を强めて不安や焦慮を去つて明徹な頭腦で試驗場へ臨むことが出來ます。私は多年の經驗から試驗前には何時もブルトーゼを缺かさず服んで易々と此難關を突破して居ります。連れの方も疲勞を恢復して精力と活力を備へ元氣一杯で此難關を突破せられよ

寫眞說明

（上）吉林における建國祝賀旗行列（長官公署前で）（中）公主嶺における同上（中央大街を行進、恭平橋通過の光景）（下）安東ホテルベランダにて祝賀の日滿國民一萬拍手裡に堅き握手を交す兩代表（向つて右日本側代表多田市民會長、左滿洲側代表徐鐵珊氏）

滿洲日報

支那憲兵今曉塘沽で突如わが憲兵を狙撃

我方非常動員、支那側に抗議

事態は俄然重大化す

【塘沽特電十三日發】本日午前二時頃塘沽駐屯の我憲兵一名が同驛構内を巡邏中、突然支那憲兵から狙撃され彈丸は前額部に命中重傷を負ふた、この椿事のため同隊は忽ち大混亂に陥り、同地駐屯の我部隊は時を移さず非常動員を準備し目下支那側に嚴重抗議中であるが、事態の成行き俄然重大化した、急報により天津から鈴木憲兵隊長、三浦參謀は一個小隊の兵を率ゐて來沽した

驛員逃亡、驛ガラ空き

【天津特電十三日發】今朝八時着列車で山海關から當地に着いた我憲兵の談によると午前六時半頃同列車が塘沽に到着した際同驛員は一名も姿を見せず構内全部ガラ空きとなり何事か重大事件が惹起したものゝ如くであつた

支那の交渉開始條件 聯盟決議に含まれず

日本公使館コムミユニケ

【上海十二日發】十二日午後七時日本公使館當局は左の如き内容のコムミユニケを發表した

日本側においては三月四日聯盟總會の決議に基き支那側に戰鬪行爲の停止、軍隊の撤退に關し何時にても**支那側との商談する用意ある旨を通じ**置きたる處三月十日郭泰祺は右に對し該交渉は日本の完全なる撤兵に限らるゝ事撤退に關しては何等の條件も附せざる事を通告し來たが**右は聯盟決議中にも見ざる處である、日本は聯盟總會決議を嚴守**し支那側と商議を開始する用意ある事は再三述べし處だが、日本としては租界及びその附近の狀**態が再び危險發生當時の事態に復歸し、**折角恢復しつゝある平和が支那軍のため脅かされ、在留民の生命財産が極度の危險に曝さるゝ如きは之を忍びず

交渉前に撤兵は不可

上海わが軍憲の意見一致

【上海十二日發】確聞するに我が在上海軍憲及び官憲の意向は支那側の理不盡なる撤兵要求に對しては、未だ停戰の交渉をなさゞるに先だち撤兵を要求するは矛盾も甚だしい、停戰交渉が進捗するにあらざれば如何なる事あるも斷じて現在の警備地から撤兵出來ぬとの意見一致を見、これは邦人の生命財産の危險と租界の不安を招來する恐れあるため絶對に他意あるにあらずとしてゐる

我警備線明示の ビラ十萬枚撤布

空中から敵の陣中に

【上海十二日發】我軍は一兩日の形勢に鑑み事件の再發を防ぐため十二日更に我警備線を明示せる白川軍司令官の去る八日の聲明十萬枚を空中から敵の陣中に撒布し豫じめ彼我兩軍の衝突惹起を防止した

呉上海市長辭任

緊急處理に堪へずとの理由

【上海十二日發】呉鐵城市長は本日洛陽の政府に宛て上海事件に關し「緊急處理に堪へず」との理由で辭表を提出した【寫眞は呉市長】

呉市長辭任事情

【上海十三日發】呉鐵城市長は昨日附汪精衛に宛辭表を提出した理由は事變以來疲勞を極め力足らずといふにあるも實は廣東派と蔣介石との板挾みとなり逃げ出すものと見られてゐる

聯盟委員會

十六日初會議を開く

【ジユネーヴ十二日發】昨十一日の聯盟總會で新設された十九ケ國繼續委員會の初會合は來る十六日開催するに決した

英米公使等 上海戰跡視察

【上海十二日發】英公使ランプソン氏は明十三日午後二時から英、米總領事と共に公使館附武官原田中佐の案内で江灣、呉淞、閘北その他の戰跡視察に赴くに決した、右は調査委員の來滬に先たち下調をなさんとするものであると

英外相晩餐會

日支兩代表歡談

【ジユネーヴ十二日發】英外相としてジユネーヴの國際外交場裡に初舞臺を踏み、歐洲外交界に世界平和の新調停者としてブリアン氏の亡き後の立役者となつたサイモン氏は昨夜ロンドンへ歸還の途につく時間前、松平代表と顏惠慶代表を招待し晩餐會を開いたが、日支兩國代表が同じ晩餐會に顏を合せたのは會議開催以來最初の事で、全く呉越同舟の感あり、陪席者はヒユーン・ウイルソン、ノルマン・デウイスの二氏のみで主客の間は極めて打解けた調子で日支問題の懇談が行はれた

聯盟調査委員を 御馳走攻め

支那側要人總動員で

【上海十二日發】リツトン卿一行の聯盟調査委員は愈々明後日當地に到着するが支那側は顧維鈞、郭泰祺、呉鐵城が接待役となり歡迎準備中である、その豫定は徹頭徹尾御馳走攻めにする方針で、南京よりは政府代表として宋子文、孔祥熙が來滬に決し、なほ一行が南京に赴く際には洛陽に在る國府要人全部南京に來り歡迎すると

吉田大使歸任

【ジユネーヴ十二日發】我全權の内イタリー大使吉田茂氏は總會も終了したので十四日朝當地發ローマに歸任する事となつた

一般軍縮會議のドイツ代表　ブロムベルグ氏、フオン・フライベルグ氏、ペレセエク伯（[illegible]）ナドルニー氏、シエーン[illegible]、メーレンデユーフ氏

山本特使は 臨時議會後出發

【東京十三日發】政府の歐米派遣特使に山本条太郎氏を起用する意見有力となり實現するとせば同氏は臨時議會後その途に就く筈である

政府の對滿洲國方針

地方政權として獨立を承認し

諸懸案の交渉を繼續

【東京十三日發】政府は十二日の午前午後にかけて約五時間の臨時閣議の結果、帝國政府としての對滿蒙新政策に對する態度を決定したので犬養首相は閣議散會後直に宮中の御都合を伺ひたる上參内し、決定方針につき委曲奏上した、その内容は極秘にされてゐるが**承認問題の如き形式論はしばらく措き當面の問題につき實質的に**折衝を開始すべく大體左の如き意嚮を有する樣である、即ち新國家の**承認はその行政形體及び國家としての構成要素の充實を待つ事とし、**差當り滿蒙における**自治的地方政權としてその獨立を承認し、**共存共榮の根本原則より善隣の情誼に基き正當なる財的、人的援助を與へ所謂滿蒙懸案中、**地方政權との交渉により解決**し得るものは新國家政府と交渉を繼續する等である

滬杭鐵道に 三萬配備

怯える支那軍

【上海十三日發】信ずべき筋よりの情報によれば上海から滬杭線に沿ふ支那軍の配置は左の如し

松江、嘉興、辛莊方面に蔣介石の警衛師、その他合計三萬、外駐在して居る、その他にも滬杭線に沿ふて相當の兵力續々到着しつゝあり、兵數不明

これ等軍隊の目的は今後再び日支兩軍交戰勃發の場合は我軍の側面から攻撃を開始し同時に多數の保安隊や便衣隊に變裝せしめ上海及び我軍の後方を攪亂せんとするものゝ如く既に上海南市方面に保安隊警察隊として多數を潜入せしめた形跡がある

王旅長の裁判

蔣介石自ら處理

【上海十三日發】我軍捕虜となり釋放後軍機漏洩の廉で逮捕された南京軍法會議に廻された八十八師獨立旅長王賡の裁判は蔣介石自ら裁判長となる事に決定した

上海の我軍に 外人ゝ慰問金品

【上海十二日發】上海事件以來我總領事を通じ今日迄我軍に寄せられた外人よりの慰問金品は五百弗煙草二百本に上つた

獨大統領選擧

【ベルリン十二日發】ドイツ大統領選擧は愈々十三日擧行される事となつた

選擧の形勢

【ベルリン十二日發】ドイツ大統領選擧を明日に控へ全國各地は殺氣立ち流言蜚語も盛に飛んでゐる國粹派ヒツトラー氏が若し落選せばベルリン市中で國粹派で強襲大示威行列を行ふとデマを飛ばし、ヒンデンブルグ元帥派はヒツトラー氏が當選すれば武力を以て就任を妨害すべしと流言放たれ内亂の噂さへあり人心恟々としてゐる、候補者としてはヒンデンブルグ元帥の外國粹黨首ヒツトラー氏鋼兜團のデユスタベルク中佐、共産黨のテールマン氏等であるが、消息通間にはヒンデンブルグ元帥又はヒツトラー氏が思ひがけない多數投票を得るであらうといはれてゐる

陸軍の定期異動

大谷司令官も進級

【東京十三日發】陸軍省では三月の定期異動は先づ師團長の更迭及びこれに伴ふ一部の異動に止め他は行政整理に關連して四月中旬發令する事となり近く三長官會議にて詮衡決定する豫定だが進級の主なるもの左の如し

任陸軍大將　朝鮮軍司令官　中將　林銑十郎

旅順要塞司令官　少將　大谷一男

第一師團司令部附　少將　安藤紀三郎
下關要塞司令官　少將　井上忠也
砲兵監少將　杉原美代太郎
陸軍砲工學校長　少將　岩越恒一

任陸軍中將（各通）
陸軍航空本部員　航空兵大佐　伊藤周次郎
近衛砲兵聯隊長　大佐　西村迪雄
野戰重砲兵第六聯隊長　大佐　平松鉄十郎
陸軍技術本部員　多田禮吉
麻布聯隊區司令官　歩兵大佐　中村馨
陸軍造兵廠作業部長　砲兵大佐　津田藤左衛門
陸軍大學校兵學教官　砲兵大佐　中島今朝吾
陸軍野戰砲兵學校教導聯隊長　山室宗武
近衛師團司令部附日本大學服務　歩兵大佐　長山正級
陸軍省兵器局器材課長　歩兵大佐　松井命
陸軍軍務局軍事課長　歩兵大佐　永田鐵山
大邱憲兵隊長　憲兵大佐　水野保
陸軍航空本部第二課長　航空兵大佐　佐野光信
第二十師團參謀長　歩兵大佐　森五六
歩兵第二十三聯隊長　歩兵大佐　大川壽賀
參謀本部第二課長　歩兵大佐　小畑敏四郎
歩兵第八聯隊長　歩兵大佐　溝口清
上海派遣軍參謀　歩兵大佐　岡村寧次
騎兵第二十三聯隊長　騎兵大佐　成松恕夫
關東軍司令部附　歩兵大佐　土肥原賢二

任陸軍少將（各通）

再び試驗所を基礎に 徹底的に調査し

その上で事業に着手

内地へ歸へる＝斯波顧問談＝

滿鐵顧問斯波忠三郎男は硫安工場問題、昭和製鋼所問題その他技術局關係事務打合せ旁々議會出席の爲十一日出帆うらる丸で上京したが出發にのぞみ語る

「滿洲國も立派に建設されたし之から滿鐵も本腰で仕事をしなければならない、しかるにどうも内地の方で滿鐵の仕事に對しさやかく云はれるので思ふ樣に何事も捗らないので困る硫安工場なぞも殆ど九分通り出來たが又何さかかんさか云つてゐる樣だ製鋼所の問題も自然まだ判つきりしないだらう、どうもそんなわけで手足を縛つておいて仕事をしろなんていはれては困るよ、今度は關係の仕事や事務の打合せが主だが臨時議會にも顏を出さればならないし歸るとしても遲れるだらう、自分の意見では滿鐵なぞはどうしてもこの際、大きな仕事をしなければうそだ、國家的な大事業を計畫すべきだ、小賣商人みた樣なのを澤山つくつては何にもならない、それは國家百年の大計じやないよ、内地邊の輿論もそんな點まで進捗してくれると有難いがれ、又或は怨暢と云つて笑はれるかも知れないが、今一度滿蒙を見直すとが必要だ、自分は二つの考へから中央試驗所をスタートテングポイントとして徹底的に滿蒙の調査をなしその上で大事業に着手すると云つた進み方をするのが眞實と思ふ、今のところ具體的に何等計畫はない」

明治大學文科新設

【東京十三日發】明治大學では今春四月から文藝科、史學科、獨文科よりなる文科を新設し、文壇の

四月もの綿類 賣切の盛況

【東京十三日發】最近綿業界は南洋、印度等の爲替軟調を見越し思惑買ひ優勢で四月ものは賣切の盛況であつた

臧民政總長歸奉

滿洲國政民政部總長臧式毅氏は十三日午前七時着列車にて歸奉した【奉天電話】

江口副總裁 十四日朝東上

滿鐵副總裁江口定條氏は八木秘書を同伴、十四日朝の上り旅客機にて東上すると

1932

◇溥儀新執政先づ府館諸設備の質素を説き、民力愍恤の意を示す、王道精神最初の顯現。

◇中村少佐遭難地に木標建つ、何れ永久的の記念碑が建てられねばならぬ、滿蒙巡禮聖地の一。

◇今度の國際聯盟總會の立役者サイモン英國代表、松岡、顏兩代表を招く、松平夫人も出席してなごやかな小晩餐會。

◇リツトン卿一行に對し、支那要人總出で御馳走攻めの計畫、一行の望む所はそれではない。

◇全國勞働組合聯盟の國家社會主義化、注目に値する一問題。

臣節問題は 飽迄糾彈

民政議會對策

【東京十三日發】民政黨は十二日臨時議會對策緊急幹部會を開き

一、支那派遣軍の行動を後援し且つ東洋平和確立に對する所期の目的を遂するためには擧國一致を要するを以て軍事費に協贊を與へ且つ院議を以つて派遣軍に感謝の意を表す

一、議會は一切の國務につき論議自由なるを以つて豫め範圍は限定せざるも調査準備を進める事

一、臣節問題は一切の臣節問題を超越し飽くまで政府の責任を糾彈す

と決定し、臣節問題を決議案に依るべきか質問に依るべきかは十七日の議員總會にて決する事となつた

關東廳の異動 徐々に發表

關東廳の異動發表は十四、五日頃の筈であつたが種々な事情で一齊に行はず徐々に發表する方針となつた、然し廳以下小學校教員方面の者は遲くとも二十日前後一齊に發表を見るであらうと

東亞の謎（215）

國枝史郎
挿畫　伊藤順三

取りつ取られつ（九）

「實はね、ちよつと、お頼み申したいので」

また市太郎は探るやうに云つた

「何んでせうな、どんなことで此方にちよつとでも損のいくことなら、めつたに頼まれることはないさ、もうすつかり利己的になつて、用心しいしい汪は云つた

「大した、ことでもないんですが。……今日誰かお家の召使、裏庭に居りやアしませんでしたかな」

「今日……裏庭に……家の者が……アツハハハ、莫迦々々しい。わしの家の裏庭へなら、幾人となく家の奴等が、出たり這入つたりいたしましたよ。……」

「さうでせうな、大笑ひだ。……實は先刻私ですがな、うつかりお家の裏庭へですな、土塀越しに包物を投げ込んだので……」

「へえ、包みを、わしの裏庭へ。……で、何かその包みの中に……」

欲深さうに疑はしさうに、汪は窪んだ眼をパチパチさせた。

「ナーニ、ナーニ、何んでもないので。……たいして未練は無いんですが、併し私にとりましては、ちよつと大切な圖面が這入つてゐるので……」

「あゝ然うですか、ようござんす直ぐそれでは探させて見ませう」

氣安く汪は裏の方へ行つた。十分あまりも經つた時汪は包物を持つて出て來た。

「家の娼婦の梨影つて奴が、裏庭にゐた時降つて來たさうで、早速渡してよこしました。これでせうな、これだといふことで」

「さうですさう、これは何うも。……お禮です、こいつを、梨影つていふ女に」

「さうですかい、總させませう」

汪は紙幣を受け取ると、自分のポケツトへ捻込んで了つた。市太郎は汪の家を飛び出した。

×　×　×

同じ夜朱仁卿の例の部屋から、朱仁卿の怒聲が吼るやうに

「取りやアがつたな！地圖を！奴が地圖を！」

直に狂氣じみた朱仁卿の姿が、その部屋から飛出して、中庭を通り主屋へ現はれ、武村の部屋へ侵入した。

「武村さん、貴郎取つたね！」

「何を？」

と武村は驚いたやうに云つた。

「何をぢやない例の地圖だ！」

「地圖は貴郎が占有してゐる筈だ」

「それが無いのだ、その地圖が無いのだ」

しかし武村はセセラ笑つた。

「ご冗談ものでせう、芝居をしちやア不可ない」

「本當です、武村さん、地圖が無いんです」

「さう云つてゐる朱仁卿の顏や表情に、嘘らしいものが無かつたので、武村もすつかり膽を潰した。

「へえ、それぢやア本當なんですか。……それにしても何奴が……そんなに素早く……」

二人はひどい絶望の顏を、しばらく無言のまゝ突き合はせてゐた。

吉五郎は家にゐなかつた。

（市太郎の家へ行つて待ち伏せしてやらう。さうして捕へてあの包……）

かう思つて彼は△△町にある、市太郎の家の方へ歩いてゐた。

市太郎の家の門口まで來た。

市太郎の家と云つたところで、一軒持つてゐるのでは無く、二階借りをしてゐるのであつた。煙草屋の二階を借りてゐるのであつた

血盟團の背後に意外な大人物
警視廳も今更驚ろく
拘留中の者も一應取調釋放か

【東京十三日發】血盟團に對する警視廳の取調べは檢事局より出張してゐる木內檢事を加へ七警部が分擔取調べを進めてゐるが、その結果彼等の背後に動かす事の出來ぬ人物或は大きな黑幕が横はつてゐる事實が漸く明かとなつたので警視廳は今更の如く驚倒してゐるこれ等に對しては如何ともする能はないので現在拘留中の範圍內で極力その核心に觸れて行かうといふのである、一方拘留中の權藤成卿、井上日昭の兩名は前記の黑幕と同體なる形になつてゐるので、結局一應の取り調べに止め兩三日中に釋放の外ない模樣である

爆彈三勇士に
祭粢料御下賜

【東京十二日發】畏き邊りでは爆彈三勇士の壯烈なる最期を聞召され特に祭粢料一封づゝ御下賜の御沙汰あらせられた

ブ氏の國葬

【パリ十二日發】七日逝去したブリアン前外相の國葬は本日各國使臣多數參列裡に擧行された、遺骸はパッシー墓地に運ばれたが暫く同所に安置の上故鄕ノルマンヂーに送られ埋葬される筈

五十七代表參列

【パリ十二日發】本日執行されたブリアン氏の國葬は代表を派遣した國五十七ケ國參列者數十萬未曾有の盛儀であつた葬場は寄贈の花輪で埋まるばかりで首相タルジュー……氏はブリアン氏生前の功績を稱へて哀悼の辭を讀み遺骸は一面に黑布を敷いた市外パッセーの墓地に運ばれ一時同所に安置された、棺側には歐洲大戰の老勇士八名が附添ひ先頭には軍樂隊が悲しみの曲を奏しつゝ沿路數十萬の葬送者の哀悼を浴びつゝ墓所に赴いた

奉天體育協會スケジュール

昨年は時局の關係で九月のスポーツシーズンから各種競技は一切に中止の止むなきに至つたが、本年は時局も一段落を告げ滿洲國實現と共にスポーツ方面も一層力を注ぎ活躍を試みることゝなつた、奉天體育協會における本年度のスケジュールにおいても左の如く決定しシーズンの到來を待つて各種競技共大飛躍が期待されてゐる

- 四月廿九日　第十回奉天市民マラソン大會
- 五月八日　第二回奉天排球大會
- 同十五日　奉天陸上競技大會
- 同廿九日　奉天市民相撲大會
- 六月十二日　プール開き大會
- 同十九日　第十回奉撫對抗陸上競技大會
- 同廿六日　奉天水上選手權大會
- 七月十日　第七回州外水上對抗競技大會
- 同十九日　奉遼對抗水上競技大會
- 同廿四日　州內外對抗水上競技大會
- 同卅一日　第三回奉天京城對抗水上競技大會
- 八月十四日　第三回全滿體育ボール競技大會
- 同廿一日　外來陸上競技大會
- 同廿八日　水泳納會
- 九月十一日　奉天庭球大會
- 同二十三日　滿鐵初等學校體育大會
- 十一月三日　第十一回奉天市民マラソン大會
- 十二月十三日　リンク開き大會
- 同二十九日　奉天氷上選手權大會
- 一月八日　全滿中等學校氷上競技大會
- 同十五日　全滿氷上選手權大會
- 同二十二日　奉撫對抗氷上競技大會
- 同二十九日　滿鐵初等學校氷上競技會
- 二月五日　奉天氷上納會【奉天電話】

五大都市交通機關のゼネ、スト計畫
警視廳首腦者を檢束

【東京十三日發】警視廳では十二日夕刻から五大都市ゼネ、スト計畫につき日本交通同盟首腦部と全協系の危險分子を嚴重警戒してゐたが今朝横濱市電罷業敢行の報に接するや東京交通勞働首腦部總檢束のため出動した

横濱市電總罷業
非常編成で一部運轉

【横濱十三日發】横濱市電爭議は十三日午前三時總罷業の最後指令を出で、午前五時二十分始發電車から總罷業に入り當局の非常編成で一部の運轉を開始したが、運轉車體僅かに數十臺に止まり全市民交通の大混亂を呈してゐる

從業員要求內容

【横濱十三日發】横濱市電從業員は擧て當局に對し

一、馘首絶對反對
一、賃銀引下げ賞與減額反對
一、事故に依る嚴罰反對
一、兵役應召者日給全額支給

等の要求中なりし處十二日これを拒絶されたので十三日早曉より總罷業に入つた

重要線のみ
辛うじて運轉

【横濱十三日發】市電當局では罷業對策として從業員中の在鄕軍人主要會員の非常狩出しを行ひ青年團の應援で運轉車臺の增加を圖つてゐるが、午前八時頃迄四十臺で重要路線のみ辛うじて運轉してゐる、一方罷業團本部では移動本部からの指令を待つと同時に從業員警備係は全市を飛廻り罷業裏切防止に大童となつてゐる、驛當局では五大都市市電ゼネ・ストとなる事を憂慮して從業員中の尖鋭分子檢束を開始した、市電當局では二十七名を新規に雇入れ之を發表すると同時に從業員に對し直に職場に就く事を命じ之に應ぜざれば解職と認めると强硬なる通達を發した

東京市電警戒

【東京十三日發】横濱市電ゼネ、ストが東京市電に及ぼす影響を憂慮したが東京市電當局は各車庫の情況を聽取すると同時に萬一の手配を了した

テロ時代の救ひ主
防彈チョッキ引張凧

現下のテロ時代において鋼博士として世界的に有名な仙臺の本多博士が最初防彈チョッキを發案したこと既報の通りであるが、名士或は出征軍人の身邊を案じて註文が頗る多いとのこと【寫眞は製作に忙しい防彈チョッキ】

大連二中入學者

大連第二中學校の本年度入學合格者は左の如く決定した（五十音順）

青木朗、青木秀雄、青木傘、淺野政敏、足立幸輝、有江勝、有田茂、安東壽一、案納正亘、安樂政敏、池田實、石黑敏夫、石丸稔、石村長穀、石本範男、礒邊治郎、市川明、一番ケ瀨博、伊藤金光、伊津滿雄、稻葉好光、飯尾滋、井本誠、入江一夫、鵜飼秀雄、宇澤達雄、打出二稿、宇田錦吾、江口孝之、江口勉、遠藤健兒、大內充彥、大里治人、大下寬、大島巖、太田彰、太田秀雄、大谷深、大平直雄、岡田光夫、岡田敬則、岡松眞雄、荻野四郎、荻野武夫、奧壽一、小澤忠彥、尾崎幸路、小澤琢磨、尾澤充雄、小野淸隆、桂武、桂司、門脇計良、金崎利光、上島保、加茂卓平、辛島一郎、川上廣次、北鍊平、北田末男、永谷貞三郎、吉川雅晴、木村毅、桐山一夫、草場宏、久保一郎、久保田弘、窪田正久、倉岡芳明、栗山晃太郎、黑木英夫、黑柳保太、見坊和雄、小林勳、小山弘、小吉博文、齋藤雄二、酒井弘、堺光男、酒井嘉嗣、佐古近雄、佐々木義重、佐藤隆三、佐藤有佐藤忠治、佐藤正次、眞田稔、艶野正也、篠崎繁夫、柴田滿郎、芝田義雄、潮田武彥、下久要、周明官、城島國弘、初學魁、白石正、白石廷夫、白神毅、須古尚武、鈴木力男、須藤克己、瀨川鐵夫、瀨田悉、園木謙彥、園山嗣三、高木鄕太郎、高木登、高瀨一夫、高谷敏男、高名計三、瀧本守二、田崎豐秋、田地野孝司、田中廸矢、田中滿明、田原義男、田森茂光、中條外海男、張傳德、長命昇、鶴地七郎、土屋晶、堤田茂夫、鶴野瑞夫、寺田憲二、東鄕滿、東條利男、戶倉利廣、遠山旭二郎、內藤高廣、中尾久、中野淸一、永井進、成田正、西端克美、西堀信雄、西村澄雄、野崎牧、野尻哲一、橋本匡輔、畑廣俊、花野滿男、濱岡泰二、林克巳、林喜夫、原泰雄、春秋敏次、肥後守、平井康一、藤枝章、藤田勉、藤田春雄、藤原敬吉、藤本龍男、保坂忠吾、前澤誠一、眞貫田正二、松尾繁助、松本紀夫、眞殿篤、眞子雅敏、前原謙吾、三浦光治、三浦滿、三木五郎、三隅壽雄、南川芳男、三原克己、宮川淸、宮田丁巳郎、宮本秀德、森春雄、森幹也、森川正也、毛利淸男、八雲草二、藪內敬之、山浦鐵藏、山口順作、山口雄次郎、山本政次郎、山本隆康、山下武夫、山下督夫、山口光、横川正、横田優、吉田博、吉村道三、吉本光紀、米田茂、鷲津眞夫、渡部通文、和田茂、和田智雄、和田弘

遼河解氷し汽船營口に入る

十三日當地滿鐵埠頭への情報によれば、春風吹き初めて遼河の結氷はこの數日來漸く解氷期に入つたが、十二日午後六時營口支那埠頭に鮮興公司の同元號が着埠した、蓋し本春の遼河の河開きとみられてゐる、今後續々特產積込みの船舶が入港するであらう

明後日ごろから暖くならう
奧地はけふも雪降る

昨朝から急に寒冷を催して建國の祝典氣分に浸つた人々の出足を鈍らしめ、內地からやつてきた人々を「流石に滿洲は少し寒い」と長歎せしめてゐるが、この寒さはいつまで續くか、若草山の觀測所に伺ひを立てゝみる

今朝十一時の溫度は零下三度、奧地の方も零下十度位に下降してゐます、この寒さも明日あたりまで續きそうですが、明後日頃からは暖くなるものと思ひます、丁度渤海附近にあつた低氣壓がシベリヤの西方に去り、その後へ北支那から黃河方面へ高氣壓が擡頭したので〻に北風に變つたやうです、然しだんだん東の方へのび今日午前十一時には九州方面に向ひ、高氣壓も南東方へ廻つて行きます、だから今明日は今の寒さが續きませうが、風も西から南へ移つて行くやうですからせいぜい一兩日中の間でせう、奧地はシベリヤ方面の低氣壓の影響で長春、開原など今日も雪です、渤海附近は黃砂を交へてゐますが天氣は晴れてゐるやうです

あてなく入込む血氣の若人の群
送還に忙しい水上署

陽春に浮れて、新國家へのあこがれから一旗あげずんばの血氣の若人達は船毎に多く係の水上署員に多忙の目を見せてゐるが、最近では單に神戶大連間の定期船のみならず各地の港から便船に身體一つを託して渡滿するものが激增し、保護網の擴張を餘儀なくされてゐるこの理由は新國家の成立並に滿洲事變のショックが內地の津々浦々まで大きく響いてゐる事を證明するもので、殊に面白い現象は例年無鐵砲に來滿するものに比較して頗る生一本のものが多く、何れも風雲を捲き起し時流に乘つてと云ふ大きな希望に燃えてゐる、勿論水上署としてはこれらの若人達に對して現下の滿蒙事情を詳しく說き無鐵砲な渡滿を戒め夫々保護を加へその大部分を送還してゐる、右について廣田保安主任は語る

例年この陽氣のホカホカした頃になると家出人や駈落ちが增えて玄關口の水上署員に忙がしい目を見せるが、今年は比較的青年が多く血氣にはやつて飛んで來ると云つた有樣で同情はするが、內地からの保護手配のある駈落者が少いかはりポツンポツンと男女にかかはらず一人々々で來る、そして女は大抵內地で女給などしてゐたものが多く、どうせ女給をやるなら滿蒙の新國家で云つた氣持のものが多いやうだ、本署では奉天署邊りからの依賴もあり充分手をつくしてこれ等目あてなしの若人達の入港を警戒してゐる

仁左衛門初放送

【東京十三日發】片岡仁左衛門の初放送は十三日午後六時半（滿洲時）よりAKで新歌舞伎座からの中繼を行ふ事になつたが松井氏作の人形師二場である

米國の失業群
八百五十萬

【ワシントン發】歐洲大戰後の一等成金國として「アメリカ華やかなりし頃」の上景氣は昔の夢、餓孚道に横はるところまでは行かないが、ワシントンやニューヨークその他の主なる都會では乞食が街路にウヨウヨしてゐることは確實、市の失業救濟や個人の慈善事業では到底間に合はず失業者が喰ふに困つての小泥棒や生活難の自殺などは日常ザラに見る街頭小景、アメリカ勞働總聯合の發表した失業者合計八百五十萬は凄い限り、イギリスも不景氣に見舞はれて四苦八苦だが米國は數年前榮華の夢をたんまりと見ただけにその反動は一層ひどい、失業群のデモ行進などは每日のことで當局の頭を一向刺戟しない、彼等の要求するところは國庫から失業手當を供給し同時に數十億の緊急公債を募つて事業を起し失業者に職を與へるにあるがこれがなかなか思ふやうに行かぬらしい、聯邦政府は緊急復興會社によつて間接に失業者を保護するが直接失業者の衣食の道は各州及び市當局でやつて貰ひたいとのこと、一頃り黃金に惠まれヤンキーも世界の不況を外に永遠の經濟天國を享樂し得ないのは是非もない次第である

黑河叛兵を討伐
討伐隊は明朝までに到着
邦人の生命財產安全

【チチハル十三日發】黑龍江省長官公署への入電によれば黑河の兵變について在留邦人の生命財產には今の處異狀なきもの〻如し、討伐隊はトラック二十五臺乘馬諸共急行しつゝあるので十四日朝迄には黑河に到着するといはれてゐる

オリンピック迫り運動界意氣込む
わが有望な種目と選手

來るべきロスアンゼルスのオリンピック大會こそは！とは今日の總てのアスリートが持つ大きな望みである

◇

日本が初めて世界の檜舞臺たるオリンピックに參加したのは明治四十五年で參加した選手は三島、金栗の兩選手であつた、後十五年の星霜は日本をして試練のレベルを越えて世界强豪と覇を爭ふ域に達せしめた、思ひ起すアムステルダム空高く燦然たる日章旗が揚げた第十回世界オリンピック大會を、快報はアムステルダムから日本へと飛んだ、如何に我々はこの快報に狂喜した事か

◇

今回のオリンピック大會は前回よりもより以上の成績を擧げやうと總ての人々は今死物狂ひで準備中である、四月中旬から全國十六ケ所で第一次豫選が行はれ、更に五月二十八、九日明治神宮で第二次豫選が行はれ、最後代表選手詮衡委員會で最後の篩が行はれて榮ある代表者の決定を見る、選拔の方針は「確實に入賞し得るもの」と言ふ條件を第一として選拔される、勿論第一豫選と昭和六年度の成績とが參考される、然らばどんな種目が有望だらうか、先づ第一にジャンプである、三段跳、走巾跳、走高跳、棒高跳で續いてマラソンである

今日本にはジャンパーとしては多士濟々である、織田、南部の兩强豪に次で三段跳の大島（關大）柴田（滿洲）棒高跳の西田（早大）望月（東文理）走高跳の木村（早大）等々である、昨年度三段跳の世界各國記錄から見ると織田の十五米五八が第一位、大島が十五米四四で第二位、第三位はスエーデンのスウエンソンが十五米一三、第四位が我滿洲の柴田が十四米九三である、南部の實力は十五米三〇臺であるから織田、南部、大島と出場するとするならばこの競技における日本の全勝は夢想ではない

◇

走高跳の木村の一米九四は世界の第九位に位してゐるが、一米九六の記錄を出したこのある彼であるからスピッツ（米國記錄二米〇一）バーグ（米國記錄一米九九）スペンサー（米國記錄一米九八）等の强豪と接戰し得るであらうと豫想されてゐる

走巾跳に於ける南部の七米九八は昭和六年度の世界最高記錄であるが、世界のベストテンの二位から十位まで全部アメリカ選手によつて占められてゐる、遠征といふ難いコンディションを考へても先づ南部の優勝は確實だし或は織田も入賞し得よう

◇

世界的に名高い日本のマラソン、每回その優勝を豫想されて居たが失敗に終り漸く前回入賞して一躍光明をみとめた、鹽飽、高橋、金津田と世界的の記錄を出して居るが、超人ヌルミが今回は一萬とマラソンに出場すると云つて居るから若し又ヌルミが出たら恐らくあの超スピードでマラソンの選手權をかつさらつて行くかも知れない日本出場選手がよく協力してその實力を發揮し得たなら、出場全選手の入賞は豫想し難いものではない

◇

來るべき第一次豫選會こそわれ等が世界的飛躍への第一步である

滿鐵俱樂部主催卓球大會
各部對抗 個人選手
接戰相次ぐ午前中戰績

大連滿鐵社員俱樂部主催の優勝旗爭覇の各部對抗及び個人選手權の卓球大會は十三日午前九時より同俱樂部樓上に於て開催、各部對抗競技は各部の應援團に聲援され白熱的ゲームを續け、個人戰もまた接戰に觀衆喚聲を擧ぐ、午前中の戰績左の如くである

▲豫備戰　個人戰
吉丸3—0

▲第一回戰
相島3—2中村、岩崎3—2吉丸、針原3—0山路、川久保3—0加藤

▲準決勝戰
岩崎3—0川久保
相島3—0針原

團體戰　勝　負
鐵道部A組—用度
南滿瓦斯A組—地方部
大連工場—甘井子埠頭

技術協會座談會

滿洲技術協會では來る十六日午後四時半よりヤマトホテルに於て十六日會を開催、左の諸問題につき座談會を開催一般の來會を歡迎すると

イ、滿蒙の資源と勞力に就て
ロ、技術家は滿蒙に如何に進出すべきか
ハ、滿蒙平野の交通改善に就て
ニ、滿蒙の資源と技術に就て
ホ、日支人は滿蒙にて如何に提携すべきか

なほ右座談會終了後、七時より同所に於いて今回內地引揚の鈴木二郎氏の送別晚餐會を開催有志の出席を希望すると、會費二圓五十錢

海軍飛行場
二ケ所に設置

【東京十三日發】海軍省では國防上飛行根據地二ケ所を選定する事となつたが候補地として東京灣と大湊要港部附近が有力視されてゐる

吉林の建國祝賀最終日

【吉林特電十三日發】建國祝賀の最終日たる十二日の吉林における情況は前日より降りつゞく雪の中にもかゝはらず前兩日以上にこれが最後の祝賀だとて滿洲國御は朝來龍の舞や獅子舞や高脚踊りで市中を練り步くといふ我を忘れての大はしやぎであつた、市內は目下雪降りで夜に入つて寒さは增して零下十三度にまで下つたが吉林省城二十萬民衆はこの光輝ある滿蒙維新の大業成就を喜び今少し祝賀の日の永からんことさへ希望した狀態であつた

生徒募集

商科七十五名、中等學校卒業以上開始四月八日、申込四月五日迄規則書請求次第送呈（電話五〇六〇）大連敷島町　南滿商科學院

通行中强奪

十二日午後八時三十分市內北大山通十七番地後藤カツ子（二七）が買物のため伊勢町二三番地を通行中、尾行して來た三十歲位の支那人がカツ子の持つてゐた二圓五十錢入りのオペラバックを强奪、大山通方面へ逃走した、大連署で犯人嚴探中

大連神社の月次祭

來る十五日の大連神社の月次祭には氏子代參當番町共榮住宅組合區の氏子役員參列の上、午前十時より月次祭典執行あり畢りて祓神樂を奉仕す、尙當日は一般參拜者の爲早朝より祓神樂を奉仕し神酒御供物の頒與ありと

饑饉義捐金

東北地方饑饉義捐金として八家子信號場一同より金三圓を本社に寄託があつた

天氣豫報

十四日　西の風　晴一時曇

各地溫度

地	十三日午前十一時	昨日最低
大連	零下三、六	零下二、五
旅順	同　二、五	同　三、〇
營口	同　七、二	同　四、二
奉天	同　七、二	同　八、四
長春	同一〇、一	同一三、四

千人針風景
銃後に光る婦人の力

◇滿洲の事變勃發以來、滿洲及び上海の戰線に皇軍の威武は光り輝やき、戰勝の快報はラヂオニュースに號外に、滿都の市民を彌が上に歡喜の絶頂に上らせてゐる。出征を見送る戶每の日章旗は春の陽を浴びて、飜翻と飜へり、道行く人々に自ら快哉を叫ばしめてゐるのは昨今の情景である。

この淚ぐましいシーンは世界何れの國民にも眞似は出來まい、日本婦人のみの誇り得る佳しさである。

◇出征將士の家族慰問に就ては當局を始め各團體が協力してその慰問に遺漏なきを期して居るーが、こゝに一つの絶好の慰問品がある。それは、滿蒙と緣の深い滋强飲料カルピスである。

◇省線電車の驛頭に、各デパートの入口に、夫を思ふ妙齡の夫人、孫を御國の軍に捧げる白髮の老婦人、さては出征軍人の女兒ともおぼしきいたいけな小兒の、布と針を持つて通行の婦人に一縫の針を求むるの光景は軍國日本のみが持つ床しい現れである。肉親の家族が出征軍人のために身の安全を祈願して、千人の婦人から求め得た一片の腹卷こそは彈丸の防彈チョッキにも優る尊い御守である。縫ひ與ふる途上の女性、受くる婦人

◇夏は冷たく、冬は溫かに、四季を通じて美味芳醇なカルピスが、特に、姙婦のツワリを癒し胎兒の骨格を强め、小兒の發育を助けることは周知の事實であります。常に銃後にあつて磐石の力を持つ我が日ノ婦人よ、將來、護國の勇士たるべき現在の胎兒、小兒等に、いま、擧つてカルピスを與へて、百年の計をお建て置き下さい。筋骨隆々、カルピス育ちの勇士たちは明日の日本國を背負つて立つのであります。

本日の相場

オイシイすし米　一叺　五圓九十錢
特等白米　同　五圓五十錢
一等白米　同　五圓三十錢
味の素　小罎　八十四錢
赤玉ポートワイン　一本　八十五錢
蜂ブドー酒
赤玉パン粉　一本　九
イカリソース　一合　七
サラダ油　一合　五
銘酒　加茂白鶴　一升　四十五錢
同

銘酒　菊親　發賣元　若狹町（交番北手前）
大勉强　近江屋

武門血笑記 (83)

下村悦夫作　布施長春挿畫

道中双六(三)

が、その瞬間に――。

「えいっ」

照枝の金鈴を振るやうな氣合！

左手に持つてゐた竹の杖に、手が掛つたかと思ふと、白虹燦と輝いて、拔き打ちに擲ひ上げた小太刀の妙手！前に迫つた一人が顎から曇柱へかけて、すうつと斜に緋をひいたやうに走る紅！

「うう……」

と、思はず押へた手の間から、どつと泉のやうに噴き出した鮮血！

と、同時に――

「たつ」

作樂の鐵石を打つやうな氣合！

飜れる味方を押しのけて、跳り込んだ一人を、引外して、颯つと打ち下した脇差！刀は切味に於て古今の銘刀にも匹敵すると云はれた大和守安定一尺五寸の業物、見事に極つて、敵は腦天を眞つ二つ

血沫を上げて、のけ反る。この二人の水も漏らぬ早業に恐れた爲したが、無頼漢達は死骸を捨てゝ、一時どつと後へ下つた。

路は爪先上りの嶮しい難路、闘ひはこうして、自から上手に廻つた無頼漢と、下手になつた作樂と照枝の對陣となつた。

作樂は安定を銚子下りの下段にとつて、敵の仕掛を待つ八方破れの構へ。自分の身を守るよりも、照枝の身を案じて、變通自在の守勢を撰んだのと見える。

これに比べて、照枝の構へは、不思議と思はれる程に型外れの、然も寸分の隙もない奇怪なものであつた。左足を引いて、體を斜に片手正眼、腕一ぱい水平に突き出したのは一尺二寸餘りの細身ながら明燦々たる仕込刀であつた。それは恰も、その刀身が槍の穂先であり、その腕が千段巻であり、その身體が柄とも見える、不思議な闘法であつた。

無頼漢達は、後に坂を負ふてゐるので、逃げるにも逃げられず、ぴつたりと肩と肩を比べて、槍衾のやうに長刀の銚子を揃えてゐるが、その手にも足にも、青ざめた顔にも、明に恐怖の色を見せて、ぢりぢりと後へすだつてゐる。

「無益な殺生はせぬ。歸れ、が、何物に頼まれた、云へ、命は助けてやる」

作樂の聲には、こうした時にも何時ものやうな、人間らしい溫か味があつた。

が、無頼漢達は、答へやうとはしない。齒を喰縛つたまゝ、目茶苦茶劍法なりに、敵に打ち込む隙を與へまいとする持久戰の闘法。

戰ひは、未だほんの四分の半時にも足らぬ間であつたが、路は名にし負ふ東海道の本街道、見る見る路を塞がれて、路の上と下に各七八人の旅人が、恐い者見たさの、おつかな吃驚で、遠くの方に立ち止まつたまゝ、手に汗を握つて見物してゐる。

「云へ、云はぬと斬るぞ」

作樂は下段にとつてゐた刀を、ぐいと上げて、ぴたりと正眼につけた。

と、その一刹那！

轟然と、四邊の谷間に響き渡つた銃聲！

「あつ」

作樂は照枝を抱きかゝへるやうにして、ぴたりと、二人で大地に身を伏せた。

と、その銃聲が、何かの合圖であつたと見えて、突如、坂の上と下から、各十五人の人數が、手んでに長刀、棍棒、山刀などを引下げて、どつと喚き聲を上げながら見物を押しのけて馳け寄せた。

キネマ演藝

映界を席捲した 爆彈三勇士

檢閱レコードを破る

最近軍事に識と上海事件のニユースとで内務省のフイルム檢閱所は毎日午後八時頃まで戰場のやうな奮闘を續けてゐるが就中「爆彈三勇士」は各社が競ふて製作し全國の常設館でも先を爭つて上映しつゝある爲め檢閱申請數は頗る多く八日中に檢閱を了したものが二百五十三本に達し御大典映畫以來のレコードを作るに至つた今各社の題名及び申請數を調べると▲河合映畫「忠魂肉彈三勇士」(二十一本)▲新興キネマ「肉彈三勇士」(四十七本)▲東活映畫「忠烈肉彈三勇士」(三十三本)▲關西映畫「爆彈三勇士」(三十一本)▲亦澤キネマ「昭和の軍神爆彈三勇士」(五十九本)▲日活映畫「譽は高し爆彈三勇士」(二十四本)▲教育資料研究會「爆彈三勇士」(三十八本)で松竹では「滿洲行進曲」中に三勇士を取入れた爲獨立した三勇士は製作しなかつた

浪曲眞打大會 二日目演題

大連劇場で十二日より開演した京山圓造、宮川女左近一行の浪曲眞打競演會は好評を博してゐるが二日目(十三日)演題左の如し

演題	演者
一豐の妻	宮川和子
戀の生命	英　紅月
藪井玄意	京山吾樂
義烈	桃中軒みのる
肉附の面	天津乙女
法廷の涙	京山圓造
頓智與之助	宮川女左近

噂話

「ノアの箱船」に關してワーナーの支配人三宅氏と映樂館側との間に問題が起きたかの如く傳へられてゐたが▲結果は反對に映樂館がワーナーと正式契約を結んで近々ワーナーの大物が續々入ることゝなつた▲「若き日の感激」でガツチリとフアンを握つて連日大入滿員を續けてゐる中央館では近くヤンニングの「嘆きの天使」を上映することに定まつた▲南さんこの處大飛躍であるが▲これに反して同館の組合員たる所謂お臨々の映畫的非常識はしばしば幕内の物笑ひとなつてゐる

―映畫紹介―

ビツグハウス

メトロ映畫……【映樂館上映】

この壯快なるギヤング物語りはアメリカに於て實際あつたことより脚色されたものだと聞いてゐる事實と書と夜の二樣の大統領を持つてゐるアメリカでは有り得ることと思はれるが、然し警察權の行き屆いた日本では到底想像することが出來ない、從つて此の映畫が日本に於て公開されるに先立つて檢閱の鋏が加へられたことは當然である、若し觀客が此の點を考慮してこの映畫を觀賞し得たなればその總ての良さを味はふことが出來るであらう

×

物語りは、ふとした過ちより刑務所に入れられた小心な青年ケント(ロバート・モントゴメリー)が身體檢査の際同囚バッチ(ウオーレス・ビアリー)のナイフを同囚モーガン(チエスター・モリス)の上衣にかくし、看守に發見されてケントはモーガンの恨みを買ふ、脱走したモーガンはケントに復讐すべく先づケントの妹アン(ライラー・ハイアムズ)に近づくが却つて戀に落ち、油斷してゐたため再び刑務所へ送られる、この時刑務所内ではバッチが首領となり大破獄を起すがモーガンは看守を守つてバッチと戰ひこれを倒しその罪を許されてアンと溫き生活に入る

×

先づこの灰色の空と灰色の建物とをバックとした灰色の人生が一女性フランセス・マツオン孃の手によつて描かれたことに驚嘆するこの映畫の強みは終始ストーリーにある、第二はジョージ・ヒル氏の監督手法だ、刑務所の入口にファースト・シーンを開いて刑務所の出口にラスト・レーンを結ぶまでの獄内の描寫、陰鬱な笑ひと重い足音と囚人の童心とによつて或る人生を描き出すことに成功してゐる、又トーキー映畫として最後の脱獄騷動のシーンは拳銃、機關銃、タンクまで引出し完全に音響效果を擧げ、物凄いまでに觀客を緊張せしめる

×

俳優中チエスター、モリスは主演者としての貫錄を充分示し、結局モリスの映畫たらしめてゐるが、ビアリー・モントゴメリーも亦良き助演者として活躍してゐる、ライラ・ハイアムズ孃は出場々面も少ないが何となく喰ひ足らぬ氣がする

×

とにかくこの「ビック・ハウス」は壯快な面白い映畫であり、甘い戀物語りを持つた映畫であり、そして又人生の一面に就いて考へさせられる映畫である、一つの秀作として誇り得よう

◇◇ビツグハウス◇◇

メトロのギヤング映畫、ジョージ・ヒル監督、チエスター、モリス主演でロバート、モントゴイリーと例のウオーレス、ビアリーが助演してゐる、主への祈りも讃美歌も夢と考へてゐるギヤングにも時に眞の戀愛や正義がある、獵奇的な物語りである

滿洲日報

我軍は自主行動 交渉成らずとも撤兵

【上海十二日發】停戰交渉に入るに先ち支那側より皇軍の撤退に關し一方的條件提出し却て自己の立場を不利に導いてゐるが我が方針としては元來軍の出動は支那側又は第三國との交渉の結果行へるものでなく從つて其の撤兵も支那との交渉や他國の干與に依るべきでなく所期の目的達成された場合日本獨自の見解より可及的速かに撤兵すると云ふ白川軍司令官、重光公使、野村司令長官の意見一致を見たので例へ交渉成立せずとも最短時期に撤兵開始さるゝ模樣である

現在の線より進まぬ 支那外交部代辯者聲明

【上海十二日發】日支停戰交渉は支那側の完全なる撤兵要求に依り開始困難となつたが我が方は右を以て危險狀態を再現するものとしてゐるに對し外交部の代辯者は本日左の聲明を發した

日本の完全なる撤兵を要求しても支那軍は日本軍の撤兵した地域には入らず現在の地點に留まり日本軍撤退地域の治安は公安局巡警をして保たしむる積りである、日本軍が撤兵の意思を表示せば我が方は之を英國公使を通じて日本側と約束する用意がある

支那が現在の線より進まぬ事を聲約するに於ては我として停戰交渉の前途には僅かながら一道の光明が見出された譯である

支那續々上海に兵力を集中 最近約四個師增援

【上海特電十二日發】聯盟の決議圓卓會議の空氣如何に拘らず支那側は尚兵力を密かに集中中で蔣鼎文の第九師は錢塘江から杭州に出で蔣自身も杭州に出馬し其の先遣部隊一個旅は既に松江を經て某地に進出し居り尚江陰方面から何應欽の二個師が太倉方面に增派され上官雲相の主力部隊たる四十七師も太倉方面に移動し居り約四個師が最近增援されて居る

安保大將歸朝

【上海十三日發】安保大將は明朝七時半龍田丸で當地發歸朝するので本日正午出雲艦上で野村司令長官、白川大將、重光公使、村井總領事、松岡洋右氏等は午餐會を開いた

蘇州の支那軍前線に移動

【上海十二日發】蘇州に本據を置く敵は十日來松江、崑山、太倉の前線に續々部隊を送りつゝあり彼我衝突の危險有りとされ、蘇州、松江方面の支那人の上海に避難するもの多數あり

嘉興にも集結

【上海十二日發】我が軍の探査に依れば支那軍は今朝來蘇州から嘉興に通ずるクリークに約二百の民船を浮べ之に依り軍隊を嘉興方面に集中しつゝあり右は南京方面から來着した增援隊が前線に移動しつゝあるものと見られてゐる

上海市長後任に親日の殷氏有力 財界の要求を反映

【上海十三日發】吳鐵城市長辭意表明と共に後任市長は各方面から注視の的となつてゐるが、確實な方面では殷汝耕が最も有力だといはれてゐる、右は殆ど行詰つた日支紛爭の解決促進のため吳鐵城に詰腹を切らせ、日本人と關係深い殷汝耕を持つて來て當面の問題解決を急がしめんとする實業家、銀行家の要求を反映したものと觀らる

上海御差遣の兩武官出發

【東京十三日發】畏き邊より上海事件に出動の陸軍部隊に御差遣の町尻陸軍、海軍部隊に御差遣の出光萬平兩侍從武官は十三日午後九時二十五分東京驛發出發したが、十四日神戶出帆の龍田丸で上海に赴き白川軍司令官、野村司令長官に夫々兩陛下の御說問聖旨並に令

陸相撤兵提議

【東京十二日發】荒木陸相は十二日臨時閣議に上海方面の情勢は漸く一段落を告げ出征將兵も漸く疲勞の色あり本日の閣議に於て撤兵を提議し之が承認を求め、廟議の上、師團長等へ連絡を取り撤兵を決定せしむる件を提議し同意を求めた

野村司令官各國司令官招待

【上海十二日發】野村司令官は午後三時から旗艦出雲に英、米、佛、伊各國海軍司令官を招待しカクテールパーティを開き日本からは安保大將、松岡洋右、重光公使、村井總領事も出席し歡談時局に關し意見交換午後四時散會した

駐滿軍服役延期兵 初年兵と交代歸還 四月中旬までに實現

【東京十二日發】陸軍省公表=第二師團初年兵第一期教育は例年なれば原駐屯地たる滿洲で行ふべき筈のところ今次事變の爲め之を內地留守隊に於て擔任せしめつゝあつた故に其の終了と共に滿洲に派遣し初年兵の到着まで一時服役を延期中であつた者は之と交代內地に歸還せしめ除隊せしむる事となつた又獨立守備隊等の服役延期者も該隊の初年兵第一期教育終了と共に除隊せしめる事となつた其の時期は三月下旬乃至四月中旬頃の豫定である

上海戰歿將士の慰靈祭盛儀 居留民約八千名會葬

【上海十三日發】上海派遣軍戰歿將士林大八少將以下五百餘名の招魂慰靈祭は午後一時より中部小學校にて植田〇團長、下元〇〇團長が齋主となり神佛兩式で盛大に擧行、安保大將、重光公使、野村第三艦隊司令長官、村井總領事、松岡洋右氏その他居留民約八千名參列盛儀を極めた

戴天仇外遊

【上海十二日發】支那紙の報道に依れば戴天仇は外遊に決したが政府筋では同氏は渡日し、滿洲上海兩事件解決に就き我が朝野の代表と非公式に意見交換をすべしといつてゐると、又一說には同氏は歐米に行き行政制度を研究するものと言はれてゐる

我が傷病兵に外人婦人同情

【上海十二日發】上海日本婦人會は我が傷病兵慰問に活躍してゐるが最近外人婦人間でも日本兵は租界保護の爲め戰つたのだとて大いに同情を寄せ金品を送り來るもの尠からずコークス、トーマス、ケンプトン、アーノルド等英米婦人連が婦人會を通じ寄贈して來た、此の温かい理解と同情に對して婦人會は感激し一層傷兵慰問に馬力をかけてゐる

上海事件交渉前途 親日派により上海復興 抗日を繼續し得ぬ國內事情

(一)

上海事變も十九路軍は敗走又敗走、遂に租界外廿キロは愚か約四十キロ附近迄も潰走し、勇敢なる吾皇軍の最後的武力行使に據つて茲に租界平和の光しは內外人を問はず均しく一安心させ、三月三日の吾停戰聲明となつて現れるに至つた。

斯くて一部外人の驚念となつてゐた皇軍の戰鬪行爲は、原則的範圍を一歩も出でず一段落、今日の日程は專ら外交々渉に其中心點が移り、聯盟の意向に基き現地上海において關係諸國の圓卓會議開催と迄進み、多年未解決の儘となれる一部重要問題をも含めて事變の政治的解決への第一歩を踏出したが、聯盟の意向によつて行はれんとする此圓卓會議すら否定し兼まじき支那側の態度は、新たな國際都市上海の前途に、一抹の陰影を投げかけてゐる。

(二)

事態を正視し得ざる支那人並に一部外人間では、今にも兩國の宣戰布告が爆發するかの如く取沙汰されたが、遂にそれは一つの杞憂として過去の事になつた。之は日支兩國否東亞のために喜ぶべき最も大きなものである。日本は元々在留民の現地保護行爲であるから宣戰を布告する筈がない。所が一方支那はどうか、蔣介石を始めとし汪精衛、孫科、陳友仁、吳鐵城等々の代表者連中が公然と對日戰を云々する。蔣直屬部隊の一部が十九路軍に混じつて前線に立つ。張學良すらが日本軍を上海から驅逐せよと派手な氣焰をつける。國內左傾分子の排日熱、排日宣傳機關は一氣に沸騰した。

それにも拘らず、遂に十九路軍以外には飛火しなかつたのだ。それの重要原因とも見るべきものに左の如きものがある。

一、排日民衆運動に因つて被る在留日本人を保護すべき正當なる自衛權發動である以上、之を直ちに日本の侵略行爲であり、不戰條約に違反するものとして、國交斷絶——宣戰布告とすべき筋合のものではない

二、終始他力本願的●引きなさんとする支那は、賴みにしてゐたアメリカが案外に積極的態度を示さず、斯くては自身の經濟的力を以つてしては到底對日戰を開始し繼續し得るものではない

三、事變直前の公債暴落に因る國內金融恐慌の結果戰債見込なき事は勿論、必要程度の戰備金支出すら全く不可能であつた

四、恐るべき共產軍並に全國に普遍化せる反國民政府情勢を以つてしては、擧國一致の對外戰はおろか、不可避的に內亂——革命戰爭にすら轉化し兼れない決定的危機をはらんでゐると

五、世界經濟危機を根本原因として表面化せる、各群小軍閥の地方的獨立傾向は國民政府にですら、一致對外の可能性がなかつた

六、中央よりの軍費未拂、地方省政府の財政的破產は軍隊の兵亂可能性を著しく強化してをり、統制ある絶對的條件とする對外戰が不可能であつた

張發奎は對日戰を口實に北上して湖南省の地盤をねらひ、馮玉祥も亦事變を口實として江西、安徽二省を奪取せんとする氣配を見せ、武漢三鎭は共產軍のため包圍され韓復榘亦河北奪取に策動し、斯かる四圍の諸情勢を以てしてはどうしても對外戰をなし得るものではない、而してこれらの諸條件は危機にはらんでゐた對日抗爭ばかりでなく、現在直面せる外交交渉に就いてもこれを如何に結着せしめるかのヨリ強力な中心的力をなつてゐる事は見逃せないものである。

(三)

一時停戰の必然的限界に到達し今正に外交々渉は開始されんとしてゐるが、これが如何樣に進捗し如何に結末——解決されるかを豫斷する事は極めて難しい、從來「日本軍に對抗せよ!」と異口同音に述べてゐた手前もあり、極度に日本軍の領土侵略なりとて昂奮してゐる民衆の反對を恐れて、政府首腦部の何れもが容易に膝を上げず、比較的日本から好意を有たれてゐる居正等の山西派が擔ぎ出して其衝に當らしめるのだといはれてゐる。

各方面の意見主張に據れば、結局復興上海の市長、市政府、各首腦人物は成るべく親日的傾向を有する者によつて組成されるであらうし、又そうでなければなるまいと觀てゐる。だが然し、最重要問題は此外に在る、それは如何なる人物、如何なる組織に據つて今後の復興上海の行政が行はれやうとも、一般から最も重要點でありながら最も簡單に要求され、又今後も支那に絶對に要求されるであらう民衆の排日運動取締りであらう。蘇州河を一歩越え英租界內に入れて見よ、そこには恐るべき底力をもつ執拗な排日運動は一刻も止まる所なく續けられてゐる。佛租界並に共同租界內の大通りで白晝堂々として邦人通行者が暴民に襲撃されてゐるのは、一體何を物語るものか?、四日午後七時ごろから同十時過ぎまで租界內目抜きの街上で行はれた狂氣染た排日爆竹祭りを傍觀せざるを得なかつた事實は、疑ひもなく左程簡單には民衆運動を機絶し得ない事を示してゐるものではないか?。特に無警察狀態に近い南市一帶での激越なる民衆煽動をなす左黨學生達の結合を如何にして刈り取るかは、動もすれば今日の如き無條件下では由々しき重大問題を惹起する恐れが多分にある。

有力なる人物と強力な行政機關によつて行はれる、正しき民衆指導こそが今後の中心點であるが果して從前に比し圓滑に行はれ得るや否やは全く未知數だ(三月十日上海にて日森特派員)

安東の建國祝賀行列

安東では十一日小雪混りの細雨を衝いて建國祝賀行列が市中を練り歩いた【寫眞は安東驛前における日滿群衆の高唱】

山本条太郎氏を歐米に特派 我立場を闡明せしむ

【東京特電十二日發】政府は滿洲事變上海事件に對する帝國の國策が歐米より正當に理解されず種々誤解を招きそれが聯盟の空氣惡化又は米國の輿論を險惡ならしむ傾きある爲め適當な人物を特派し我對支政策は東洋永遠の平和の確立の外他意なき旨明確にし我主張を正當に理解せしめる要ありとし適當な人物を詮衡中だつたが今回山本条太郎氏の奮起を促す事となつたが氏も承諾するものと觀らる

戰すんだ上海は今後が面倒 增田大汽專務歸任談

上海に出動中の我が軍部の慰問並に戰火のもと第一線に働く支店員一同の勞をねぎらふ意味で

大連汽船 本社では專務增田義男氏、同社員水地慶治の兩氏を代表として慰安慰問のため上海に送つたが、十三日入港大連丸にて恙なく歸任増田專務は船中語る今度行つて見て感じた事は戰爭はどうやら一段落だが本當のゴタ〳〵はこれから非道いなあと思つた、吳淞路邊りの我が軍の統治下にあつては日本人が大いに氣焰が上るが、一歩南京路、蘇州路邊に出たら危險極まりない、自分の行つてゐる間でも江名瀬死の目にあはされたさうだ自分の友人なぞ何の氣なしに南京路に顏を出したら外人に

注意され たと云ふ事だ、短い時日だから詳細には見て來れなかつたが、江灣鎭から閘北にかけて戰跡を廻つた、目下警備中だがその廢墟然とした區域の廣いのには驚いた、大連市位の範圍が或ひは碎かれてゐるのだ、感心したのは時局委員會の人達の活動ぶりで、これは本氣にやつてゐた、外人連へのニュースの提供なぞも手に引受け全く國家の爲にと云ふ觀念で日本人クラブに陣取つて仕事をしてゐた、大汽だけの問題では無いが今後の上海における日本の立場は仲々むづかしいよ、その意味から大汽でも上海に對しては考へ方を變へねばならぬと思ふ、話はもどるが

戰跡視察 中支那側の塹壕の中に色々遺棄されたトランプやマージヤンや菓子の類を支那人が盛んに漁つてゐたが、餘り見好い圖では無かつた、そして更に感じたのは自分も一寸軍部を慰問の爲訪問したがあゝ多忙なところに一々面會なぞをして慰問なのべるといふのは反つてお氣の毒だと思つた程軍部は忙しい目を見てゐる樣だつた

戰の跡は無殘 上海慰問の松村師歸る

當地大連寺住職松村諦觀師は同宗信徒の要望を擔ひ上海のわが軍部及び同宗信徒の慰問の爲赴滬中であつたが、十三日入港大連丸にて歸連したが語る

何と申して好いかまあお氣の毒だと云ふより仕方ないでせう戰爭のあとと云ふものは無殘なものです、同宗の人達の心からの慰問品を持つて行つたが非常に喜ばれた　りには青島で一寸上海の感想を講演したが皆熱心に聞いてくれました

日銀發行制度改正 通貨の負擔輕減の爲 特別議會に提案せん

【東京十二日發】政府は今回の日銀利下げに依り事業界に資金の需要を喚起し財界好轉せんと期待してゐるが現在兌換の基礎を見るに通貨十億圓中正貨準備は四億三千萬圓に過ぎず五億圓の限外發行となつて居り此の五億圓に對しては發行税五分が課せられる爲め夫れだけ通貨のコストが高められる譯で明年度の新規發行公債二、三億圓の日銀引受及び巨額の大藏證券引受けに依り新たに膨脹する通貨は同樣に五分の課税を受ける事となつて直に產業の負擔となるので大藏省は此の不合理解決の爲め發行制度改正の急務を認め五月頃の特別議會に提案の意向を持つてゐる改正方法としては

一、保證準備限度擴張

一、限外發行税を更に引下ぐ

の二點が考慮されてゐるが何れも長短あり今後更に研究の上急速に通貨に課せられた負擔を輕減せんとしてゐる

聯合委員會今後も存置

【東京十二日發】和輪長を委員長とする外務、海軍、陸軍、大藏、拓務の對滿五省の聯合委員會は既に必要なる事項の審議を了したが今後も尚存置し必要に依り滿洲問題に關する意見交換機關となす事となつた

預金部の手許逼迫 短期資金回收

【東京十三日發】大藏省預金部は相亞ぐ軍事公債引受けにて手許逼迫して來たため各特殊銀行に放出してゐた短期資金の回收を要求してゐる、即ち現在の貸附は與銀一千七百萬圓、北海道拓殖四百萬圓東拓三百萬圓 東京市二百萬圓合計二千六百萬圓に達して居り大藏省は各方面と折衝の結果、大體回收の承認を得た模樣である

英金本位停止の効力を更新 滿期後の法律案提出

【東京十二日發】ロンドン十二日發外務省着電に依れば九月二十一日六ケ月の期限附で金本位停止の日火を切つた英國では來る三月二十一日が右の滿期となる爲め今回効力更新の金本位停止法律案を提出した

株式戾賣人氣

【大阪十二日發】日銀利下げは既に書入濟みにて一般に東京市場の仕手關係 重視し戾賣人氣強し

生產市場一齊に反落

【東京十二日發】日銀利下げを織込んだ十二日の生產市場は寄附は何れも一寸小高かつただけで後は一齊に反落した事は珍しい現象であり市場では今回の利下げは金融界の實相に順應したものでなく全く政策的意味から出發せるものであると見られてゐるためである

滿蒙委員會

【東京十一日發】陸軍省では今後の關東軍の軍事並に國防方策を指導するため陸軍省參謀本部員より成る滿蒙委員會を新設し十一日午後一時半より陸軍省に山岡委員長以下參集し、第一回會議を開き陸

民政議會對策

【東京十三日發】民政黨は十二日臨時幹部會を開き臨時議會の對策を協議結果、軍事費のみならず一般軍事、外交、財政、經濟諸問題に就いても論議する事に決定した

哈市北方鮮人千名兵匪のために危險 多門部隊討伐に出動

【ハルビン十三日發】ハルビンの北方八里方面の鮮人二千名は匪賊のため生命財產危險に瀕したので多門〇團〇隊は三十臺のトラックに分乘して出動兵匪を討伐中である

滿洲國政府理解し鮮人の發展は可能
但し、鮮人增長の噂さは遺憾
宇垣朝鮮總督語る

【京城特電十二日發】過般臨時中樞院會議を開催した際、滿洲、上海事件について說明報告し且つ時局に關聯して議官各位の意見を徵したが、相當傾聽に値し今後の施政上大いに參考となるべきものがあつたが、なほこれ等實況を見てそれに基く意見を聽くことの必要を感じたので議官を

滿洲方面 及び間島方面に各三名宛出張させることにした、上海事件は擾動してゐた點まで支那軍を撤退させることを得たのであるからこれで一段落を告げた譯であるが、問題が問題であるからこの解決は今後相當長引くものと思ふ、滿洲新國家も愈々成立したが然し單に新しい國が生れたから祝福するといふのではなく、新政權が所謂軍閥の苛斂誅求から脫して

民意民福 を主眼とすることを歡迎するものであつて、獨り滿蒙のみならず支那四百餘州全部が今日の狀態から脫退し平和の樂土でありたいと考へる、朝鮮人歸化權問題等については法律的にどうなるのか今研究させてゐるがすべては新國家の基礎確立後の問題である、尙最近聞くところによれば奉天省長から東邊各縣長に對して在滿朝鮮人の待遇を改め特別便法を以て朝鮮人に不利なものは總てこれを廢止する樣にとの通牒を發したとのことであるから、今後の在滿朝鮮人は從來と違つて餘程よくなることゝ思ふが、然し最近滿洲及び間島に在住する

朝鮮同胞 が增長して來たといふ噂さを聞かされる、今日まで得て來た同情と共鳴を冷却さす恐れがないとも限らぬから大に考へるべきことだと思ふ、勿論帝國の國威に信賴するといふことはよいがその威信を鼻にかけることはよくない(宇垣朝鮮總督談)

旅順民政署の整理

今回の行政整理に伴ひ退職者を出す旅順民政署員は十五日以後發表される豫定にて人員十二名と見られてゐる、即ち屬二名、技手一名雇員六名の他税務吏二名が含まれてゐる模樣である、目下噂に上つてゐる者は三級古參の佐藤地方主任、四級の中元庶務主任を筆頭に熊田技手、庶務課雇員では片山成紀、後藤龍光、龜井利雄、財務課では諫良哲善、富山休三、山本益藏の六氏、税務吏では池山鐵也、時任佃、日浦政一の三氏等に對しては既に内命を發したと傳へられてゐる

滿洲國の借欵問題
具體化迄に時日を要す

新國家の借欵問題につき財政總長熙洽氏は語る
借欵に就ては目下協議中だが具體的となると未だ研究すべき困難な點あり、内部的にも未だ議が纏まらず實行されるにしても相當先の事だらう【長春電話】

借欵額は二千萬圓

十三日長春より歸奉した臧式毅氏側近者の洩らす所によれば滿洲國政府にては當面の問題たる新國家の各種建設に必要なる經費を某國より借欵することに略決定し居りその額は二千萬圓で條件等は未定である【奉天電話】

執政府の侍從武官金卓氏

今回滿洲國執政府の侍從武官に任官した金卓氏は號を伯公といひ富地の紳商王貴臣氏の女婿で本年三十七歲奉天省撫順縣の產にして少壯北京に遊學し陸軍法政兩學堂を卒業し陸軍中將となり山東にて膠東鎭軍司令、二十七方面軍督戰司令等に歷任し爾來張海鵬等の帷幄に參じて新國家建設のため東奔西走屢々當地にも來往してゐたが今回執政の信任を受けて侍從武官の要職に就いた譯である、同氏夫人王福榮女史は普蘭店公學堂、旅順師範學堂出身の才媛にして本年廿七歲、寫眞は金卓氏【普蘭店電話】

臧式毅氏は今後省長事務に專心
民政總長事務は次長が代行

十二日朝長春より歸奉せる滿洲國民政部總長臧式毅氏は事變以來の心勞と目出たく建國式を終了した安心とで俄に疲勞を覺え歸宅早々省政府一、二の要人と會見した後は、一切の面會を謝絕して寢室に入り、日曜日を幸ひ終日充分の安眠をとつたが、臧氏は今後主として奉天省長としての職務に專心し民政部總長としての仕事は民政部次長葆康氏に代行せしむる筈で十四日執政府において開かるゝ滿洲國首腦者重要會議にも、葆康氏が總長を代理して出席することになつてゐる【奉天電話】

執政の令弟等東京發長春へ

【東京特電十三日發】新國家の執政に推戴された溥儀氏の令弟溥傑氏及び執政夫人の令弟は執政就任の喜びのため十三日午後七時半東京發列車で長春へ赴く事となつた

避難鮮人兒童の夜學校

鳳凰城における各地よりの避難鮮人の收容、救濟は朝鮮人會にて引受けてゐるが、今やその數六百を突破し到底鮮人會の力のみでは支へがたきに立ち至つたので別に避難鮮人救濟會なるものを組織し北里警部補を會長に推し種々救濟の方法を講じて居るが、此等避難鮮人の中には多數の兒童あり、就學も出來ぬ狀態にあつたので避難兒童敎育のため夜學校を鳳凰塾において開始した、敎師は六名で男女兒童九十二名を二學級にわかち每夜六時半より八時半迄授業を行つてゐるが本月中に閉校の豫定である、寫眞は鳳凰塾前庭における夜學校男女兒童【鳳凰城電話】

芳澤外相に建言
日支時局收拾に關する
阪谷芳郎男の書束

日支事變に關し阪谷芳郎男は本月上旬、個人として芳澤外相に對し左の意味の意見書束を送つた

(1)
今回の滿洲事件は、固より支那側の挑發と多年の排日侮日に原因し、事件の內容と其後始末に就いては中々容易ならぬものあり、わが出先としては實に大問題に撞着したるものと信ず、勿論今次の滿洲建國事業は、內實邦人の識見を提供したるものあるにせよ、形式は民族自決主義に基き彼等自身の政治組織を建立したるものあれば、何人と雖も正面よりその民族運動を阻止すべき理由なく、今日の成行は寧ろ當然の發展と觀察さる、此間わが日本の根本方針を決定し、滿洲の政治作業がよくこの方針に照し妥當すべきである、日本が新滿洲國に直接支配權を行使するが如き何等の慾望を有せざるは、固より說明を要せざるも、滿洲全局が永く平和と安全を維持し、門戶開放の原則に基き內外人の利害を調整し、以て凡ゆる不祥事の再發を防止するが爲めには至急政治的の考慮を加味せらるゝやう閣下の周到なる御用意を願ひたい

(2)

次に滿洲國の出現は既に事實の問題にて、之に對しては、第一に支那本部の形勢如何に成り行くべきか、第二に國際上、殊に九國條約の文面解釋に如何なる疑義を生ずべきか、第三、滿洲現實の事務的關係を如何に處理すべきか等の諸問題は、特に研究を要するにつき今後國際政治上に發揮せらるゝ閣下の鐵腕を期待するものである

(3)
惟ふに滿蒙の事態は、大局において日支條約締結當時の根本精神たる極東の平和的發達に一步乃至數步を進めたるものにして、この發展に關與したる日本の行動も亦何等非難せらるべきにあらず、否日本は極東民族の自主的發展のために寧ろ他動的犧牲を強られたるものと解せざるを得ぬ點はすくなくない

(4)

次に上海事件が支那側軍隊の潰走に依り漸く局面打開の機運に達したるは喜ばしき成行にして、政府が國際聯盟其他に提示せられたる要旨內容も時宜に適せるものにして、滿幅の贊意を吝まざる所である、上海事件の終局的解決は全く居留民保護の目的にして何等政治意圖なく、寧ろ事實は上海全體の運命を擔うて支那軍の侵迫を擊攘したるものにして、その結果よりいへば日本一國の負擔と犧牲によりて列國共同の利益を防護したるものと申さざる能はず、この觀者たる國際的犧牲の前には他の區々たる枝葉末節の過失の如きは多く論ずるに足らざるものと信ず

(5)
上海事件解決の前提として日本は滿蒙と異り、支那本部に何等特殊的地位を要望するの意思を有せず只支那の極端なる排日、侮日に對し我國軍の威武を發揚したる次第にして今後支那及列國に對する折衝に際し、透徹賢明なる閣下の御思慮に期待する所頗る大なるを認めらるゝ次第である

(6)
然し日本が如何に賢明なる雅量を發揮し、事件の圓滿解決に努力するも、支那其者にして現下の混沌狀態を脫せざる限り、實際の效果を期待し能はず、我國としては一方において事件の外交的解決を期すると共に、他方においては支那自體の安定を實現すべき政治的援助を工夫せざるべからず、即ち、今回の事件を一轉機として彼等に方向轉換の口實を得せしむる適當なる手段方法を講じ以て彼等をその窮狀より救出するの方策を講ぜらるべきである

(7)
之を要するに日本は滿洲事變に加ふるに、上海事件を以てし、而して現に國際聯盟の討議により更に聯盟調査委員の來朝に接せる狀態なれば、外交當局者の多事多忙は拜察するに餘りある所であるが之は寧ろ世界平和の一支柱たる東洋平和維持の爲めに、當然の役割を遂行したるに過ぎずとの固き信念を懷き、內外に對し些の引け目を感ぜざるものである、この結果において隣邦四億の大衆は內心却て感謝しつゝあるを信じて疑はぬ、なほ日本の立場を究竟せしむるが如き支那國民性の惡癖については關係當局は一段の注意と用心周到ならん事を要し、殊々閣下は今後一段の叡智を發揮せられ、內外の工作その宜しきを都し、以て時局の解決を一層效果的ならしむべく格別の御努力を願はざるを得ぬ

日本の精華
瓦房店 臨覽王日劍

◇上海附近廟行鎭で點火した爆彈を全身に纏ひつけ奧行四米突ある敵の鐵條網の眞唯中に飛び込み文字通り粉骨碎身護國の神業を發揮せる江下、北川、作江の三勇士が勇猛壯烈なる爆裂忠死こそ世にも珍しき純日本國民性の死花である。
◇一死以て君國に殉ずる忠勇義烈廣い世界の長い歷史に類例のない未曾有の戰死を遂げた威力は野砲彈四百發を用ひて爆破した力に等しい效果で、堅壘を屠る犧牲の忠死を敢行した三勇士は朝日に香ふ山櫻花たる日本軍人の精神を代表して長へに生きる正義光明の輝ける華である。
◇三勇士の悲壯極まる行動は日本國の威神力を發揮し、正義の軍の無敵の力を顯發したもので、これ正しく一殺多生の眞理を目前に開示した菩薩行に外ならぬ日本武士の尊王愛國心の熱情それが團結し結晶した意氣精神の緊張から發露する剛直勇健の報恩力が國民の精華として咲出たのだ。
◇アメリカなどが全艦隊の幾百艘を太平洋上に集めて毒瓦斯などを用意して日本を剿滅するなどと駄法螺を吹いても、日本人のこの魂、その心が勃發すると豆飛行機一臺に一人乘つた爆擊機で一軍艦に衝突さする事は朝飯前の壯擧に過ぎんのだ、世界を擧げて恐日病に罹つたとは笑止千萬。
◇戰鬪の世には劍を磨すべし、日本青年の意氣は日本刀的たるべし、武勇を鍛練して時に應ずるの覺悟が急務だ、宜しく氣育武育信育を土臺にしての體育を勸め劍術でない劍道、武術でない武道と航空技術の練習は急中の急務である。
◇世には無意義な戀愛下劣な戀愛の爲や一朝の憤怨饋恚の爲め自他の一身を死損する者が多いが同じ一死であるならば死を美しく明るく強く君國の爲に捧げて意義あり價値あり永遠不滅の光輝ある死を選ばねばならぬ。

對外宣言書
十四、五日ごろ發表

十二日午前から午後にかけての各部總長會議所謂閣議で滿洲國獨立組織に關する全世界への宣言書を議決したが右獨立宣言書は十四日か十五日位に發表を見るものゝ如し【長春電話】

司長總長事務代理等決定

新國家總務處にては十二日午後四時秘書鄭垂氏より左の人事を發表した【長春電話】
軍政部軍需司長張益三氏
參謀司長郭恩霖氏
代理中東鐵路督辦李紹庚氏
黑龍江省警備司官程志遠氏
尙臧式毅氏熙洽氏馬占山氏の各省長が奉天吉林黑龍江省に夫々歸つたのでその不在中軍次長をもつて左の如く事務の代理を命ずることゝあつた
民政部總長事務代理孫其昌氏
軍政部總長事務代理王靜修氏

十三日建國最初の日曜日

新國家では十三日が建國最初の日曜でもちろん休むが未だ事務室の整理も完備されたと云ふわけでないため少部分の人が出勤整備する模樣である、尙十四日は午後五時記者團への發表をする事となつた【長春電話】

在滿鮮人關係の經費は二百萬圓
朝鮮總督府追加豫算に計上

【京城特電十二日發】滿洲國における朝鮮總督府の諸施設方針について今井田總監は語る
滿洲新國家も愈々成立したが總督府の滿洲出張所は來る七年度から設置することに決定してゐる、果してどの程度の規模によるかは未定であるが、何分事務量が相當多いので自然これによつて大きなものになるだらうと思ふ、在滿朝鮮人に關する經費は大體二百萬圓前後で他の分と共に臨時議會に追加豫算として要求することになつてゐる、大體原案通り通過するものと思はれる、豫算の審議が五月頃となるので新規事業は後れるのは已むを得ない、滿洲における朝鮮人自衞團の問題は新國家の方針に從ふ外はないことであらう

鮮人を保護せる
奉天省政府から訓令

安東市警察署では奉天省政府から左記の訓令に接したので八日管下各警察機關に對し遵守するやう傳令した
奉天省は朝鮮と境し交通頻繁なり、加ふるに歷史的關係及び人情風俗最も密接なるものあり、殊に近年來朝鮮人の本省に移住し農工商業を經營するもの相次ぎ、東邊各縣最も多數なり、その在滿鮮人の生命財產は國際慣例の規則により當然保護すべきものにして之を苛待するを許さず、現に各地に匪賊蜂起し各所に橫行して掠奪を行ふに當り、朝鮮人に對しては更に一層特別の注意を拂ひ臨時切實に保衞すべし、この原文を各管下に送付するに依り之を遵守し省所屬一帶に傳達して遵守せしめられたし【安東電話】

魚市場移轉と移轉料問題

大連魚市場の滿鐵新埋立地突堤に移轉內定說が傳へられるにつけ早くも注目されてゐるのは仲買人の店舖移轉料である、曾て大連魚市場が信濃町より現在の露西亞町に移轉した際市場仲買人組合では三萬圓、一人につき一千圓近くの移轉料 獲得した事實がある、而して右の場合は大部分が市場に近く構へてゐる自己の店舖より遠隔の地に移り或は出張するといふ不便と失費を伴つたが今後新埋立地に移轉するとすれば現在よりは消費地乃至は自己本據店舖にもほど近接し且つ販賣上も多少有利となるので一般に前回よりは少額の移轉料を支出するのが妥當だといはれてをり、ともかく今後その成行は注目されてゐる

廣く批判を求めて行きたい
郡新一郎氏談

山岡信夫氏に代つた昭和七年度の滿鐵社員會幹事長郡新一郎氏は山岡氏と同じく純粹の技術屋で現在技術局調査役として土木建築鐵道方面の技術審查を擔當し時局柄忙しい日を送つてゐる、氏の當選は豫想通りで技術屋には珍しく事務的才能もありけだし適任とされてゐるが殊に氏が鐵道部、撫順炭礦に勤務時代永い現場生活の貫祿を持つてゐるだけにこれ等現場方面の強い支持が氏の當選をもたらしたものであらう、氏は今日まで社員會幹事は勿論、評議員としての經驗もなし全くの一年生であるがそれだけ氏の活躍には期待出來るところが多くその今後の仕事振りは大いに期待出來やう、當選祝に郡氏を訪へば語る
いや今山岡君から聞いて一寸呆然としてゐるところだ、全くの無經驗者だし今抱負を語るなんてことは出來ない、然し兎に角今後は言論機關の力を借り出來る限り社員會の仕事なども開放主義で進み、社員會の執つてゐる態度を第三者である社會の人々から公正に批判されて行きたいと思ふ、即ち私の念願とするところは出來得る限り社員の提意をまとめてこの要望の達成を期するは勿論であるがこれが正しいかどうかといふことには社會の批判も必要なのだ、幸ひ皆さんの遠慮ない批評も切にお願ひする

十肥人事課長十四日發上京

滿鐵土肥人事課長は專門學校以上卒業生新規採用試驗のため十四日出帆の香港丸で上京することゝなつたが十二日午後課長室で語る
今のところ追加採用の件は決つてゐない、何れ重役會議で決定することであるから僕が上京後に電報で報告を受けることになつてゐる、採用の標準なんて例年の通りだ、別に變つたこともない、唯色々な型の人を採用したいと思つてゐるがそれも向ふで會つて見なけりや試驗は本月廿日から來月の十日ごろまでぶつ續けにやる心算だがまあ恥かしくないのだけは揃へて來るよ陳情や裏門からの運動も猛烈だらうが馴れてゐるから平氣だ耳でウンウン聞くだけで追返すさ

仙波氏歡迎會

市會議員、在滿日本人時局後援會昭和製鋼所州內設置期成同盟會有志の仙波代議士歡迎會は十二日午後六時半よりヤマトホテルに於て開かれた、出席者約百名デザートコースに入るや石本市會議員より鄭重な歡迎辭あり、之れに對し仙波代議士感謝の辭を述べ主客盃を擧げ健康を祝し同八時半和氣靄々裡に散會した

關東廳辭令

關東廳法院檢察官 井關安治
兼補高等法院檢察官
關東廳警視 山口倭太郞
產婆試驗主事を命ず
看護婦試驗主事を命ず 佐藤坤
從六位勳八等
任關東州公學堂敎諭 北澤與四郞
遞信屬
兼任關東廳遞信書記
關東州小學校訓導 吉田四一
文官分限令第十一條第一項四號に依り休職を命ず

人事
▲小汀利得氏(中外商業新報經濟部長)奉天、長春、チチハル方面視察後十一日夜來連ヤマトホテル投宿、十五日再び赴奉の筈

大觀小觀

男女子各中等學校の入學許可氏名が續々發表される▲春は嬉しい試驗地獄の無事通過▲昨日までは小學生であつたものが明日からは中學生である晴れがましさよ▲夢多き少年少女の身も心も浮立つ今日此頃の喚ぎ振りこそと思ひやらる▲それにしても歡樂の裏には常に憂ひあり、無試驗パス、受驗及第の喜びの反面には、幾人かの失望落膽者あり▲未だ浮世を知らざる年少早くも制度を呪ひ世を悲觀する可憐な者のあることを念はればならぬ▲小觀子一と朝、忙中の閑を窃みて神明、彌生の二高女及び女子商業の新入生に就いてその姓名を讀む▲はからずも其中に同名の者少からず、而もそれに二つの特長あるを發見した▲特長の一は平和に因む名前、即ち「和子」といふが神明に十二、彌生に四、計十六▲また「美和子」といふが神明に一、彌生に二、計三▲この外「和喜子」神明に一「和代」女子商業に一、通計二十一▲思ふに中等學校入學生の年齡は十三、四歲であり、今年の入學生は既往に溯れば世界大戰漸く終熄せる大正九年ごろの生れ▲名のよつて來る所、その「平和祝福」にあるは疑ひない▲特長の二は御多分に洩れぬ滿洲に因む名前、即ち「滿子」神明五「滿智子」神明三、彌生五女子商業一▲次ぎが「滿洲子」神明一「滿滿子」彌生二「滿都」「久滿子」「滿里子」「滿喜子」各彌生一づゝ▲以上合計十七を算するも面白い▲サテ去年及び今年の生れには何とつけるものが現れやら▲「通信筒に春と書きた

上海事變余瀝
甲板で拾つた話
三等運轉士Aと事務員Bの對話

騷擾の地上海を遠く背後に殘し○○丸は舷首に白浪を嚙んで滑るやうに進む。斜に張つたロープは霜解けに濡れてシツトリと重く垂れ下り、滴が朝陽を受けてダイヤモンドのやうにキラキラと輝く。死線を越え、危地を脫した避難の人々は疲れと安心にまだ眠りから覺めぬ。
靜かな朝の空氣を搖り動かすやうに靴音がコト!コト!と響いてブリツヂの下から長い人影が甲板へ動いて行く。當直を終つた三等運轉士のAが、がつしりした體軀を稍反り氣味に悠然と步いて行くのだ。とコトリと微な音がして船室の扉が開いた……
「お早う」
事務員のBが擧手しながら室から出て來た。
A『ヤアお早う、今度は驚いたらう』
B『此の航路へ初めて來て直ぐ爭ですからね、彼奴等の暴虐振りはどうです。僕も銃を持つて飛び出したくなりました。』
A『誰だつて興奮するよ』
B『吳淞を通過する時は心配しました』
A『眞實に心細かつたね』
B『暗に紛れてといふ處ですか』
A『だが毎日の度に何時でも荷役に困らせられるんだ、何しろ苦力が寄りつかないからね』
B『僕等迄で荷物を擔ぐなんて考へて居なかつたんですからね、これには驚きました』
A『これも御國の爲めだ』
B『あの眞劍な日本義勇軍の人々を見ては我々もじつとしてゐられなくなります』
A『然し事務長はえらい元氣だつたね』
B『何しろ先登になつて荷物を擔いだのだからね』
A『今朝はすつかり參つてるだらう』
B『どうしてどうして僕よりも元氣ですよ』
A『さう言へば君も元氣が良いな、だが肩が痛いだらう』
B『何ともありませんよこの通りです』
と肩を叩いて見せる。
A『負け惜しみをいふなよ』
B『ほんとですよ』
A『ちや肩を見せろ』
痩せ我慢と見たAは擽ひ半分にと云つて二人は船室へ入つた。シヤツの下から現はれたBの肩に

護路軍が暴動を起し市中商店で掠奪放火

邦人民會評議員は慘殺さる

[illegible]人は勿論市民は悉く戸を閉ざし一歩も出歩くものがない、領事は山崎領事以下無事である

藤井氏は眞面目な青年

【ハルビン特電十三日發】ハルピン昇號主人古澤氏は語る　藤井君は眞面目な前途のある青年であつて妻及び幼兒二人も彼の地に居りますがどうなつた事か、さうした商賣上の恨みから扱つたことは絶對にありませんでせう、藤井君は禁制品などを扱つたことは明かです、私共にはまだ何とも知らせがないので一同心配してゐます

滿洲里の邦人危險

鳳凰城商務會に脅迫狀送達

學良ご氣脈を通ずる匪賊の頭目鄧鐵梅が

[illegible]銃四百挺彈丸九百發を受領し更に[illegible]山に於て部下の軍事教練をなしつゝあるさ【奉天電話】

安奉線の匪賊三千五百餘名

[illegible]沿線に蟠居せる匪賊團の現在[illegible]は三千五百餘名に上り之が討伐並に歸順方法については軍警側で協議中であるが、主なる頭目、部下、根據地は左の如くである

頭目	部下	根據地
占中華	二百餘名	草河掌
候守發	八十名	黒谷
程星五	五百餘名	双嶺子
黄品三	五百餘名	賽馬集
鄧鐵梅	一千餘名	江旗堡
徐文海	一千餘名	梨樹甸子
益品三	八十名	下馬塘平坂山
都玉堂	四十名	白永寺
桃五龍	四十名	賽岫塔
黒手	三十名	同

【安東電話】

滿蒙航空界開拓

藤田飛行士乘出す

【立川十二日發】立川町御國飛行場教官一等飛行士藤田茂氏(二七)は今回更生の滿洲民間航空開拓に乘出す事に決意し單身出發した、氏は民間から出た滿蒙航空界開拓の先驅者である

馬種附日割

產馬の品質改善向上のため關東廳種馬所では年々種馬の種付を行つて來たが、年々その種付希望數漸增の傾向に在り、これに對して種牡馬は種々の事情により制限せられて居り、全部の希望を充たすことは不可能な事情にあるため、今年より牡馬につき嚴重に檢査を行ひ、合格せるものに對してのみ四月十日より七月末日まで、大連農會種畜場にて種付を行ふこととなつたが、大連管內における牡馬檢査の日程は左の如くである

▲三月十六日　午前九時より、西山會大連農會種畜場、檢査區域老虎灘、嶺前會、大連市、小平島、樂家屯、死溝、西山會

▲三月十七日　午前九時より、周水子會醫官派出所、檢査區域、周水子會、海猫屯會、革鎭堡會

▲三月十八日　午前九時より南關嶺醫官派出所、檢査區域、大連灣會、南關嶺會、海猫屯會、革鎭堡會

御所御苑等の拜觀許さる

母國見學團に

大連彌生高女生徒百二十五名は來る十五日茶谷、南部、松村の三教師に引率され內地修學旅行を爲し四月二日歸着の豫定で今回は京都御所、新宿御苑の拜觀を許された　尙松林尋常小學校兒童五十二名の內地修學旅行團は教師五名、看護婦一名附添へ二十日大連發同じく京都御所、二條離宮及び新宿御苑を拜觀の上四月五日歸着の豫定である

澄宮殿下

陸士豫科御入學

【東京十二日發】學習院中等科四年に御在學中の澄宮殿下には十三日新學期試驗御終了御卒業になるので殿下には愈々豫ての御志望に依り陸軍士官學校豫科に御入學遊ばされる事となり目下宮家と學校間に種々御準備中である

育成校合格者

本年春期の育成學校入學試驗は受驗者一百五十三名中學術試驗で五十四名を殘し更に口頭試問によつて左の十六名を合格者として十二日發表した(イロハ順)

岩永力二、外山二、土屋哲男、中村央悟、長尾利夫、大迫末男、柳田喜久夫、矢野久兵衛、山崎治夫、松井一雄、兒玉敏雄、坂倉幸博、佐藤政明、白仁田敏雄、平原國二、久留義藏

大連の彩票賣出し

某方面で復活可否を調査中で早晩實現を見やう

往年大連市で彩票を賣出し日滿人の人氣を呼んでゐたが、その後中止の儘今日に至つたところ、某方面では再びこれを復活すべく調査中である、元來本問題は從來屢々復活說が唱へられたところいづれも賣出し理由に根據乏しく何時さはなしに立消えとなつてしまつたしかし今回の復活は充分可能性ある方面から出たものであるから早晩實現を見るであらう

市に許してほしい

岡野大連市助役語る

右復活說は宏濟善堂の慈善事業資金獲得を名目とする出願により傳へられるものと推定されるが、彩票賣出しは大連市においても懸念の問題となつてをり、右について岡野助役の意向を訊せば左の如く語る

それは先ごろ滿洲報で見た記事から考へて宏濟善堂の出願ではなからうか、御承知の通り市當局でもかねがね懸案の問題となつてゐるので、最近改めて出願こそしてゐないが賣出しが許されるならば先づ市に優先權を與へて下さるだらうと考へてゐるそこで若し宏濟善堂に許可の可能性がある模樣なら、對策を講ずることにしやう

恩田氏に弔慰金贈呈

昭和製鋼所州內設置期成同盟會では十二日午後四時より市役所會議室に於て實行委員會を開催、出席者十五名、正副會長不在のため[illegible]井委員議長席に着き非公式に協議の結果、昭和製鋼所州內設置運動のため上京の途、大阪で死亡した同會副會長恩田氏に對し期成同盟會より旅費五百圓、弔慰金五百圓、合計一千圓を贈呈する事を申合せ同六時半散會した

故恩田氏遺骨

【大阪十二日發】故恩田熊吉郎氏の遺骨は十五日神戸よりはるびん丸にて歸連の豫定、大連における葬儀は未亡人の疲勞甚だしきため醫師の勸告に隨ひ鎌倉にて加養の筈により來月はじめ本葬儀を行ふ豫定である

ブ氏の葬儀に御使御差遣

【東京十二日發】畏き邊ではブリアン氏葬儀御使として駐白大使佐藤尙武氏を御差遣遊ばされる旨御沙汰あらせられた

王者の德備はる執政溥儀氏

嚴肅だつた就任式の感想

滿鐵囑託　鎌田彌助氏談

某日午後滿鐵本社總務部々附室のドアーを排して囑託鎌田彌助氏を訪ふ、童顏ますます元氣な氏は往時を懷古しながら溥儀氏執政就任式に列席した感想を語るのであつた

◇

溥儀氏は周知の如く醇親王の長子であつたが光緒皇帝崩御後、世繼がなく僅か三歲の身で皇帝になられたのだ、その儀式が丁度今から廿四年前北京大和殿で行はれた、當時各國の使臣、公使館員、陸海軍武官等が金色燦然たる大禮服に身を固めいかめしく居並んでゐたので御幼少であり、平常見馴れてゐられなかつただけに顏を曇らせられたさいふことだつたが、勿論親父攝政醇親王が抱いて寶座に卽かれ、侍臣捧呈する國璽を受けられ滯りなく式は濟んだ、その後辛亥の革命勃發のため治政僅かに三年丁度七歲の時王位を退いてしばらく北京城內に起臥されたが[illegible]玉祥の入城によつて難を天津に避け其處に居を定められた、爾來陳寶琛、鄭孝胥氏等について專ら王道の學を修得された、ところが不思議なもので自然にある王者の德は新興滿洲國家三千萬民衆の渴仰の的となり、遂に九日長春において執政に就任されたのだ、そしてこの式が始まる十四五分前に鄭孝胥、鄭垂、鄭禹、羅振玉、羅福葆、萬繩栻、寶熙、胡嗣瑗、齊王、[illegible]、凌陞諸氏の要人連や蒙古王族宗室氏等舊臣約三十名を特に別室に引見され、こゝでは古典に則り三跪九拜の禮が行はれた

◇

語りながら次第に顏に紅潮を來した鎌田氏は嚴肅であつた式の有樣を詳細に物語り更に張學良の[illegible]令就任式に言及して、奉天省長公署において張學良、張作相、湯玉麟、萬福麟以下が副司令や各機關の職長に任命せられたさき國民政府から方本仁が特に蔣介石の代表として來奉、式を擧げたが、その時は誠に亂雜たるもので方本仁が中折帽を被つたまゝ壇上に立ち印璽を授けた樣子や、また萬福麟が宣誓をなすさき文句を途中で忘れ秘書が側面から飛び出して列席の人々の耳にさへ聞える聲で注意したなど、思ひ合はせるさ、今度の式は眞に嚴肅そのものであつた

◇

自分はこの式より先午前九時廿分に內田滿鐵總裁からの贈物を携へて執政府を訪れた、一つは蒔繪を施した屛風で五世其昌卽ち[illegible]を意味したもので、今一つは鶴の浮彫がある銀製花瓶で、これも目出度いもので、昔は皇帝の着られる蟒袍の肩の龍紋上部に鶴の牡があしらつてあつたものだ、これは官上加官を意味したものである

◇

今から三十年前保定府で西太后、光緒皇帝、皇后の三陛下に謁見を仰せつかり優渥な勅語を賜つた當時を追憶してか、語り行く鎌田氏の顏は澄に光つてゐるではないかそして最後に國璽、執政印の話を聞いて記者は別れた

國璽は純金製二寸五分角、執政印は同じく純金製二寸五分に二寸角が一つと一寸角のが一つ、字は全部羅振玉氏の筆になるさ

滿鐵、育成に勝つ

十三日のラグビー戰

大連滿鐵對滿鐵育成のラグビー戰は十三日午後二時十分より大連運動場に於て金川氏審判の下にキツクオフされたが、滿鐵前半風上を利して攻め入り得點し、後半育成滿鐵の虛を衝いてしばしばチャンスをつかんだが成らず三十八對三で育成大敗した

滿鐵 19 19 ― 3 0 育成

(育成) [illegible]
EW HB TB FB
(滿鐵) [illegible]

【寫眞はラグビー試合】

日本領事館前で群衆が排日デモ

十二日シカゴ市で

【シカゴ十二日發】本日當地ミシガン通りシカゴ・トリビユーン社ビルヂング內日本領事館前に約七百の群衆押かけ盛んにアヂ演說デモを行つたが、急報により警官隊出動して群衆を追散らさんとして衝突群衆中には發砲する者あり巡查部長以下四名負傷、群衆も警官のオートバイにかりたてられて負傷者六名を出し外に六名逮捕された、何しろ目拔の場所とて一時は大騷ぎであつた、右は上海附近占據に對する抗議的目的で行はれたものであるさ

當地の職業區に五、六十名の女を交へた三百餘名の共產黨員は警官隊の嚴戒裡に示威運動を行つたが右團體は「支那から手を引け」又勞農聯邦の日本に對する態度を非難し「日本の攻擊を防げ」等と大書した幟旗を擔ぎ廻つたが大した騷ぎも起らず終了した

學用品展の盛況

壽府で共產黨示威運動

【ジユネーヴ十二日發】本日正午

赤十字救護班

總人員五百餘名

事變發生以來三月迄日本赤十字社の救護班は十八班に達し滿洲、朝鮮、廣島、東京の各衞戍病院及び患者輸送船又は吳、佐世保、橫須賀、舞鶴の各海軍病院へ派遣された、此救護人員は五百餘名に達す

構內野積を盜む

支那人苦力一味捕はる

小崗子驛では最近構內野積みの大豆、白米、煙草類の盜難が頻々さしてあり同驛には專屬夜警日支人四名が徹宵警戒するにも拘らず深夜常に構內北側柵鐵條網を破つて巧に侵入するのでこの數日は驛長始め驛員總動員で警戒し小崗子署刑事係りでも管內支那人について搜査中市內寺兒溝新江房子福昌公司苦力姜從耗(三〇)が大豆類を窃取し小崗子方面の支那人に賣り捌いてゐることを探知し十一日夜七時ごろ自宅より引致取調た結果、姜は同公司苦力曲景平(三[illegible])妻開春(三[illegible])の三名と共謀して驛構內を荒してゐたこと判明したので同夜阿片屋その他に潜伏してゐる一味を悉く逮捕したが被害高相當に上ると

錦州の建國大祝賀

【錦州特電十三日發】本日午前十一時より黃塵を衝いて邦人約六百名、建國大祝賀デモをなつた、先づ驛前廣場に集合、手に手に日の丸の旗及び新五色旗を翳し、大阪より來滿の軍樂隊を先頭に一列の馬車人力車の縱隊を作り、自治指導部、師團司令部を歷訪、祝辭を述べたるのち領事館前にて散會錦州有史以來稀に見るの盛觀を呈した、なほ四時より軍樂隊の演奏があつた

長春で電話急設

長春郵便局では新滿洲國首都の決定に伴ひ昨今市中の電話が拂底し而も暴騰により一般需要者に多大の不便を及ぼす恐れあるため當分確實なる電話の架設希望者には架設料八十圓とほかに申込登記料二十圓計百圓で架設申込みに應じ大長春の發展に支障なからしむることゝし本日よりその受付を開始した【長春電話】

海軍に五萬圓

原田積善會獻金

【東京十一日發】原田積善會常務理事久保田益太郎氏は十一日午前海軍省に恤兵金として五萬圓を獻納し上海事件戰死傷病者並に出征兵士遺族慰問に當てられ度しと申出た

映畫界便り

「講談俱樂部」一四月號大附錄「世界の名優大畫報」は、世界映畫界に名聲高き人氣男女優六十名の所屬會社、出世映畫年齡等々何でも解る重寶無二、映畫ファン必携の寶典と大評判!

チチハル旅館視察者で滿員

【チチハル特電十三日發】二三年前迄は內地有識者間においてもチチハルはシベリアにある一都會位に考へられてゐた滿洲に居住する邦人ですらもチチハルが何處にあるか知らないものが多かつた、隨つて邦人旅行者も極めて稀にしてチチハルを踏破した旅行者は一種の誇りを以て大に吹聽したものである、然るに昨冬のチチハル附近戰鬪に於て一躍有名を天下に馳せ三尺の童子も之を知るといふ狀態となつて來た、南滿は或は書籍により或は旅行者により可なり宣傳紹介せられてゐるが、北滿に至つては堅く鎖されたる寶庫として全く知られてゐない、それだけ邦人には興味を以て迎へられ正月以來實業家、政治家、教育家、學生其他凡有社會の個人團體が吾も吾もと潮の如く押し寄せ來り、之等旅行者を收容する日本旅館に龍江飯店、朝日旅館、龍沙旅館の三旅館があり、龍江飯店は洋式で六十名位の收容力がある、朝日、龍沙は和式であつて收容力計百名であるが目下は何れも滿員なので大團體の收容力なく、場合に依れば支那宿に宿泊を餘儀なくさせられるであらう、近く大連より東鄕旅館が進出して來る事に成つてゐるから幾分緩和せられるであらう

五高の盟休

漸く解決か

【熊本十二日發】五高の同盟休校は今朝六時籠城中の寄宿舍に熊本縣警察部の北村特高課長が十數名の警官と共に來り闖入者に狼狽する學生を尻目にかけ社會の公安を害するから卽時退散せよと要求したが學生は事茲に至つては詮方なしとて校歌を合唱しながら雨の中で解散を行ひ夫れ〴〵歸宅した斯くて學校側では今後の對策に就き教授會を開いてゐるがさしもの盟休も警察當局の力に依り呆氣なく片が付いた形である

橫濱市電

爭議險惡

【橫濱十二日發】馘首反對その他二項の要求を市電當局に提出した橫濱市電從業員協和會に市電當局は十四日までに回答する事となつたが之に先立ち市內各車庫にゼネストを斷行せよ等アジビラを撒布した者あり縣特高課では十二日早朝協和會實行委員十一名を檢束した、從業員側の回答拒絕と見越した市電當局は十四日までに回答するがその結果により從業員側では最後の肚を極めることゝなり日本交通總聯盟に通告して援助を求める事となつた

滿鐵經理部員上京

【東京特電十一日發】滿鐵經理部主計課長大垣研三氏、長廣參事は首藤理事に先立つて今朝上京した重要事務を帶びてきたので來月上旬迄滯在の豫定であると

無鐵砲な青年

兵庫縣松古郡天滿村五百住寅吉の四男末光(二〇)は滿蒙の天地で一旗上げる野心を抱き二月廿九日無斷家出し、三月一日大連局の消印で「來連した以上成功するまで死んでも歸らぬ」動亂が靜まれば上海へゆく」と父宛に通信したが、實父は無鐵砲な我子を案じ十二日大連署へ保護搜査を願つて來たが近來こうした靑少年の家出が非常に多いので警察でも持て餘してゐる

米飛行家ホ氏

ホノルル着

【ホノルル十一日發】世界大戰に勇名を馳せ蝶將軍として知られてゐる米國飛行家バート・ホール氏は支那軍用に供する飛行機五臺を携へて渡支の途中本日當地に到着十七日發のプレシデント・フーヴアー號で出發の筈だが彼は果して支那飛行隊へ參加するか否かは一切口を緘して語らない

人妻と駈落

市內對馬町五八番地滿鐵職員三谷政市方店員朝日正行(二[illegible])は同居人古里忠雄の妻アイ子(二[illegible])と店の金七十餘圓を拐帶、十日午前十時奧地方面へ驅落したので夫から大連署へ搜査を願出た

吉富英助氏

元滿鐵衞生硏究所衞生科長藥學博士吉富英助氏は豫てより肺炎で大阪醫大病院に入院加療中のところ遂に本月八日午後四時死去、十日阿倍野齋場で葬儀執行した旨當地知人の許に通知があつた

氏は大正六年東大藥學科を卒へ直に東京衞生試驗所に入り臨時製藥業務を囑託せられ、同八年同所技師に任ぜられ同十五年職を辭し滿鐵に入り、大連醫院藥劑長を經て昭和三年十二月衞生硏究所衞生科長となり、五年六月退職大阪大五製藥技師長であつた、享年四十一歲

靑木隆氏死去

【東京十二日發】日銀國庫局長靑木隆氏は十二日午後十二時十五分急性肺炎にて死去した、享年五十

滿日各地版

四頭目輩下の馬賊 五百名と交戰
奮戰約二時間の後遂に擊退
炭坑防備團は初陣

【遼陽】煙臺炭坑東方柳河子に約二百名からの匪賊團が集結して居るので附近十三ケ村の自衛團二百名が討伐に出動する應援を頼むとの申出でを受けた煙臺守備隊中木特務曹長は佐藤、椎葉兩軍曹以下二十名を率ゐ炭坑防備團からも中島防備團小隊長以下廿六名が同行することになり九日午前三時準備を整へ四時半同地出發邦里約一里の劉引堡途中午前十一時半頃牛拉山子と柳河子の中間東方磚瓦窪と三家子附近に差掛るや突如三方の谷間から射擊を受けたので中木特務曹長は直に佐藤軍曹の一隊を左翼に、椎葉軍曹の一隊を右翼の賊團に向はしめ中央は中木特務曹長が防備團を指揮して之に應戰する内自衛團員は何時の間にか後退東方に逃れ賊團は二百名位の豫想であつたが輕機關銃や自動小銃で頻りに射擊し其の數も亦五百名位ある見込が確實になつたので松山防備隊員外九名を後方連絡の爲め急派交戰二時間餘に亘り賊を東方に擊退午後三時半炭坑に歸着した、當時の戰況に付中木特務曹長は語る

炭坑附近十三ケ村の自衛團員の語る處に依れば賊は約二百名で自衛團のみで討伐する考ではあるが守備隊から應援して貰へば力強いと云ふ頼みであつたので炭坑防備團員も見學旁々引率して出掛けたが翌日賊の密偵一名を逮捕取調べた處と炭坑の密偵が調査した處を綜合すれば賊は長紅本名(崔恩甲)支戰字、津山紅、吳漢臣(本名吳國璧)等の四頭目の合流團でその數五百を越え、内百名は乘馬で銃器を携帶する者四百名あり輕機關銃自動小銃を所持し居る有力な賊團である事が判明した

炭坑防備團は採炭所自衛のため組織されたもので粟屋採炭所長が團長で在鄕軍人の將校下士等が多く團員になつて中島少尉が小隊長　梅原少尉が特務班長、小林荊吉、中島源治兩特務曹長鮫島氏等が幹部で統制ある防備團であつて當日中島小隊長の率ゆる二十六名が討伐隊と共に行つたのであるが偶々牛拉山子附近に差掛るや約七百米の距離で而も三方面の谷間と岩を利用して猛射し當方は地形頗る不利なりしにも拘らず午前十一時半から約二時間之に應戰中央隊の防備團員は尤も勇敢に應戰一名の死傷者もなく賊を擊退し得た功績は最も賞讃に價するものがある、當時中木特務曹長は防備團員に死傷者があつては遺憾であるから早く後退せよと勸めたるも少數の守備隊を見棄て、後退することは出來ぬと斷然最後まで踏止つて賊と戰つた事を後方連絡員が彈丸身邊に飛來する共の危險を侵して粟屋團長と連絡し得た其の行動も亦激賞に價するものがあつた

◇

守備隊の佐藤軍曹は賊の左翼に椎葉軍曹は右翼の賊團に而も谷間に於て部下の指揮宜しきを得て奮戰遂に團賊を擊退せる功績は誠に顯著なもので二時間餘の交戰に小銃手は平均八十發機關銃手の多きは九百發も射擊し賊は死傷約三十、馬四十頭を斃され五百に餘る賊團が有利な地形にありながら擊退されたことは當日守備隊と防備團が如何に勇敢に奮戰せるかを如實に物語つてゐる

齊々哈爾に於る 建國祝賀會

【チチハル】十日は稀に見る晴天にて微風だもなく全く春日和にて各街には大アーチが建てられ又各戶の五色旗は嵐の後の靜けさの如く靜かに並び平和の瑞祥を象徵してゐた、建國の大儀式は午前八時より省政府廣間に於て日支官民多數列席の下に嚴肅に擧行された、式場正面には新國家の國旗を交叉し滿洲國萬歲の大額を掲げ、式は先づ軍樂隊の奏樂に始まり馬長官代理王參謀長の新國家建設祝賀の辭あり、續いて鈴木旅團長、清水領事、太田滿鐵公所長等の祝詞があり最後に滿洲國萬歲を三唱して閉ぢた、正午よりは一大デモンストレーションが開始され軍樂隊を先頭に蜿蜒長蛇をなし其の間高脚及龍の亂舞あり、これらの催しを見んものと近郊よりも集ひ來りその人出無慮數萬、全く空前絶後のお祭騷ぎである、午後五時からは龍江飯店に於て馬長官主催の祝賀宴があり、日支朝蒙露の民族其他二百餘名出席し頗る盛宴であつた

瓦房店の祝賀會

【瓦房店】瓦房店に於ける建國祝賀會は十一日午前十時より全市を擧げて行はれた、驛前大廣場には高さ二丈餘の祝賀門を設け、各戶は國旗提灯を點じ景氣を添へた、やがて一發の號砲と共に瓦房店神社境内に集合、陛下の萬歲を三唱し日滿兩旗を携へて樂隊を先頭に繰り出した人數凡そ千人先づ守備隊に至りて陸軍の萬歲を唱へそれより東西復州大街を通過して復縣公署に到り滿洲國萬歲を三唱、引返して驛前廣場に集合、大日本帝國及び滿洲國萬歲を三唱して解散した正午より倶樂部に於ける祝宴に臨み日支官民約四百名、定縣長の挨拶に次で李縣長の謝辭ありて宴に移り、兩國萬歲を唱へて散會した、此日復縣に於ても每戶國旗を掲げ例に依りて高脚踊や樂隊を編隊し數千の群衆と共に大行列を行ふ等瑞氣大に漲り日滿共榮共樂の端を開き盛會を極めた

鳳凰城の祝賀

【鳳凰城】鷄冠山に於る十一日の新滿洲國家建國祝賀式は數日前より市内の裝飾電飾アーチ等を設け祝賀氣分を煽り、當日は午前十一時より鷄冠山神社境内に於て祝賀式を擧行し、旗行列には日滿全市民擧つて參加し建國祝賀行進歌を合唱し手に新國旗を打振りつゝ全市を練り歩き、行進中は絶えず煙火を打揚げ爆竹を鳴らして景氣を添へ新國家の前途を祝福した、尚午後一時よりは神社境内にて日滿全市民の合同祝賀會を開催したが非常に盛會であつたと

開原の祝賀會

【開原】三月十二日午前十一時開原縣民は開原縣公署庭に於て慶祝建國大會を開催した、當日は早朝より瑞雪皚々滿地を淨化し新國家の豐穰を豫徵し、縣民並に各學校生徒は快よく參集し來賓は飯田守備隊長、小川地方事務所長、前田警察署長、佐竹地委議長、川島實業會頭市瀨縣長千々和區長代表等にて滿庭人を以て埋め、式場は正面に壇を設け五色旗を交叉し振鈴開會、全體肅立、會長致詞、奏樂、全體向國旗行三鞠躬禮、縣長演說、來賓演說、各委員演說、會長讀祝賀文、委員讀祝電、呼口號(滿洲國萬歲、大同萬歲、執政萬歲)奏樂、燃爆竹炮、閉會の順序を以て崇嚴に式を終る　縣長の朗讀せし祝詞は

聖哲立極、順天應人、建元伊始、百度維新萬民歌舞和善睦鄰謳歌普化薄海同欽、猗歟樂土佈義施仁白山黑水盛治彬々大同萬歲如日之春

續いて飯田隊長、前田署長、小川所長の祝辭あり午後二時教育局に於て盛宴を催し丁縣長の挨拶、飯田隊長の謝辭、佐竹諮議長滿洲國萬歲を三唱し、午後三時三十分歡喜裡に閉會した

新兵器を入手し 强がる鄧鐵梅
鳳凰城軍警の警戒嚴重

【鳳凰城】本月十日來鳳せる縣下第四區民衆代表王吉興氏の言並に密偵の報告によると、鄧鐵梅は本月七日部下主力を率ゐて莊河方面に出動し同地より多數の軍器を積載せる荷馬車數臺と共に本據尖山に來たが、右の軍器はドイツ製長銃四百挺、迫擊砲四門、彈藥百箱で張學良が發送し北平より大津經由帆船で莊河縣小平島に陸上げしたものであると　因に最近さかんに傳へられてゐる鄧鐵梅の安東襲擊說の根源は多分右武器受取りのため鄧鐵梅が多數の部下を率ゐて莊河方面に出向いたからではないかと察せらる

また鄧鐵梅は現に部下一千八百名を有して居り武器も充實したので鳳凰城襲擊を假裝として盛んに軍事教練を施してゐる由であるが當地商務會へ最近二回も脅迫狀を送つて來、この十日にも軍資金を早く送られば二三日中に鳳凰城を襲擊するから覺悟せよとすごい脅迫狀を送つて來たので軍警側では日夜嚴重警戒につとめてゐる

四人組强盜の 二人を捕縛
殘り二人も近く逮捕の見込
遼陽警察署の大手柄

【遼陽】去る本年二月十二日夜遼陽朝日町滿蒙棉花會社に四人組の拳銃强盜が闖入して金品を强奪し同月廿三日夜は鐵西丸山農場と土屋牧場を襲ひ次で同月廿六日夜は北門外生田農園を襲つて金品を强奪した事件があり警察署では其の行爲其の人數其の當時の狀態から同一犯人なりと目星をつけ刑事班を督勵して極力搜査中の處十二日午前十一時三十分頃西門外に於て二名の擧動不審者を發見取調べんとせるに懷中から拳銃を出して抵抗したので之と格鬪の上趙恩元外一名を逮捕本署に引致して取調の結果他の同類二名の氏名と居所も判明今明日中には全部逮捕の見込みであるが以上四ヶ所で强奪した物品中入質して居たものは十二日中に取戾すことを得た、刑事班の努力で居住者の不安は一掃され警察も大借金を償還した如く朗かな氣分になつた模樣である

鞍山の强盜

【鞍山】鞍山柳町南方陶官屯部落農王鳳鑾方に十一日午後七時頃三人組强盜が侵入し家人を脅迫したが、主人留守のため衣類を强奪し人質を一名拉致した、該人質は途中より放還したと

吉林同文商業 生徒の献金

【吉林】吉林同文商業學校滿洲國人子弟生徒は今回滿洲に於て建造する飛行機滿洲號の資金として同校教師張學曾氏の發起にて募集した處、其應募者四十六名にて十三圓十五錢を得たので、級長は献金取扱所たる居留民會に持參した

遼陽八卦溝に 女學校を開設

【遼陽】遼陽縣八卦溝に警察署長及び有志黃秀峰氏等は去月會合し新國家建設と共に八卦溝に女子の初等女學校を創設すべく協議中であつたが、愈々具體的に進行し黃秀峰氏校長となり教師は遼陽女子師範出身の吳玉綸氏を招き、東道街南角三間房子に校舍を設け、來る十五日午前九時より有志多數を招待し開校式を擧行するが本年度入學生は約三十名であると

匪賊李福田や 李子榮の動靜

【鳳凰城】匪賊李福田その後の動靜に關し某方面よりの情報によれば、現今鳳城縣第六區雞白旗に在りて部下約六百を有し掠奪暴行の限りを盡しつゝあり、李子榮は部下千二百餘を率ゐる第六區双廟子に

五龍背湯山間 の電柱切倒し

【奉天】安奉線五龍背、湯山城間の電柱二本が去る九日根元より切り倒されてあるのを發見したが匪賊の所爲と見られ目下犯人搜査中である

鞍山西方で 張乃泉掠奪

鞍山西方給里拉子の西方約八支里北花に張乃泉(三〇)は騎兵約三十騎、徒步賊約三十を率ゐる隊馬車六臺を持つて附近部落を盛んに掠奪中であると

吉林の砲兵 第二營編成

【吉林】吉林警備砲兵團は昨年砲兵第一營を編成し最近又團長穆訂昌は一ケ營の募兵に着手中の處此程第二營を編成した

旅順
兎耳鷲目

◇清水旅順警察署長は十二日谷警務主任同伴在旅各方面を歷訪着任の挨拶を述べた

◇營城子居住遠山利一、同きくよ兩名は金三圓を滿洲號飛機建造費へ献金した

◇旅順民政署土地係飯島久雄氏二男正司(三)君は急性肺炎のため誕生の十一日夭死去した葬儀は十二日午後一時龍心寺に於て盛大に營まれた

市中の噂

十二日昭和園で擧行された滿洲國建國祝賀宴は全く近來に無い大盛況を呈した▲參集した日滿人合計六百三十名、此内滿洲人として顏を見せたのが百四十五名を算した事は旅順に人間が住んでから初めての事だらう▲恐らく今後も如斯機會があるかどうか一寸疑問である▲さすれば一レが本當の空前絶後——赤平素の宴會と違つて和かな氣分で一ぱい而もその和やかさも一種の歡喜が多分に含まれてゐた▲公議會から繰出された支那町のオシヤクガールも扉を叩いて「你呀ー」そのサービス振り邦人側大いに嬉しくなつて仕舞つた▲たゞ遺憾なのは酒のお燗が甘く行かなかつた然し御酒は銘酒富久娘で上戶黨大に滿足してゐた▲一寸氣のつかない處は裝飾の萬國旗中新家國旗がなく昔の五色旗がヒラ／＼フラ／＼してゐた

おめでた

▲千歲町一九ノ二　中川有三氏長女美佐子孃一日出生
▲鮫島町五　沙田謙一氏三女壁子孃三日同上
▲伊知地町一九　濱田幸次氏三男裕君二十五日同上
▲月見町五　濱崎圓次氏長男廣君二日同上

沿線往來

▲内田滿鐵總裁　十二日來奉ヤマトホテル
▲山西同理事　同上
▲三宅關東軍參謀長　十一日長春へ
▲土岐陸軍參與官　十一日夜安奉線にて内地へ
▲宇佐美奉天事務所長　十一日□奉

寫眞說明

(上)吉林における建國祝賀旗行列(長官公署前で)(中)公主嶺における同上(中央大街を行進、恭平橋通過の光景)(下)安東ホテルベランダにて祝賀の日滿國民の萬歲拍手裡に堅き握手を交す兩代表(向つて右日本側代表多田市民會長、左滿洲側代表徐越理氏)

曙の鐘 (225)
倉田潮　河野想多畫

公判(一)

たえ子は壯三が訪れて來たといふ母の言葉に驚かされた。面會を斷るのが正しいとは思つたが、母は既に壯三を座敷にあげてしまつたらしい樣子である。たえ子はまた母に對して暗い嫌惡を感じた。

假面舞踏會の前に壯三は幾度かたえ子に招待狀をよこして、天女に假裝して會にのぞむことをすゝめてゐたのだつた。勿論彼女はそれに對して返事も出さなかつた。それどころか、春木の事でたえ子の心は一杯になつてゐるのだつた。春木に面會しようとしても、彼女にはそれが一度も許されなかつたが、事件が警察から警視廳に廻つてゐることは、半月ばかり前に新聞で知つてゐた。が、近くそれが更に裁判所に廻つて第一回の公判があると云ふことを彼女は知つてゐた。よもぎと共にたのんだ田村前田と云ふ二人の辯護士から聞いたのだつた。

たえ子のすゝまない樣子に一度階下におりて行つた母は、暫くしてまた二階に戾つて來て

「お前、鳥渡行つてやつておくれよ」と云つた。「わざ／＼あゝして遠くから來てくれてゐるんだから」

「行つてもいゝわ。だが、私、云ふだけのことを云つて、ハッキリ斷るわ」

たえ子は決心の鋭い光りを眼に輝かした。

「今迄あんなに御世話になつてゐるのに」

「そんなことを云へば私の方にも云ひ分はあるわ。長い間私を監禁同樣に座敷にとぢこめておいて、その間家に生活費を送つてゐたつて、何のそれが恩になるでせう」

たえ子は荒々しく立ち上つた。

八疊の下の座敷に壯三が恥たやうに油ぎつた顏をして、窮屈さうに火鉢の前に坐つてゐた。髮をぴか／＼光らせて、新調の鼠色の洋服をつけてゐる。挨拶が終ると壯三はかしこまつて問ひかけた。

「たえ子さん、あなた、假裝舞踏會へ來て下さつたでせう」

「いゝえ、行きませんわ」

たえ子は不審に思つた。

「でも、天女の扮裝をして、あなただと云ふ女が……」

「誰かのいたづらではないでせうか」

壯三は非常に失望したらしかつた。が、かれて話題を考へて來たらしく、間もなく次の問ひに移つた。

「たえ子さん、春木君はあゝ云ふことになつてしまつたんですし……改めて私の戀をいれて下さることは出來ないでせうか」

「おことはりします」とたえ子ははつきり云つた。「私、春木が何うなつたとて、たとへ有罪になつたとて、春木を捨てることは出來ませんわ」

「さうですか」

と壯三は默つて考へこんでしまつた。長い沈默が續いた。が、間もなくその沈默を破つて、表玄關のベルがけたたましくなるのが聞えた。たえ子は逃るやうに座を立つて行つた。

「やゝ……」

辯護士の前田鉛千代がそのやさしい名に似合はない巨大な身體をゆすつて笑つてゐた。

「昨日淺草のOKナヤリ子に行つたところが、變なことを聞きましたのでね、こちらの家には別に變つたことはないかと思つてやつて來たのですよ」

平津とよもぎの遭難の話を玄關に立つたまゝ話し出した。話の最中にたえ子は不思議な事實に驚きながらも、幾度か座敷へ通るやうにとすゝめたが、前田辯護士は忙しいからと云つて、何うしてもその言葉に從はなかつた。

次の間から時々壯三の低い鋭き咳聲が聞えて來た。

けふの放送
大連 JQAK

十四日午後六時十分

▲ニュース
▲兒童科學講座「最近科學文明の概觀」大連神明高等女學校大貫正
(以下內地中繼、七時)
▲講演「國民融和に就て」文部大臣鳩山一郎
▲此花節(大阪堀江演舞場より)△娘、娘、娘(江上絹浦郎作、今藤長十郎外三名作曲)(一)置歌(二)湯島の梅花(三)三輪の亭だまき(四)吉野川のなれ鮓(五)佳川のうたかた(六)妹脊の糸(七)花の大津繪(八)櫻の宮の春興△長唄(彈唄ひ)いし龍、ゆか秀、若喜代、丸琴、竹男、春尾、萬代、米奴、育代△義太夫(淨瑠璃)小扇ぶり、扇〇、小傳いし(三線)扇緑、駒壽、いし作、米さく△鳴物笛梅喜知、小鼓床二三、初丸、千榮子、松子　大鼓ゆか光、太鼓小秀、いし鶴萬〇
▲講演(奉天より)松山滿日社長
(以下大連放送局より)
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース
▲中國劇「桑園寄子」連東倶樂部々員

試驗地獄を易々突破

中學や女學校を目指す、いとしい小學兒から高等學校や專門校を狙ふ中學生等々、今や入學期を控へて試驗勉强は緊張の裡に夜を日についで白熱化して居る有樣です此試驗地獄は上級學校へ志す誰れもが受けねばならぬ難關でありまして父一面いとしい愛兒の一生の幸不幸の岐れ目とも云ふべき重要性を帶びて居ります關係から親達が一生懸命になつて、少しでもいゝ學校へ入れたい、なるべく目的の學校へ入學させたいと云ふ親心から矢たらに勉强を强いて、朝から晩まで勉强責めにしたり、家庭教師を雇つたりはたの見る眼もいぢらしい無理强いをやるのも無理からぬ點と窺はれます

親達の注意肝要

所が受驗準備は一人前の大人でも並大抵でない難業であります。それをヤット小學校を巣立つたかよわい兒童に勉强を强いて無理をさせれば、その結果は如何でせうか達者なものでも日々の過度の勉强から、兒童の心身は極度に疲勞し運動不足から榮養不良となり抵抗力は衰へて結核に罹り易い身體になつて仕舞います、ですから一寸感冒に罹つた位のかりそめの病から重病を惹起して折角試驗に合格しながら、體格試驗にはねられたり、入學後、退學せねばならぬ樣な例は澤山あります、又平素から身體の弱い者、頭が惡いと懸念されてゐる兒童は腦中樞の疲勞がなか／＼恢復せない爲に、神經衰弱を招し遂に終生の神經質にして仕舞ふ樣な事があります。

試驗時のマスコット

何さま試驗時には運動不足勝で身體も頭も疲れ切つてゐる上、胃腸も弱つて居りますから、なるべく少量で偉大の効果があり、胃腸を無駄づかいせぬ滋養強肚劑ブルトーゼの服用を老婆心から切にお奬め致します。ブルトーゼは消化された蛋白質で人體肝臟中の特殊素と同一のものですから服めば血と肉を造り滋養分をドシ／＼體内に補給して、迅速に疲勞を去り抵抗力を强めて潛伏結核などにもビクともせぬ健全な體質に改造し、思考力、判斷力を强めて不安や焦燥を去つて明徹な頭腦で試驗場へ臨むことが出來ます。私は多年の經驗から試驗前には何時もブルトーゼを缺かさず服んで易々と此難關を突破して居ります。諸達の方も疲勞を恢復して精力と活力を備へ元氣一杯で此難關を突破せられよ

滿洲日報

支那憲兵今曉塘沽で突如わが憲兵を狙擊

我方非常動員、支那側に抗議 事態は俄然重大化す

【塘沽特電十三日發】本日午前二時頃塘沽駐屯の我憲兵一名が同驛構内を巡邏中、突然支那憲兵から狙擊され彈丸は前額部に命中重傷を負ふた、この椿事のため同驛は忽ち大混亂に陥り、同地駐屯の我部隊は時を移さず非常動員を準備し目下支那側に嚴重抗議中であるが、事態の成行き俄然重大化した、急報により天津から森本憲兵隊長、三浦參謀は一個小隊の兵を率ゐて來沽した

驛員逃亡、驛ガラ空き

【天津特電十三日發】今朝八時着列車で山海關から當地に着いた我憲兵の談によると午前六時半頃同列車が塘沽に到着した際同驛員は一名も姿を見せず構内全部ガラ空きとなり何事か重大事件が惹起したもの、如くであつた

支那の交渉開始條件 聯盟決議に含まれず

日本公使館コムミユニケ

【上海十二日發】十二日午後七時日本公使館當局は左の如き内容のコムミユニケを發表した

日本側においては三月四日聯盟總會の決議に基き支那側に戰鬪行爲の停止、軍隊の撤退に關し何時にても支那側との商談する用意ある旨を通じ置きたる處三月十日郭泰棋は右に對し該交渉は日本の完全なる撤兵に限らるゝ事撤退に關しては何等の條件も附せざる事を通告し來たが右は聯盟決議中にも見ざる處である、日本は聯盟總會決議を嚴守し支那側と商議を開始する用意ある事は再三述べし處だが、日本としては租界及びその附近の狀態が再び危險發生當時の事態に復歸し、折角恢復しつゝある平和が支那軍のため脅かされ、在留民の生命財産が極度の危險に曝さるゝ如きは之を忍びず

交渉前に撤兵は不可

上海わが軍憲の意見一致

【上海十二日發】確聞するに我が在上海軍憲及び官憲の意向は支那側の理不盡なる撤兵要求に對して、未だ停戰の交渉をなさゞるに先だち撤兵を要求するは不屆も甚だしい、停戰交渉が進捗するにあらざれば如何なる事あるも斷じて現在の警備地から撤兵出來ぬとの意見一致を見、これは邦人の生命財産の危險と租界の不安を招來する恐れあるため絶對に他意あるにあらずとしてゐる

我警備線明示のビラ十萬枚撒布

空中から敵の陣中に

【上海十二日發】我軍は一兩日の形勢に鑑み事件の再發を防ぐため十二日更に我警備線を明示せる白川軍司令官の去る八日の聲明十萬枚を空中から敵の陣中に撒布し豫め我兩軍の衝突惹起を防止した

吳上海市長辭任

緊急處理に堪へずとの理由

【上海十二日發】吳鐵城市長は本日洛陽の政府に宛て上海事件に關し「緊急處理に堪へず」との理由で辭表を提出した【寫眞は吳市長】

吳市長辭任事情

【上海十三日發】吳鐵城市長は昨日附汪精衛に宛辭表を提出した理由は事變以來疲勞を極め力足らずといふにあるも實は廣東派と蔣介石との板挾みとなり逃げ出すものと見られてゐる

英米公使等 上海戰跡視察

【上海十二日發】英公使ランプソン氏は明十三日午後二時から英、米總領事と共に公使館附武官原田中佐の案内で江灣、吳淞、閘北その他の戰跡視察に赴くに決した、右は調査委員の來滬に先だち下調をなさんとするものであると

聯盟委員會

十六日初會議を開く

【ジユネーヴ十二日發】昨十一日の聯盟總會で新設された十九ケ國聯盟委員會の初會合は來る十六日開催するに決した

英外相晩餐會 日支兩代表歡待

【ジユネーヴ十二日發】英外相サイモン氏は昨夜ロンドンへ歸還の途につく時間前、松平代表と顔惠慶代表を招待し晩餐會を開いたが、日支兩國代表が同じ晩餐會に顔を合せたのは會議開催以來最初の事で、全く吳越同舟の感あり、陪席者はヒユーン・ウイルソン、ノルマン・デウイスの二氏のみで主客の間は極めて打解けた調子で日支問題の懇談が行はれた

聯盟調査委員を御馳走攻め

支那側要人總動員で

【上海十二日發】リツトン卿一行は愈々明後日當地に到着するが支那側は顧維鈞、郭泰祺、吳鐵城が接伴役となり歡迎準備中である、その豫定は歡迎第一日から、御馳走攻めにする方針で、南京よりは政府代表として宋子文、孔祥熙が來滬に決し、なほ一行が南京に赴く際には洛陽に在る國府要人全部南京に來り歡迎するとの事である

吉田大使歸任

【ジユネーヴ十二日發】我全權の内イタリー大使吉田茂氏は總會も[illegible]

山本特使は 臨時議會後出發

【東京十三日發】政府の歐米派遣特使に山本条太郎氏を起用する意見有力となり實現するとせば同氏は臨時議會後その途に就く筈である

政府の對滿洲國方針

地方政權として獨立を承認し 諸懸案の交渉を繼續

【東京十三日發】政府は十二日の午前午後にかけて約五時間の臨時閣議の結果、新國政府としての對滿蒙新政策に對する態度を決定したので犬養首相は閣議散會後直に宮中の御都合を伺ひたる上參内し、決定方針につき奏曲奏上した、その内容は極秘にされてゐるが承認問題の如き形式論はしばらく措き當面の問題につき實質的に働き始すべく大體左の如き意嚮を有する樣である、卽ち新國家の承認はその行政形體及び國家としての構成要素の充實を待つ事とし、差し當り滿蒙における自治的地方政權としての獨立を承認し、共存共榮の根本原則より善隣の情誼に基き正當なる財的、人的援助を與へ所謂滿蒙懸案中、地方政權との交渉により解決し得るものは新國家政府と交渉を繼續する等である

滬杭鐵道に三萬配備

怯える支那軍

【上海十三日發】信ずべき筋よりの情報によれば上海から滬杭線に沿ふ支那軍の配備は左の如し

松江、嘉興、辛莊方面に蔣介石の警衛師、その他計三萬の外駐在して居る、その他にも滬杭線に沿ふて相當の兵力續々到着しつゝあり、兵數不明

これ等軍隊の目的は今後再び日支兩軍交戰勃發の場合は我軍の側面から攻擊を開始し同時に多數の保安隊や便衣隊に變裝せしめ上海及び我軍の後方を攪亂せんとするもの、如く既に上海南市方面に保安隊警察隊として多數を潛入せしめた證跡がある

王旅長の裁判

蔣介石自ら處理

【上海十三日發】我軍捕虜となり釋放後軍機漏洩の罪で逮捕され南京軍法會議に廻された八十八師獨立旅長王賡の裁判は蔣介石自ら裁判長となる事に決定した

上海の我軍に

外人、慰問金品

【上海十二日發】上海事件以來我總領事を通じ今日迄我軍に寄せられた外人よりの慰問金品は五百弗煙草二百本に上つた

獨大統領選擧

【ベルリン十二日發】ドイツ大統領選擧は愈々十三日擧行される事となつた

選擧の形勢

【ベルリン十二日發】ドイツ大統領選擧を明日に控へ全國各地は殿軍に警備され流言蜚語も盛に飛んでゐる國粹派ヒツトラー氏が若し落選せばベルリン市中を國粹派で強襲大示威行列を行ふとデマが飛ばしヒンデンブルグ元帥派はヒツトラー氏が當選すれば武力を以て就任を妨害すべしと流言放たれ内亂の噂さへあり人心恟々としてゐる、候補者としてはヒンデンブルグ元帥の外國粹黨首ヒツトラー氏、鐵兜團のデユスタベルグ中佐、共産黨のテールマン氏等であるが、消息通間にはヒンデンブルグ元帥又はヒツトラー氏が思ひがけない多數投票を得るであらうといはれてゐる

陸軍の定期異動

大谷司令官も進級

【東京十三日發】陸軍省では三月の定期異動は先づ師團長の更迭及びこれに伴ふ一部の異動に止め他は行政整理に關連して四月中旬發令する事となり近く三長官會議にて詮衡決定する豫定だが進級の主なるもの左の如し

任陸軍大將 朝鮮軍司令官 中將 林銑十郎

旅順要塞司令官 少將 大谷一男

第一師團司令部附 少將 安藤紀三郎

下關要塞司令官 少將 井上忠也

陸軍砲工學校長 砲兵監少將 杉原美代太郎

少將 岩越恒一

任陸軍中將（各通）

陸軍航空本部員 航空兵大佐 伊藤周次郎

近衛砲兵聯隊長 大佐 西村迪雄

野戰重砲兵第六聯隊長 大佐 平松銀十郎

陸軍技術本部員 多田禮吉

麻布聯隊區司令官 歩兵大佐 中村馨

陸軍造兵廠作業部長 砲兵大佐 津田藤左衛門

陸軍大學校兵學教官 砲兵大佐 中島今朝吾

陸軍野戰砲兵學校教導 騎兵長 山室宗武

近衛師團司令部附 日本大學服務 歩兵大佐 長山正毅

陸軍省兵器局器材課長 歩兵大佐 松井命

陸軍軍務局軍事課長 歩兵大佐 永田鐵山

大邸憲兵隊長 憲兵大佐 永野保

陸軍航空本部第二課長 航空兵大佐 佐野光信

第二十師團參謀長 歩兵大佐 森五六

歩兵第二十三聯隊長 歩兵大佐 大川壽實

參謀本部第二課長 歩兵大佐 小畑敏四郎

歩兵第八聯隊長 歩兵大佐 溝口清

上海派遣軍參謀 歩兵大佐 岡村寧次

騎兵第二十三聯隊長 騎兵大佐 成松恕夫

任陸軍少將（各通）

關東軍司令部附 歩兵大佐 土肥原賢二

再び試驗所を基礎に徹底的に調査し

その上で事業に着手

内地へ歸へる＝斯波顧問談＝

滿鐵顧問斯波忠三郎男は硫安工場問題、昭和製鋼所問題その他技術局關係事務打合せ旁々議會出席の爲十一日出帆うらる丸で上京したが出發にのぞみ語る

「滿洲國も立派に建設されたし之から滿鐵も本腰で仕事をしなければならない、しかるにどうも内地の方で滿鐵の仕事に對しこやかく云はれるので思ふ樣に何事も捗どらないので困る硫安工場なぞも殆ど九分通り出來たが又何とかかんとか云つてゐる樣だ製鋼所の問題も自然まだ判つきりしないだらう、どうもそんなわけで手足を縛つておいて仕事をとろなんていはれては困るよ、今度は關係の仕事や事務の打合せが主だが臨時議會にも顔を出さねばならないし歸るとしても遲いだらう、自分の意見では滿鐵なぞはどうしてもこの際、大きな仕事をしなければうそだ、國家的な大事業を計畫すべきだ、小資本で澤山つくつては何にもならない、それは國家百年の大計じやないよ、內地邊の輿論もそんな點まで進捗してくれると有難いが、又或は絵畫と云つて笑はれるかも知れないが、今一度滿蒙を見直すとが必要だ、自分は二つの考へから中央試驗所をスターテングポイントとして徹底的に滿蒙の調査をなしその上で大事業に着手すると云つた進み方をするのが良いと思ふ、今のところ具體的に何等計畫はない」

四月もの綿類 賣切の盛況

【東京十三日發】最近綿業界は南洋、印度等の爲替軟調を見越し思惑買ひ優勢で四月ものは賣切の盛況であつた

大家山本有三氏を迎へる事に決定した

明治大學文科新設

【東京十三日發】明治大學では今春四月から文藝科、史學科、新文科よりなる文科を新設し、文壇の[illegible]

臧民政總長歸奉

【奉天電話】滿洲國民政部總長臧式毅氏は十三日午前七時着列車にて歸奉した

江口副總裁 十四日朝東上

滿鐵副總裁江口定條氏は八木秘書を同伴、十四日朝の上り旅客機にて東上すると

滿洲國新執政先づ府館諸設備の實素を說き、民力勞苦の意を示す、王道樂土最初の顯現。

◇

中村少佐遭難地に木標建つ、何れ永久的の記念碑が建てられればならぬ、滿蒙巡禮聖地の一。

◇

今度の國際聯盟總會の立役者サイモン英國代表、松平、顔兩代表を招く、松平大人も出席してなごやかな小晩餐會。

◇

リツトン卿一行に對し、支那要人總出で御馳走攻めの計畫、一行の望む所はそれではない。

◇

全國勞農組合聯盟の國家社會主義化、注目に値する一轉回。

臣節問題は 飽迄糾彈

民政議會對策

【東京十二日發】民政黨は十二日臨時議會對策緊急幹部會を開き

一、支那派遣軍の行動を後援し且つ東洋平和確立に對する所期の目的を達するためには擧國一致を要するを以て軍事費に協贊を與へ且つ決議を以つて派遣軍に感謝の意を表す

一、議會は一切の國務につき論議自由なるを以って豫め範圍は限定せざるも調査準備を進める事

一、臣節問題は一切の臣節問題を超越し飽くまで政府の責任を糾彈す

と決定し、臣節問題を決議案に依るべきか質問に依るべきかは十七日の議員總會にて決する事となつた

關東廳の異動 徐々に發表

關東廳の異動發表は十四、五日頃の筈であつたが種々な事情で一齊に行はず徐々に發表する方針となつた、然し課長以下小學校教員方面の者は遲くとも二十日前後一齊に發表を見るであらうと

一般軍縮會議のドイツ代表

[illegible]ルグ氏、ベルゼエク伯、[illegible]フォン・フレイベルグ將軍、シエーン（ヘイシツ將軍、メーレンデユーフ氏

東亞の謎（215）

取りつ取られつ（九）

國枝史郎 作 挿畫 伊藤順三

汪は紙幣を受け取ると、自分のポケットへ捻込んで了つた。

市太郎は汪の家を飛び出した。

×　×　×

同じ夜朱仁輔の例の部屋から、朱仁輔の怒聲が叫ぶやうに「取りやアがつたな！地圖を奴が！」

直に狂氣みた朱仁輔の姿が、その部屋から飛出して、中庭を通り主屋へ現はれ、武村の部屋へ侵入した。

「武村さん、貴郎取つたな！」

「何を？」

と武村は驚いたやうに云つた。

「地圖だ！例の地圖だ！」

「地圖は貴郎が占有してゐる筈だ」

「それが無いのだ、その地圖が無いのだ」

しかし武村はセセラ笑つた。

「ご冗談ものでせう、芝居なんかしちやア不可ない」

「本當です、武村さん、地圖が無いんです」

「さう云つてゐる朱仁輔の聲や表情に、僞らしいものが無かつたので、武村もすつかり驚いて了つた。

「へえ、それぢやア本當なんですか。……それにしても何奴が……そんなに素早く……」

二人はひどい總裁の顔を、しばらく無言のまゝ突き合はせてゐた

吉五郎は家にゐなかつた。

（市太郎の家へ行つて待ち伏せしてやらう。さうして捕へてあの包を……）

かう思つて彼は△△町にある、市太郎の家の方へ歩いてゐた。

市太郎の家の門口まで來た。

市太郎の家と云つたところで、一軒持つてゐるのでは無く、二階借りをしてゐるのであつた。煙草屋の二階を借りてゐるのであつた

「實ばれ、ちよつと、お頼みしたいので」

また市太郎は探るやうに云つた

「何んでせうな、どんなことで」

「此方にちよつとでも損のいくことなら、めつたに頼まれることではないと、もうすつかり利己的になつて、用心しいしい汪は云つた

「大したことでもないんですが、……今日誰かお家の者が、裏庭に居りやアしませんでしたかな」

「今日……裏庭に……家の者が……アツハハハ、莫迦々々しい。わしの家の裏庭へなら、幾人となく家の奴等が、出たり這入つたりいたしましたよ。……」

「さうでせうな」大笑ひだ。……

實は先刻私ですがな、うつかりお家の裏庭へですな、土塀越しに包物を投げ込んだので……」

「へえ、包みを、わしの裏庭へ。……で、何かその包みの中に……」

猜深さうに疑はしさうに、汪は澄んだ眼をパチ〳〵させた。

「ナーニ、ナーニ、何んでもないので。……たいして未練は無いんですが、併し私にとりましては、ちよつと大切な圖面が這入つてゐるので……」

「あゝ然うですか、ようござんす直ぐそれでは探させて見ませう」

氣安く汪は裏の方へ行つた。

十分あまりも經つた時汪は包物を持つて出て來た。

「家の婦婦の奴が、裏庭に居た時降つて來たさうで。早速渡してよこしました。これでせうな、これださいふことで」

「さうです〳〵、これは何うも。……お蔭です、こいつた、艶つていふ女に」

「さうですかい、驚きませう」

血盟團の背後に意外な大人物
警視廳も今更驚ろく
拘留中の者も一應取調釋放か

【東京十三日發】血盟團に對する警視廳の取調べは檢事局より出張してゐる木内檢事を加へ七警部が分擔取調べを進めてゐるが、その結果彼等の背後に動かす事の出來ぬ人物或は大きな黑幕が横はつてゐる事が漸く明かとなつたので警視廳は今更の如く驚倒してゐるこれ等に對しては如何ともする能はないので現在拘留中の範圍内で極力その核心に觸れて行かうといふのである、一方拘留中の權藤成卿、井上日昭の兩名は前記の黑幕と同體なる形になつてゐるので、結局一應の取り調べに止め兩三日中に釋放の外ない模樣である

爆彈三勇士に
祭粢料御下賜

【東京十二日發】長き漫りでは爆彈三勇士の壯烈なる最期を聞召され特に祭粢料一封づゝ御下賜の御沙汰あらせられた

ブ氏の國葬

【パリ十二日發】七日逝去したブリアン前外相の國葬は本日各國使臣多數參列裡に擧行された、遺骸はパッシーノ墓地に運ばれたが暫く同所に安置の上故郷ノルマンヂーに送られ埋葬される筈

五十七代表參列

【パリ十二日發】本日執行されたブリアン氏の國葬は代表を派遣した國五十七ケ國參列者數十萬未曾有の盛儀であつた齋場は寄贈の花輪で埋まるばかりで首相タルジュー氏はブリアン氏生前の功績を稱へて弔辭を讀み遺骸は一面に黑布を敷いた市外パッセーの墓地に運ばれ一時同所に安置された、棺脇には歐洲大戰の老勇士八名が附添ひ外頭には軍樂隊が悲しみの曲を奏しつゝ沿路數十萬の葬送者の哀悼を浴びつゝ墓所に赴いた

奉天體育協會スケジュール

昨年は時局の關係で九月のスポーツシーズンから各種競技は一切に中止の止むなきに至つたが、本年は時局も一段落を告げ滿洲國實現と共にスポーツ方面も一層力を注ぎ活躍を試みることゝなつた、奉天體育協會における本年度のスケジュールにおいても左の如く決定しシーズンの到來を待つて各種競技共大飛躍が期待されてゐる

四月廿九日 第十回奉天市民マラソン大會
五月八日 第二回奉天排球大會
同十五日 奉天陸上競技大會
同廿九日 奉天市民相撲大會
六月十二日 プール開き大會
同十九日 第十回奉撫對抗陸上競技大會
同廿六日 奉天氷上選手權大會
七月十日 第七回州外氷上對抗競技大會
同十九日 奉撫對抗氷上競技大會
同廿四日 州内外對抗氷上競技大會
同卅一日 第三回奉天京城對抗氷上競技大會
八月十四日 第三回全滿體育ボール競技大會
同廿一日 外來陸上競技大會
同廿八日 水泳納會
九月十一日 奉天庭球大會
同二十三日 滿鐵初等學校體育大會
十一月三日 第十一回奉天市民マラソン大會
十二月十三日 リンク開き大會
同三十九日 奉天氷上選手權大會
一月八日 全滿中等學校氷上競技大會
同十五日 全滿氷上選手權大會
同二十二日 奉撫對抗氷上競技大會
同二十九日 滿鐵初等學校氷上競技大會
二月五日 奉天氷上納會【奉天電話】

五大都市交通機關のゼネ、スト計畫
警視廳首腦者を檢束

【東京十三日發】警視廳では十二日夕刻から五大都市ゼネ、スト計畫につき日本交通同盟首腦部と全協系の危險分子を嚴重警戒してゐたが今朝横濱市電罷業敢行の報に接するや東京交通勞働首腦部總檢束のため出動した

横濱市電總罷業
非常編成で一部運轉

【横濱十三日發】横濱市電爭議は十三日午前三時總罷業の最後指令出で、午前五時二十分始發電車から總罷業に入り電燈局の非常編成で一部の運轉を開始したが、運轉車輛僅かに數十臺に止まり全市民交通の大混亂を呈してゐる

從業員要求内容

【横濱十三日發】横濱市電從業員は豫て當局に對し

一、馘首絶對反對
一、貫銀引下げ賞與減額反對
一、事故に依る處罰反對
一、兵役應召者日給全額支給

等の要求中なりし處十二日これを拒絶されたので十三日早曉より總罷業に入つた

重要線のみ
辛うじて運轉

【横濱十三日發】市電當局では罷業對策として從業員中の在郷軍人主要會員の非常狩出した行ひ青年團の應援で運轉車臺の增加を圖つてゐるが、午前八時頃迄四十臺で重要路線のみ辛うじて運轉してゐる、一方罷業團本部では移動本部からの指令を待つと同時に從業員警備係は全市を飛廻り罷業裏切防止に大童となつてゐる、縣當局では五大都市市電ゼネ・ストとなる事を憂慮して從業員中の尖鋭分子檢束を開始した、市電當局では二十七名を新規に雇入れ之を發表すると同時に從業員に對し直に職場に就く事を命じ之に應ぜざれば解職と認めると強硬なる通達を發した

東京市電警戒

【東京十三日發】横濱市電ゼネ、ストが東京市電に及ぼす影響を憂慮した東京市電當局は各車庫の情況を聽取すると同時に萬一の手配を了した

テロ時代の救ひ主
防彈チョッキ引張凧

現下のテロ時代において鋼博士として世界的に有名な仙臺の本多博士が最初防彈チョッキを發案したこと既報の通りであるが、名士或は出征軍人の身邊を案じて註文が頗る多いものこと【寫眞は製作に忙しい防彈チョッキ】

遼河解氷し
汽船營口に入る

十三日當地滿鐵埠頭への情報によれば、春風吹き初めて遼河の結氷はこの數日來漸く解氷期に入つたが、十二日午後六時營口支那埠頭に蘇興公司の同元號が着埠した、蓋し本春の遼河の河開きとみられてゐる、今後續々特產積込みの船舶が入港するであらう

明後日ごろから暖くならう
奥地はけふも雪降る

昨朝から急に寒冷を催して建國の祝典氣分に浸つた人々の出足を鈍らしめ、内地からやつてきた人々を「流石に滿洲は少し寒い」と長歎せしめてゐるが、この寒さはいつまで續くか、若草山の觀測所に伺ひを立てゝみる

今朝十一時の溫度は零下三度、奥地の方も零下十度位に下降してゐます、この寒さも明日あたりまで續きさうですが、明後日頃からは暖くなるものと思ひます、丁度渤海附近にあつた低氣壓がシベリヤの西方に去り、その後へ北支那から黃河方面へ高氣壓が擡頭したので に北風に變つたやうです、然しだんだん東の方へのび今日午前十一時には九州方面に向ひ、高氣壓も南東方へ廻つて行きます、だから今明日は今の寒さが續きませうが、風も西から南へ移つて行くやうですからせいぜい一兩日中の間でせう、奥地はシベリヤ方面の低氣壓の影響で長春、開原など今日も雪です、渤海附近は黃砂を交へてゐますが天氣は晴れてゐるやうです

大連二中入學者

大連第二中學校の本年度入學合格者は左の如く決定した(五十音順)

青木朗、青木秀雄、青木肇、淺野政敏、足立幸輝、有江勝、有田茂、安東壽一、案納正亘、安樂政敏、池田實、石黑敏夫、石丸稔、石村長毅、石本範男、礒邊治郎、市川明、一番ケ瀬博、伊藤金光、伊東滿雄、稻葉好光、飯毛滋、井本誠、入江一夫、鵜飼秀雄、宇澤達雄、打出二稲、宇田錦吾、江口孝之、江口勉、遠藤健兒、大内充彥、大里治人、大下寛、大島巖、太田彰、太田秀雄、大谷深、大平直雄、岡田光夫、岡田敬朗、岡松眞雄、荻野四郎、荻野武夫、奥壽一、小澤忠彥、尾崎幸路、小澤琢磨、尾澤充雄、小野清隆、桂武、桂司、門脇計良、金崎利光、上島保、加茂卓平、辛島一郎、川上廣次、北鍊平、北田末男、永谷貞三郎、吉川雅晴、木村毅、桐山一夫、草場宏、久保一郎、久保田弘、窪田正久、倉岡芳明、栗山英太郎、黑木英夫、黑柳保太、見坊和雄、小林勳、小山弘、小吉博文、齋藤雄二、酒井弘、堺光男、酒井嘉嗣、佐古近雄、佐々木義重、佐藤隆三、佐藤有佐藤忠治、佐藤正次、眞田稔、艶野正也、篠崎繁夫、柴田滿郎、芝田義雄、潮田武彥、下久要、周明宣、城島國弘、初學魁、白石正、白石延夫、白神毅、須古尚武、鈴木力男、須藤克己、瀨川鐵夫、瀨田悉、園木謙彥、園山三、高木郷太郎、高木登、高瀨一夫、高谷敏男、高名計三、瀧本守二、田崎豐秋、田地野孝司、田中勉矣、田中滿明、田原義男、田森茂光、中條外海男、張傳德、長命昇、築地七郎、土田悉二、東鄉滿、東條利男、戸倉利濱、遠山旭二郎、内藤高廣、中尾久つ、中野清一、永井進、成田正、西端克美、西畑信雄、西村澄雄、野崎牧、野尻哲一、橋本匡輔、畑廣俊、花野滿男、濱岡泰二、林克巳、林喜夫、原泰雄、春秋敏次、肥後守、平井康一、藤武章、藤田勉、藤田春雄、藤原敬吉、藤本龍男、保坂忠吾、前澤誠一、眞貴田正二、松尾繁助、松本紀夫、眞殿篤、眞子雅敏、前原謙吾、三浦光有、三浦滿、三木五郎、三隅壽雄、南川芳男、三原克己、宮川清、宮田丁巳郎、宮本秀德、森春雄、森幹也、森川正也、毛利清男、八雲草二、藪内敬之、山浦綴藏、山口順作、山口雄次郎、山本政次郎、山本隆康、山下武夫、山下督夫、山口光、横川正、横田優、吉田博、吉村道三、吉本光紀、米田茂、幸津貞夫、渡部通文、和田茂、和田智雄、和田弘

あてなく入込む血氣の若人の群
送還に忙しい水上署

入港を警戒してゐる

陽春に浮れて、新國家へのあこがれから一旗あげずんばの血氣の若人達は船毎に多く係の水上署員に多忙の目を見せてゐるが、最近では單に神戸大連間の定期船のみらず各地の港から便船に身體一つを託して渡滿するものが激增し、保護繩の擴張を餘儀なくされてゐるこの理由は新國家の成立並に滿洲事變のショックが内地の津々浦々まで大きく響いてゐる事を證明するもので、殊に面白い現象は例年無鐵砲に來滿するものに比較して頗る生一本のものが多く、何れも風雲を捲き起し時流に乘つてと云ふ大きな希望に燃えてゐる、勿論水上署としてはこれらの若人達に對して現下の滿蒙事情を詳しく說き無鐵砲な渡滿を戒め夫々保護を加へその大部分を送還してゐる、右について廣田保安主任は語る

例年この陽氣のホカホカした頃になると家出人や斷落ちが增えて來ると云つた有樣で同情はするが、内地からの保護手配のある以上一應送り返してゐるわけだが斷落者が少いかはりポツンポツンと男女にかかはらず一人々々で來る、そして女は大抵内地で女給などしてゐたものが多く、どうせ女給をやるなら滿蒙の新國家でと云つた氣持のものが多いやうだ、本署では奉天署邊りからの依賴もあり充分手をつくしてこれ等目あてなしの若人達の

仁左衛門初放送

【東京十三日發】片岡仁左衛門の初放送は十三日午後六時半(滿洲時)よりAKで新歌舞伎座からの中繼を行ふ事になつたが松井氏作の人形師二場である

米國の失業群
八百五十萬

【ワシントン發】歐洲大戰後の一等成金國として「アメリカ華やかなりし頃」の上景氣は昔の夢、餓孚道に横はるところまでは行かないが、ワシントンやニューヨークその他の主なる都會では乞食が街路にウヨウヨしてゐることは事實で市の失業救濟や個人の慈善事業では到底間に合はず失業者が喰ふに困つての小泥棒や生活難の自殺などは日常ザラに見る街頭小景、アメリカ勞働總聯合の發表した失業者合計八百五十萬は凄い限り、イギリスも不景氣に見舞はれて四苦八苦だが米國は數年前榮華の夢をたんまりと見ただけにその反動は一層ひどい、失業群のデモ行進などは毎日のことで當局の頭を一向刺戟しない、彼等の要求するところは國庫から失業手當を供給し同時に數十億の緊急公債を募つて事業を起し失業者に職を與へるにあるがこれがなかなか思ふやうに行かぬらしい、聯邦政府は緊急復興會社によつて間接に失業者を保護するが直接失業者の衣食の道は各州及び市當局でやつて貰ひたいとのこと、一種の黃金に惠まれヤンキーも世界の不況を外に永遠の經濟天國を享樂し得ないのは是非もない次第である

黑河叛兵を討伐
討伐隊は明朝までに到着
邦人の生命財產安全

【チチハル十三日發】黑龍江省長官公署への入電によれば黑河の兵變について在留邦人の生命財產には今の處異狀なきもの如し、討伐隊はトラック二十五臺乘馬諸共急行しつゝあるので十四日朝迄には黑河に到着するといはれてゐる

技術協會座談會

滿洲技術協會では來る十六日午後四時半よりヤマトホテルに於て十六日會を開催、左の諸問題につき座談會を開催一般の來會を歡迎するさ

イ、滿蒙の資源と勞力に就て
ロ、技術家は滿蒙に如何に進出すべきか
ハ、滿蒙平野の交通改善に就て
ニ、滿蒙の資源と技術に就て
ホ、日支人は滿蒙にて如何に提攜すべきか

なほ右座談會終了後、七時より同所に於いて今回内地引揚の鈴木二郎氏の送別晩餐會を開催有志の出席を希望するさ、會費二圓五十錢

滿鐵倶樂部主催
各部對抗 個人選手 卓球大會
接戰相次ぐ午前中戰績

大連滿鐵社員倶樂部主催の優勝旗爭奪の各部對抗及び個人選手權の卓球大會は十三日午前九時より同倶樂部樓上に於て開催、各部對抗競技は各部の應援團に聲援され白熱的ゲームを續け、個人戰もまた接戰に觀衆喚聲を擧ぐ、午前中の戰績左の如くである

▲第一回戰
相島3—2中村、岩崎3—2吉丸、針原3—0山路、川久保3—0加藤

▲準決勝戰
岩崎3—0川久保
相島3—0針原

▲豫備戰
吉丸3—0

個人戰

團體戰

勝 負
鐵道部A組—用度
南滿瓦斯A組—地方部
大連工場—甘井子埠頭

オリンピック迫り運動界意氣込む
わが有望な種目と選手

來るべきロスアンゼルスのオリンピック大會こそは!とは今日本の總てのアスリートが持つ大きな望みである

◇

日本が初めて世界の檜舞臺たるオリンピックに參加したのは明治四十五年で參加した選手は三島、金栗の兩選手であつた、後十五年の星霜は日本をして試鍊のレベルを越えて世界強豪と鎬を爭ふ域に達せしめた、思ひ起すアムステルダム空高く燦然たる日章旗を掲げた第十回世界オリンピック大會を、快報はアムステルダムから日本へと飛んだ、如何に我々はこの快報に狂喜した事か

◇

今回のオリンピック大會は前回よりもより以上の成績を擧げやうと總ての人々は今死物狂ひで準備中である、四月中旬から全國十六ケ所で第一次豫選が行はれ、更に五月二十八、九兩日明治神宮で第二次豫選が行はれ、當夜代表選手詮衡委員會で最後の篩が行はれて榮ある代表者の決定を見る、選拔の方針は「確實に入賞し得るもの」と言ふ條件を第一として選拔される、勿論第一豫選と昭和六年度の成績とが參考とされる、然らばどんな種目が有望だらうか、先づ第一にジャンプである、三段跳、走巾跳・走高跳、棒高跳で續いてマラソンである

◇

今日本にはジャンパーとしては多士濟々である、織田、南部の兩強豪に次で三段跳の大島(關大)柴田(滿洲)棒高跳の西田(早大)望月(東文理)走高跳の木村(早大)等々である、昨年度三段跳の世界各國記錄から見ると織田の十五米五八が第一位、大島が十五米四四で第二位、第三位はスヱーデンのスウエンソンが十五米一三、第四位が我滿洲の柴田が十四米九三である、南部の實力は十五米三〇臺であるから織田、南部、大島と出場するとするならばこの競技における日本の全勝は夢想ではない

◇

走高跳の木村の一米九四は世界第九位に位してゐるが、一米九六の記錄を出したことのある彼であるからスピッツ(米國記錄二米〇一)バーグ(米國記錄一米九九)スペンサー(米國記錄一米九八)等の強豪と接戰し得るであらうと豫想されてゐる

走巾跳に於ける南部の七米九八は昭和六年度の世界最高記錄であるが、世界のベストテンの二位から十位まで全部アメリカ選手によつて占められてゐる、遠征といふ難いコンディションを考へても先づ南部の優勝は確實だし或は織田も入賞し得よう

◇

世界的に名高い日本のマラソン、毎回その優勝を豫想されて居たが失敗に終り漸く前回入賞して一躍光明をみとめた、鹽飽、高橋、金津田と世界的の記錄を出して居るが、超人ヌルミが今回は一萬とマラソンに出場すると云つて居るから若し又ヌルミが出たら恐らくあの超スピードでマラソンの選手權をかつさらつて行くかも知れない日本出場選手がよく協力してその實力を發揮し得たなら、出場全選手の入賞は豫想し難いものではない

◇

來るべき第一次豫選會こそわれ等が世界的飛躍への第一歩である

天氣豫報
十四日 西の風 晴一時曇

各地溫度

	十三日午前十一時	昨日最低
大連	零下三、六	零下二、五
旅順	同二、五	同三、〇
營口	同七、二	同四、二
奉天	同七、二	同八、四
長春	同一〇、一	同一三、四

饑饉義捐金

東北地方饑饉義捐金として八家子信號場一同より金三圓を本社に寄託があつた

大連神社の月次祭

來る十五日の大連神社の月次祭には氏子代參當番町共榮住宅組合區の氏子役員參列の上、午前十時より月次祭典執行あり畢りて神樂を奉仕す、尚當日は一般參拜者の爲早朝より神樂を奉仕し神酒御供物の饗與ありさ

通行中强奪

十二日午後八時三十分市内北大山通十七番地後藤カツ子(二七)が買物のため伊勢町二三番地を通行中、尾行して來た三十歳位の支那人がカツ子の持つてゐた二圓五十錢入りのオペラバックを強奪、大山通方面へ逃走した、大連署で犯人嚴探中

吉林の建國祝賀最終日

【吉林特電十三日發】建國祝賀の最終日たる十二日の吉林における情況は前日より降りつゞく雪の中にもかゝはらず前兩日以上にこれが最後の祝賀だとて滿洲國側は朝來龍の舞や獅子舞や高脚踊りで市中を練り歩くといふ我を忘れての大はしやぎであつた、市内は目下雪降りで夜に入つて寒さは增して零下十三度にまで下つたが吉林省城二十萬民衆はこの光輝ある滿蒙維新の大業成就を喜び今少し祝賀の日の永からんことさへ希望した狀態であつた

海軍飛行場
二ケ所に設置

【東京十三日發】海軍省では國防上飛行根據地二ケ所を選定する事となつたが候補地として東京灣と大湊要港部附近が有力視されてゐる

千人針風景
銃後に光る婦人の力

◇滿洲の事變突發以來、滿洲及び上海の戰線に皇軍の威武は光り輝やき、戰勝の快報はラヂオニュースに號外に、滿都の市民を彌が上に歡喜の絶頂に上らせてゐる。出征を見送る戶毎の日章旗は春の陽を浴びて、飜々と飜へり、道行く人々に萬歲を叫ばしめてゐるのは昨今の情景である。

◇この涙ぐましいシーンは世界何れの國民にも眞似は出來まい、日本婦人のみの誇り得る尊さである。

◇出征將士の家族慰問に就ては當局始め各方面が協力してその慰問に遺漏なきを期してゐるが、こゝに一つの絶好の慰問品がある。それは、滋養と緣の深い滋強飲料カルピスである。

◇省線電車の驛頭に、各デパートの入口に、夫を思ふ妙齡の夫人、孫を御國の軍に捧げる白髮の老婦人、さては出征軍人の女兒ともおぼしきいたいけな小兒の、布と針を持つて通行の婦人に一針の針を求むるの光景は軍國日本のみが持つ床しい現れである。肉親の家族が出征軍人のために身の安全を祈願して、千人の婦人から求め得た一片の腹卷こそは[illegible]の防彈チョッキにも優る尊い御守である。縫ひ與ふる途上の女性、受くる婦人

◇夏は冷たく、冬は濕かに、四季を通じて美味芳醇なカルピスが、特に、姙婦のツワリを癒し胎兒の骨格を強め、小兒の發育を助けることは周知の事實であります。常に銃後にあつて磐石の重きを持つ我が日本婦人よ、將來、護國の勇士たるべき御在の胎兒、小兒等に、いま、澤山カルピスを與へて、百年の計をお建て置き下さい。筋骨隆々、カルピス育ちの勇士たちは明日の日本國を背負つて立つのであります。

本日の相場

オイシイすし米 一叺 五圓九十錢
特等白米 同 五圓五十錢
一等白米 同 五圓三十錢
味の素 小罐 八十四錢
赤玉ポートワイン 一本 八十五錢
蜂ブドー酒
玉パン粉 一本 九十錢
イカリソース 一合 七十錢
サラダ油 一合 五十錢
銘酒 白鶴 一升 四十五錢
同 加茂鶴

銘酒醸造發賣元 若狹町(安番北手前) 大勉强 近江屋

武門血笑記 (83)

下村悦夫作
布施長春挿畫

道中双六 (三)

が、その瞬間に――。

「えいつ」

照枝の金鈴を振るやうな氣合！左手に持つてゐた竹の杖に、手が掛つたかと思ふと、白虹燦と輝いて、抜き打ちに擲ひ上げた小太刀の妙手！前に迫つた一人が顎から鼻柱へかけて、すうつと斜に紅をひいたやうに走る紅！

「うう……」

と、思はず押へた手の間から、どつと泉のやうに噴き出した鮮血！

と、同時に――

「たつ」

作楽の鐵石を打つやうな氣合！餓れる味方を押しのけて、跳り込んだ一人を、引外して、颯つと打ち下した脇差！力は切味に於て古今の銘刀にも匹敵すると云はれた大和守安定一尺五寸の業物、見事に擽つて、敵は脳天を眞つ二つ、血汐を上げて、のけ反る。この二人の水も溜らぬ早業に恐れを爲したが、無頼漢達は死骸を捨てゝ、一時どつと後へ下つた。

路は爪先上りの嶮しい難所、闘ひはこうして、自から上手に廻つた無頼漢と、下手になつた作楽と照枝の對陣となつた。

作楽は安定を錵子下りの下段にとつて、敵の仕掛を待つ八方破れの構へ。自分の身を守るよりも、照枝の身を案じて、變通自在の守勢を擇んだのと見える。

これに比べて、照枝の構へは、不思議と思はれる程に型外れの、然も寸分の隙もない奇怪なものであつた。左足を引いて、體を斜に片手正眼、腕一ぱい水平に突き出したのは一尺二寸餘りの細身ながら明燦々たる仕込刀であつた。それは恰も、その刀身が槍の穂先であり、その腕が千段巻であり、その身體が柄とも見える、不思議な刀法であつた。

無頼漢達は、後に坂を負ふてゐるので、逃げるにも逃げられず、ぴつたりと肩と肩とを比べて、槍襖のやうに長刀の錵子を揃へてゐるが、その手にも足にも、青ざめた顔にも、明に恐怖の色を見せてぢりぐと後へすだつてゐる。

「無益な殺生はせぬ。歸れ、が、何物に頼まれた、云へ、命は助けてやる」

作楽の聲には、こうした時にも何時ものやうな、人間らしい温かみがあつた。

が、無頼漢達は、答へやうとはしない。齒を喰縛つたまゝ、目茶苦茶剣法は剣法なりに、敵に打ち込む隙を與へまいとする持久戰の闘法。

戰ひは、未だほんの四分の半時にも足らぬ間であつたが、路は名にし負ふ東海道の本街道、見る見る路の上と下に各七八人の旅人が路を塞がれて、恐い者見たさの、おつかな吃驚で、遠くの方に立ち止まつたまま、手に汗を握つて見物してゐる。

「云へ、云はぬと斬るぞ」

作楽は下段にとつてゐた刀を、ぐいと上げて、ぴたりと正眼につけた。

と、その一刹那！轟然と、四邊の谷間に響き渡つた銃聲！

「あつ」

作楽は照枝を抱きかゝへるやうにして、ぴたりと、二人で大地に身を伏せた。

と、その銃聲が、何かの合圖であつたと見えて、突如、坂の上と下から、各十五人の人數が、手んでに長刀、棍棒、山刀などを引下げて、どつと喚き聲を上げながら見物を押しのけて馳け寄せた。

映界を席捲した 爆彈三勇士

檢閲レコードを破る

最近軍事、讀と上海事件のニュースとで内務省のフィルム檢閲所は毎日午後八時頃まで戰場のやうな奮闘を續けてゐるが就中「爆彈三勇士」は各社が競ふて製作し全國の常設館でも先を爭つて上映しつゝある爲め檢閲申請數は頗る多く八日中に檢閲を了したものが二百五十三本に達し御大典映畫以來のレコードを作るに至つた今各社の題名及び申請數を調べると

▲河合映畫「忠魂肉彈三勇士」（二十一本）▲新興キネマ「肉彈三勇士」（四十七本）▲東活映畫「忠烈肉彈三勇士」（三十三本）▲關西映畫「爆彈三勇士」（三十一本）▲亦澤キネマ「昭和の軍神爆彈三勇士」（五十九本）▲日活映畫「譽は高し爆彈三勇士」（二十四本）▲教育資料研究會「爆彈三勇士」（三十八本）

で松竹では「滿洲行進曲」中に三勇士を取入れた爲獨立した三勇士は製作しなかつた

浪曲眞打大會 二日目演題

大連劇場で十二日より開演した京山圓造、宮川女左近一行の浪曲眞打競演會は好評を博してゐるが二日目（十三日）演題左の如し

演題	演者
一豐の妻	宮川　初子
戀の生命	英　紅月
藪井玄意	京山　吾樂
義　烈	桃中軒みのる
肉附の面	天津　乙女
法廷の涙	京山　圓造
頓智與之助	宮川女左近

キネマ漫語

「ノアの箱船」に關してワーナーの支配人三宅氏と映樂館側との間に問題が起きたかの如く傳へられてゐたが▲結果は反對に映樂館がワーナーと正式契約を結んで近々ワーナーの大物が續々入ることゝなつた▲「若き日の感激」でガッチリとファンを握つて連日大入滿員を續けてゐる中央館では近くヤンニングの「嘆きの天使」を上映することに定まつた▲南さんこの處大飛躍であるが▲これに反して同館の組合員たる所謂お歴々の映畫的非常識はしばしば幕内の物笑ひとなつてゐる

映畫紹介 ビッグハウス

メトロ映畫【映樂館上映】

◇◇ビッグハウス◇◇ メトロのギャング映畫、ジョージ・ヒル監督、チエスター、モリス主演でロバート、モントゴメリーと例のウオーレス、ビアリーが助演してゐる、主への祈りも讃美歌も夢と考へてゐるギャングにも時に眞の戀愛や正義がある、獵奇的な物語りである

この壯快なるギャング物語りはアメリカに於て實際あつたことより脚色されたものだと聞いてゐる、事實晝と夜の二様の大統領を持つてゐるアメリカでは有り得ることゝ思はれるが、然し警察權の行き届いた日本では到底想像することが出來ない、從つて此の映畫が日本に於て公開されるに先立つて懺悔なる檢閲の鋏が加へられたことは當然である、若し觀客が此の點を考慮してこの映畫を觀賞し得たならばその總ての良さを味はふことが出來るであらう

×

物語りは、ふとした過ちより刑務所に入れられた小心な青年ケント（ロバート・モントゴメリー）が身體検査の際同囚バッチ（ウオーレス・ビアリー）のナイフを同囚モーガン（チエスター・モリス）の上衣にかくし、看守に發見されてケントはモーガンの恨みを買ふ、脱走したモーガンはケントに復讐すべく先づケントの妹アン（ライラー・ハイアムズ）に近づくが却つて戀に落ち、油斷してゐたため再び刑務所へ送られる、この時刑務所ではバッチが首領となり大破獄を起すがモーガンは看守を守つてバッチと戰ひこれを倒しその罪を許されてアンと温き生活に入る

×

先づこの灰色の空と灰色の建物とをバックとした灰色の人生が一女性ソフランセス・マツオン孃の手によつて描かれたことに驚嘆する

この映畫の強みは終始ストーリーの監督手法だ、刑務所の入口にフアースト・シーンを開いて刑務所の出口にラスト・シーンを結ぶまでの獄内の描寫、陰鬱な笑ひと重い足音と囚人の童心とによつて或る人生を描き出すことに成功してゐる、又トーキー映畫として最後の脱獄騷動のシーンは機關銃、タンクまで引出し完全に音響效果を擧げ、物凄いまでに觀客を緊張せしめる

×

俳優中チエスター、モリスは主演者としての貫禄を充分示し、結局モリスの映畫たらしめてゐるが、ビアリー・モントゴメリーも亦良き助演者として活躍してゐる、ライラ・ハイアムズ孃は出場々面も少ないが何となく喰ひ足らぬ氣がする

×

とにかくこの「ビック・ハウス」は壯快な面白い映畫であり、甘い戀物語りを持つた映畫であり、そして又人生の一面に就いて考へさせられる映畫である、一つの秀作として誇り得よう